

有毒ガスによる影響評価について

1. はじめに

「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」、「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」及び「使用済燃料の再処理の事業に係る再処理事業者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」では、有毒ガスが発生した場合でも再処理施設の安全性を確保することを要求している。

有毒ガスに対する影響評価及び対策は既許可にて確認済みであるが、今回、影響評価ガイドが策定され、有毒ガスが施設の安全性を確保するために必要な要員（運転員及び重大事故等の対処要員）の対処能力に影響を与えないことを評価するための方法が具体化されたことから、改めて既許可の内容を確認している。

有毒ガスによる要員への影響評価の確認結果については、以下の内容で示すことを考えている。

2. 資料及び作成方針

資料の作成にあたっては、既許可において有毒ガスによる要員への影響を記載した箇所を抽出して整理する。抽出及び整理の流れ並びに作成する資料を以下に示す。

- ① 「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」、「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則の解釈」及び「使用済燃料の再処理の事業に係る再処理事業者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力に係る審査基準」の条文ごとに有毒ガスによる要員への影響に関わるか否かを確認⇒別紙1「有毒ガス防護に係る規則等の確認結果」参照
- ② 上記①で抽出した規則等に関連する項目を既許可より抽出⇒別紙2「有毒ガス防護に係る申請書項目の抽出結果（確認中）」参照
- ③ 上記②で抽出した申請書の項目ごとに、既許可での整理結果、今回申請での確認結果、申請書変更の要否及びその理由、申請書変更案を整理⇒別紙3「有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）」参照

上記③で作成する申請書の新旧比較表では、既許可での整理結果と今回申請での確認結果の比較にあたって、影響評価ガイドでの確認手順を参考に、有毒ガスの発生源、有毒ガス防護対象者、防護対策、検知手段の観点で整理する。また、既許可における申請内容からの変更点及びその理由を明記する。

なお、整理した新旧比較表をもとに整理資料の構成を変更する（別紙4「有毒ガス防護に係る整理資料構成案」参照）。また、作成した新旧比較表は整理資料に含める。

以上

有毒ガス防護に係る規則等の確認結果

有毒ガス防護に係る規則等の確認結果を下表に示す（整理資料 補足説明資料 16 の内容を修正）。

規則等の条文は、有毒ガス防護対象者及び防護対策の観点で、第 20 条、第 26 条、第 28 条、第 33 条及び審査基準（技術的能力）が該当する。また、有毒ガスの発生源の観点で、第 5 条、第 9 条、第 12 条、第 28 条及び第 33 条が該当し、検知手段の観点で、第 15 条、第 27 条及び第 47 条が該当する。その他、有毒ガス影響評価における大気拡散評価の観点及び制御室等の居住性の観点で、第 16 条、第 44 条及び第 46 条が関連する。

【凡例】○：関係条文
×：関係なし

事業指定基準規則	条文	関係性	備考
第 1 条	定義	×	用語の定義であり、要求事項ではないことから、関係条文ではない。
第 2 条	核燃料物質の臨界防止	×	核燃料物質の臨界防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 3 条	遮蔽等	×	遮蔽等に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 4 条	閉じ込めの機能	×	閉じ込めに係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 5 条	火災等による損傷の防止	○	有毒ガスの発生源（消火後に発生する有毒ガス）の観点で関係する。
第 6 条	安全機能を有する施設の地盤	×	安全機能を有する施設の地盤に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 7 条	地震による損傷の防止	×	地震による損傷の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 8 条	津波による損傷の防止	×	津波による損傷の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 9 条	外部からの衝撃による損傷の防止	○	有毒ガスの発生源（外部火災による二次的影響のばい煙・有毒ガス、有毒ガス、化学物質の漏えい、降下火砕物による大気汚染、自然現象による毒性ガス等）の観点で関係する。
第 10 条	再処理施設への人の不法な侵入等の防止	×	再処理施設への人の不法な侵入等の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 11 条	溢水による損傷の防止	×	溢水による損傷の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 12 条	化学薬品の漏えいによる損傷の防止	○	有毒ガスの発生源（化学薬品の漏えい）及び化学薬品の取り扱いに係る基本方針の観点で関係する。
第 13 条	誤操作の防止	×	誤操作の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 14 条	安全避難通路等	×	安全避難通路等に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。

事業指定基準規則 条文		関係性	備考
第 15 条	安全機能を有する施設	○	有毒ガスの検知手段（通信連絡設備を新設する場合）の観点で関係する。
第 16 条	運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止	○	有毒ガス影響評価における大気拡散評価の観点で関連する。
第 17 条	使用済燃料の貯蔵施設等	×	使用済燃料の貯蔵施設等に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 18 条	計測制御系統施設	×	計測制御系統施設に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 19 条	安全保護回路	×	安全保護回路に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 20 条	制御室等	○	有毒ガス防護対象者及び防護対策（運転員及び重大事故等の対処要員に対する制御室の居住性）の観点で関係する。
第 21 条	廃棄施設	×	廃棄施設に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 22 条	保管廃棄施設	×	保管廃棄施設に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 23 条	放射線管理施設	×	放射線管理施設に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 24 条	監視設備	×	監視設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 25 条	保安電源設備	×	保安電源設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない。
第 26 条	緊急時対策所	○	有毒ガス防護対象者及び防護対策（重大事故等の対処要員に対する緊急時対策所の居住性）の観点で関係する。
第 27 条	通信連絡設備	○	有毒ガスの検知手段（通信連絡設備を新設する場合）の観点で関係する。
第 28 条	重大事故等の拡大の防止等	○	有毒ガスの発生源（設計基準に同じ）及び有毒ガス防護対象者及び防護対策（重大事故等の対処要員に対する有毒ガス防護）の観点で関係する。
第 29 条	火災等による損傷の防止	×	火災等による損傷の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 30 条	重大事故等対処施設の地盤	×	重大事故等対処施設の地盤に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 31 条	地震による損傷の防止	×	地震による損傷の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 32 条	津波による損傷の防止	×	津波による損傷の防止に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 33 条	重大事故等対処設備	○	有毒ガスの発生源（設計基準に同じ）及び有毒ガス防護対象者及び防護対策（重大事故等の対処要員に対する有毒ガス防護）の観点で関係する。
第 34 条	臨界事故の拡大を防止するための設備	×	臨界事故の拡大を防止するための設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。

事業指定基準規則 条文		関係性	備考
第 35 条	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	×	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 36 条	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	×	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 37 条	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	×	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 38 条	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	×	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 39 条	放射性物質の漏えいに対処するための設備	×	放射性物質の漏えいに対処するための設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 40 条	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	×	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 41 条	重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備	×	重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 42 条	電源設備	×	電源設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 43 条	計装設備	×	計装設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 44 条	制御室	○	有毒ガス影響評価における制御室の居住性の観点で関連する。
第 45 条	監視測定設備	×	監視測定設備に係る要求事項であり、有毒ガス防護には関わらないことから、関係条文ではない（重大事故等対処の作業性については第 28 条、第 33 条及び審査基準で説明）。
第 46 条	緊急時対策所	○	有毒ガス影響評価における緊急時対策所の居住性の観点で関連する。
第 47 条	通信連絡を行うために必要な設備	○	有毒ガスの検知手段（通信連絡設備を新設する場合）の観点で関係する。
審査基準	使用済燃料の再処理の事業に係る再処理事業者の重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力	○	有毒ガスの発生源（設計基準に同じ）及び有毒ガス防護対象者及び防護対策（重大事故等の対処要員に対する有毒ガス防護）の観点で関係する。

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
一、	名称及び住所並びに代表者の氏名	
二、	変更に係る工場又は事業所の名称及び所在地	
三、	再処理を行う使用済燃料の種類及び再処理能力	
A.	再処理を行う使用済燃料の種類	
B.	再処理能力	
四、	再処理施設の位置、構造及び設備並びに再処理の方法	
A.	再処理施設の位置、構造及び設備	
イ.	再処理施設の位置	
(1)	敷地の面積及び形状	
(2)	敷地内における主要な再処理施設の位置	
ロ.	再処理施設の一般構造	
(1)	核燃料物質の臨界防止に関する構造	
(2)	放射線の遮蔽に関する構造	
(3)	使用済燃料等の閉じ込めに関する構造	
(4)	火災及び爆発の防止に関する構造	
(i)	安全機能を有する施設の火災及び爆発の防止	
(a)	基本事項	
(イ)	安全上重要な施設	
(ロ)	放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物、系統及び機器	
(ハ)	その他の安全機能を有する施設	
(ニ)	火災区域及び火災区画の設定	
(ホ)	火災防護上の最重要設備	
(ア)	火災防護計画	
(b)	火災及び爆発の発生防止	
(イ)	再処理施設内の火災及び爆発の発生防止	
(ロ)	不燃性材料又は難燃性材料の使用	
(ハ)	落雷、地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止	
(c)	火災の感知、消火	
(イ)	早期の火災感知及び消火	
1)	火災感知設備	
2)	消火設備	
(d)	火災及び爆発の影響軽減	
(e)	火災影響評価	
(f)	その他	
(ii)	重大事故等対処施設の火災及び爆発の防止	
(a)	基本事項	
(イ)	火災区域及び火災区画の設定	
(ロ)	火災防護計画	
(b)	火災及び爆発の発生防止	
(イ)	不燃性材料又は難燃性材料の使用	
(ロ)	落雷、地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止	
(c)	火災の感知、消火	
(イ)	早期の火災感知及び消火	
1)	火災感知設備	
2)	消火設備	
(d)	その他	
(5)	耐震構造	
(6)	耐津波構造	
(7)	その他の主要な構造	
(i)	安全機能を有する施設	
(a)	外部からの衝撃による損傷の防止	○
(イ)	竜巻	
(ロ)	外部火災	○
(ハ)	航空機落下	
(ニ)	落雷	
(ホ)	火山の影響	○

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
(A)	竜巻, 落雷, 森林火災及び火山の影響以外の自然現象	
1)	風(台風)	
2)	凍結	
3)	高温	
4)	降水	
5)	積雪	
6)	生物学的事象	
7)	塩害	
(B)	異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ	
(f)	航空機落下, 爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象	○
1)	有毒ガス	
2)	電磁的障害	
3)	再処理事業所内における化学物質の漏えい	
(b)	再処理施設への人の不法な侵入等の防止	
(c)	溢水による損傷の防止	
(d)	化学薬品の漏えいによる損傷の防止	
(e)	誤操作の防止	
(f)	安全避難通路等	
(g)	安全機能を有する施設	
(4)	安全機能を有する施設の設計方針	
(h)	運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止	
(i)	使用済燃料の貯蔵施設等	
(j)	計測制御系統施設	
(k)	安全保護回路	
(l)	制御室等	○
(m)	廃棄施設	
(4)	気体廃棄物の廃棄施設	
(D)	液体廃棄物の廃棄施設	
(n)	保管廃棄施設	
(o)	放射線管理施設	
(p)	監視設備	
(q)	保安電源設備	
(r)	緊急時対策所	○
(s)	通信連絡設備	
(ii)	重大事故等対処施設	
(a)	重大事故等の拡大の防止等	
(b)	重大事故等対処設備	
(4)	多様性, 位置的分散, 悪影響防止等	
1)	多様性, 位置的分散	○
i)	常設重大事故等対処設備	○
ii)	可搬型重大事故等対処設備	○
iii)	可搬型重大事故等対処設備と常設重大事故等対処設備の接続口	○
2)	悪影響防止	
(D)	個数及び容量	
1)	常設重大事故等対処設備	
2)	可搬型重大事故等対処設備	
(A)	環境条件等	
1)	環境条件	
i)	常設重大事故等対処設備	
ii)	可搬型重大事故等対処設備	
2)	重大事故等対処設備の設置場所	
3)	可搬型重大事故等対処設備の設置場所	
(C)	操作性及び試験・検査性	
1)	操作性の確保	
i)	操作の確実性	
ii)	系統の切替性	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
iii)	可搬型重大事故等対処設備の常設設備との接続性	
iv)	再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路の確保	○
2)	試験・検査性	
(ホ)	地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計	
(ハ)	可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針	
1)	可搬型重大事故等対処設備の火災発生防止	
2)	不燃性又は難燃性材料の使用	
3)	落雷、地震等の自然現象による火災の発生防止	
4)	早期の火災感知及び消火	
5)	火災感知設備及び消火設備に対する自然現象の考慮	
(c)	臨界事故の拡大を防止するための設備	
(d)	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	
(e)	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	
(f)	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	
(g)	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	
(h)	放射性物質の漏えいに対処するための設備	
(i)	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	
(j)	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	
(k)	電源設備	
(l)	計装設備	
(iii)	その他	
ハ.	使用済燃料の受入施設及び貯蔵施設の構造及び設備	
(1)	構造	
(i)	設計基準対象の施設	
(a)	使用済燃料の受入れ施設	
(b)	使用済燃料の貯蔵施設	
(ii)	重大事故等対処設備	
(a)	代替注水設備	
(b)	スプレイ設備	
(c)	漏えい抑制設備	
(d)	臨界防止設備	
(e)	監視設備	
(2)	主要な設備及び機器の種類	
(i)	設計基準対象の施設	
(a)	使用済燃料受入れ設備	
(b)	使用済燃料貯蔵設備	
(ii)	重大事故等対処設備	
(a)	代替注水設備	
(b)	スプレイ設備	
(c)	漏えい抑制設備	
(d)	臨界防止設備	
(e)	監視設備	
(3)	受け入れ、又は貯蔵する使用済燃料の種類並びにその種類ごとの最大受入能力及び最大貯蔵能力	
(i)	受け入れ、又は貯蔵する使用済燃料の種類	
(a)	濃縮度	
(b)	再処理施設に受け入れるまでの冷却期間：4年以上	
(c)	使用済燃料集合体最高燃焼度：55,000MWd / t・UP r	
(d)	使用済燃料集合体の照射前の構造	
(ii)	最大受入能力及び最大貯蔵能力	
(a)	最大受入能力	
(b)	最大貯蔵能力	
(4)	主要な核的制限値	
(i)	単一ユニット	
(a)	燃料取出し装置及び燃料取扱装置	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
(ii)	複数ユニット	
(a)	燃料取出し装置及び燃料取扱装置	
(b)	燃料仮置きラックのラック格子中心間最小距離	
(c)	燃料貯蔵ラックのラック格子中心間最小距離	
(d)	バスケットの格子中心間最小距離	
二.	再処理設備本体の構造及び設備	
(1)	せん断処理施設	
(i)	構造	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	燃料供給設備	
(b)	せん断処理設備	
(iii)	せん断処理する使用済燃料の種類及びその種類ごとの最大処理能力	
(a)	せん断処理する使用済燃料の種類	
(b)	最大処理能力	
(イ)	BWR使用済燃料集合体処理時	
(ロ)	PWR使用済燃料集合体処理時	
(iv)	主要な核的制限値	
(a)	単一ユニット	
(b)	複数ユニット	
(2)	溶解施設	
(i)	構造	
(a)	設計基準対象の施設	
(b)	重大事故等対処設備	
(イ)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	
(ロ)	重大事故時可溶性中性子吸収材緊急供給系	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	設計基準対象の施設	
(イ)	溶解設備	
(ロ)	清澄・計量設備	
(b)	重大事故等対処設備	
(イ)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	
(ロ)	重大事故時可溶性中性子吸収材緊急供給系	
(iii)	溶解する使用済燃料の種類及びその種類ごとの最大溶解能力	
(a)	溶解する使用済燃料の種類	
(b)	最大溶解能力	
(イ)	BWR使用済燃料集合体処理時	
(ロ)	PWR使用済燃料集合体処理時	
(iv)	主要な核的、熱的及び化学的制限値	
(a)	主要な核的制限値	
(イ)	単一ユニット	
(ロ)	複数ユニット	
(b)	主要な熱的制限値	
(c)	主要な化学的制限値	
(3)	分離施設	
(i)	構造	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	分離設備	
(b)	分配設備	
(c)	分離建屋一時貯留処理設備	
(iii)	分離する核燃料物質その他の有用物質の種類及びその種類ごとの最大分離能力	
(a)	分離する核燃料物質その他の有用物質の種類	
(イ)	ウラン	
(ロ)	プルトニウム	
(b)	最大分離能力	
(イ)	ウラン	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
(D)	プルトニウム	
(iv)	主要な核的及び化学的制限値	
(a)	主要な核的制限値	
(I)	単一ユニット	
(D)	複数ユニット	
(b)	主要な化学的制限値	
(4)	精製施設	
(i)	構造	
(a)	設計基準対象の施設	
(b)	重大事故等対処設備	
(I)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	
(D)	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	設計基準対象の施設	
(I)	ウラン精製設備	
(D)	プルトニウム精製設備	
(N)	精製建屋一時貯留処理設備	
(b)	重大事故等対処設備	
(I)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	
(D)	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備	
(iii)	精製する核燃料物質その他の有用物質の種類及びその種類ごとの最大精製能力	
(a)	精製する核燃料物質その他の有用物質の種類	
(I)	ウラン	
(D)	プルトニウム	
(b)	最大精製能力	
(I)	ウラン	
(D)	プルトニウム	
(iv)	主要な核的、熱的及び化学的制限値	
(a)	主要な核的制限値	
(I)	単一ユニット	
(D)	複数ユニット	
(b)	主要な熱的制限値	
(c)	主要な化学的制限値	
(5)	脱硝施設	
(i)	構造	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	ウラン脱硝設備	
(b)	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	
(iii)	脱硝する核燃料物質その他の有用物質の種類及びその種類ごとの最大脱硝能力	
(a)	脱硝する核燃料物質その他の有用物質の種類	
(I)	ウラン(ウラン-235濃縮度1.6wt%以下)	
(D)	ウランとプルトニウムの混合物(ウランとプルトニウムの重量混	
(b)	最大脱硝能力	
(I)	ウラン	
(D)	ウランとプルトニウムの混合物(ウランとプルトニウムの重量混 比は1対1)	
(iv)	主要な核的、熱的及び化学的制限値	
(a)	主要な核的制限値	
(I)	単一ユニット	
(D)	複数ユニット	
(b)	主要な熱的制限値	
(c)	主要な化学的制限値	
(6)	酸及び溶媒の回収施設	
(i)	構造	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	酸回収設備	
(b)	溶媒回収設備	
(iii)	回収する酸及び溶媒の種類及びその種類ごとの最大回収能力	
(a)	回収する酸及び溶媒の種類	
(b)	最大回収能力	
(iv)	主要な熱的及び化学的制限値	
(a)	主要な熱的制限値	
(b)	主要な化学的制限値	
ホ.	製品貯蔵施設の構造及び設備	
(1)	構造	
(2)	主要な設備及び機器の種類	
(i)	ウラン酸化物貯蔵設備	
(ii)	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	
(3)	貯蔵する製品の種類及びその種類ごとの最大貯蔵能力	
(i)	貯蔵する製品の種類	
(ii)	最大貯蔵能力	
(a)	ウラン	
(b)	ウランとプルトニウムの混合物（ウランとプルトニウムの重量混合比は1対1）	
(4)	主要な核的制限値	
(i)	単一ユニット	
(ii)	複数ユニット	
ヘ.	計測制御系統施設の設備	
(1)	核計装設備の種類	
(2)	主要な安全保護回路の種類	
(i)	設計基準対象の施設	
(ii)	重大事故等対処設備	
(a)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路	
(b)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路	
(c)	重大事故時供給停止回路	
(3)	主要な工程計装設備の種類	
(i)	設計基準対象の施設	
(ii)	重大事故等対処設備	
(a)	計装設備	
(4)	その他の主要な事項	
(i)	制御室等	○
(a)	計測制御装置	
(b)	制御室換気設備	○
(c)	制御室照明設備	
(d)	制御室遮蔽設備	
(e)	制御室環境測定設備	○
(f)	制御室放射線計測設備	
ト.	放射性廃棄物の廃棄施設の構造及び設備	
(1)	気体廃棄物の廃棄施設	
(i)	構造	
(a)	設計基準対象の施設	
(b)	重大事故等対処設備	
(f)	代替換気設備	
(d)	廃ガス貯留設備	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	設計基準対象の施設	
(f)	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	
(d)	塔槽類廃ガス処理設備	
1)	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	
2)	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
3)	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	
4)	ウラン脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備	
5)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備	
6)	高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	
7)	低レベル廃液処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	
8)	低レベル廃棄物処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	
9)	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	
10)	ハル・エンドピース貯蔵建屋塔槽類廃ガス処理設備	
11)	分析建屋塔槽類廃ガス処理設備	
(A)	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	
(B)	換気設備	
1)	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	
2)	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	
3)	前処理建屋換気設備	
4)	分離建屋換気設備	
5)	精製建屋換気設備	
6)	ウラン脱硝建屋換気設備	
7)	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	
8)	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	
9)	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	
10)	第1ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	
11)	低レベル廃液処理建屋換気設備	
12)	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	
13)	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	
14)	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	
15)	分析建屋換気設備	
16)	北換気筒	
17)	低レベル廃棄物処理建屋換気筒	
(C)	主排気筒	
(b)	重大事故等対処設備	
(d)	代替換気設備	
(D)	廃ガス貯留設備	
(iii)	廃棄物の処理能力	
(a)	主排気筒	
(b)	北換気筒	
(c)	低レベル廃棄物処理建屋換気筒	
(iv)	廃棄槽の最大保管廃棄能力	
(v)	排気口の位置	
(a)	主排気筒	
(b)	北換気筒(使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒並びにハル・エンドピース及び第1ガラス固化体貯蔵建屋換気筒)	
(c)	低レベル廃棄物処理建屋換気筒	
(2)	液体廃棄物の廃棄施設	
(i)	構造	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	高レベル廃液処理設備	
(b)	低レベル廃液処理設備	
(iii)	廃棄物の処理能力	
(iv)	廃液槽の最大保管廃棄能力	
(v)	海洋放出口の位置	
(3)	固体廃棄物の廃棄施設	
(i)	構造	
(ii)	主要な設備及び機器の種類	
(a)	高レベル廃液ガラス固化設備	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
(b)	ガラス固化体貯蔵設備	
(c)	低レベル固体廃棄物処理設備	
(d)	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	
(iii)	廃棄物の処理能力	
(iv)	保管廃棄施設の最大保管廃棄能力	
(a)	ガラス固化体貯蔵設備	
(b)	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	
チ.	放射線管理施設の設備	
(1)	屋内管理用の主要な設備の種類	
(i)	出入管理関係設備	
(ii)	試料分析関係設備	
(iii)	放射線監視設備	
(iv)	個人管理用設備	
(2)	屋外管理用の主要な設備の種類	
(i)	試料分析関係設備	
(ii)	放射線監視設備	
(iii)	環境管理設備	
(iv)	環境モニタリング用代替電源設備	
リ.	その他再処理設備の附属施設の構造及び設備	
(1)	動力装置及び非常用動力装置の構造及び設備	
(i)	電気設備	
(a)	構造	
(i)	設計基準対象の施設	
(ii)	重大事故等対処設備	
1)	全交流動力電源喪失を要因として発生する重大事故等に対処するための電力を確保するための設備	
2)	全交流動力電源喪失を要因とせず発生する重大事故等に対処するための設備	
(b)	主要な設備	
(i)	設計基準対象の施設	
1)	受電開閉設備(廃棄物管理施設及びMOX燃料加工施設と共用)	
2)	受電変圧器(廃棄物管理施設及びMOX燃料加工施設と共用)	
3)	第1非常用ディーゼル発電機(MOX燃料加工施設と共用)	
4)	第2非常用ディーゼル発電機	
5)	重油タンク(MOX燃料加工施設と共用)	
6)	燃料油貯蔵タンク	
7)	第1非常用蓄電池	
8)	第2非常用蓄電池	
(ii)	重大事故等対処設備	
1)	代替電源設備	
2)	代替所内電気設備	
3)	受電開閉設備	
4)	所内高圧系統	
5)	所内低圧系統	
6)	直流電源設備	
7)	計測制御用交流電源設備	
(ii)	圧縮空気設備	
(a)	構造	
(i)	設計基準対象の施設	
(ii)	重大事故等対処設備	
1)	代替安全圧縮空気系	
2)	臨界事故時水素掃気系	
(b)	主要な設備	
(i)	設計基準対象の施設	
(ii)	重大事故等対処設備	
1)	代替安全圧縮空気系	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
2)	臨界事故時水素掃気系	
(2)	給水施設及び蒸気供給施設の構造及び設備	
(i)	給水施設	
(a)	構造	
(i)	設計基準対象の施設	
(d)	重大事故等対処設備	
(b)	主要な設備	
(i)	設計基準対象の施設	
1)	給水処理設備	
i)	純水装置	
2)	冷却水設備	
i)	安全冷却水系	
(d)	重大事故等対処設備	
1)	水供給設備	
2)	代替安全冷却水系	
(ii)	蒸気供給施設(蒸気供給設備)	
(a)	構造	
(b)	主要な設備	
1)	安全蒸気ボイラ	
(3)	主要な試験施設の構造及び設備	
(4)	その他の主要な事項	
(i)	分析設備	
(ii)	化学薬品貯蔵供給設備	
(iii)	火災防護設備	
(iv)	竜巻防護対策設備	
(a)	構造	
(b)	主要な設備の種類	
(v)	溢水防護設備	
(vi)	化学薬品防護設備	
(vii)	補機駆動用燃料補給設備	
(a)	重大事故等対処設備の補機駆動用燃料補給設備	
(i)	補機駆動用燃料補給設備	
(viii)	放出抑制設備	
(a)	放水設備	
(b)	注水設備	
(c)	抑制設備	
(ix)	緊急時対策所	○
(a)	緊急時対策建屋の遮蔽設備	
(b)	緊急時対策建屋換気設備	○
(c)	緊急時対策建屋環境測定設備	
(d)	緊急時対策建屋放射線計測設備	
(e)	緊急時対策建屋情報把握設備	
(f)	通信連絡設備	
(g)	緊急時対策建屋電源設備	
(x)	通信連絡設備	
(a)	所内通信連絡設備	
(b)	所内データ伝送設備	
(c)	所外通信連絡設備	
(d)	所外データ伝送設備	
(e)	代替通信連絡設備	
B.	再処理の方法	
イ.	再処理の方法の概要	
(1)	再処理の方法	
(2)	再処理の概要	
(i)	使用済燃料の受入れ及び貯蔵	
(ii)	せん断処理	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
(iii)	溶解	
(iv)	分離	
(a)	分離	
(b)	分配	
(c)	分離建屋一時貯留処理	
(v)	精製	
(a)	ウラン精製	
(b)	プルトニウム精製	
(c)	精製建屋一時貯留処理	
(vi)	脱硝	
(a)	ウラン脱硝	
(b)	ウラン・プルトニウム混合脱硝	
(vii)	酸及び溶媒の回収	
(a)	酸回収	
(b)	溶解回収	
(viii)	製品貯蔵	
(a)	ウラン酸化物貯蔵	
(b)	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵	
(ix)	放射性廃棄物の廃棄	
(a)	気体廃棄物の廃棄	
(b)	液体廃棄物の廃棄	
(c)	固体廃棄物の廃棄	
(3)	その他	
(i)	使用済燃料の受入れ及び貯蔵	
(ii)	放射性廃棄物の廃棄	
(a)	気体廃棄物の廃棄	
(b)	液体廃棄物の廃棄	
(c)	固体廃棄物の廃棄	
(iii)	計測制御等	
ロ.	再処理工程図	
ハ.	再処理工程における核燃料物質収支図	
五.	再処理施設の工事計画	
六.	使用済燃料から分離された核燃料物質の処分の方法	
七.	再処理施設における放射線の管理に関する事項	
イ.	核燃料物質及び核燃料物質によって汚染された物による放射線被ばくの管理の方法	
(1)	放射線防護に関する基本方針・具体的方法	
(2)	管理区域及び周辺監視区域の設定	
(3)	管理区域の管理	
(4)	周辺監視区域の管理	
(5)	個人被ばく管理	
(6)	放射性廃棄物の放出管理	
(7)	周辺監視区域境界付近及び周辺地域の放射線監視	
ロ.	放射性廃棄物の廃棄に関する事項	
(1)	放射性廃棄物の廃棄に関する基本的考え方	
(2)	放射性気体廃棄物	
(3)	放射性液体廃棄物	
(4)	放射性固体廃棄物	
ハ.	周辺監視区域の外における実効線量の算定の条件及び結果	
(1)	評価の基本方針・基本的考え方	
(2)	実効線量の評価条件	
(3)	実効線量の評価結果	
八.	再処理施設において核燃料物質が臨界状態になることその他の事故が発生した場合における当該事故に対処するために必要な施設及び体制の整備に関する事項	

申請書 本文

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
イ.	運転時の異常な過渡変化 事故に対処するために必要な施設並びに発生すると想定される事故の程度及び影響の評価を行うために設定した条件及びその評価の結果	
(1)	基本方針	
(2)	運転時の異常な過渡変化の評価	
ロ.	設計基準事故 事故に対処するために必要な施設並びに発生すると想定される事故の程度及び影響の評価を行うために設定した条件及びその評価の結果	
(1)	基本方針	
(2)	設計基準事故の評価	
ハ.	重大事故に至るおそれがある事故(運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故を除く。)又は重大事故に対処するために必要な施設及び体制並びに発生すると想定される事故の程度及び影響の評価を行うために設定した条件及びその評価の結果	
(1)	基本方針	
(2)	重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力	
(i)	重大事故等対策	
(a)	重大事故等対処施設に係る事項	
(b)	復旧作業に係る事項	
(c)	支援に係る事項	
(d)	手順書の整備, 教育及び訓練の実施並びに体制の整備	
(ii)	大規模な自然災害又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムへの対応における事項	
(a)	大規模損壊発生時に係る手順書の整備	
(b)	大規模損壊の発生に備えた体制の整備	
(c)	大規模損壊の発生に備えた設備及び資機材の配備	
(3)	有効性評価	
(i)	重大事故等の対処に係る有効性評価の基本的な考え方	
(a)	重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定	
(イ)	重大事故の発生を仮定する際の条件の考え方	
(ロ)	個々の重大事故の発生の仮定	
(ハ)	重大事故の発生を仮定する機器の特定結果	
(b)	概要	
(c)	評価対象の整理及び評価項目の設定	
(d)	評価に当たって考慮する事項	
(e)	有効性評価に使用する計算プログラム	
(f)	有効性評価における評価の条件設定	
(g)	評価の実施	
(h)	解析コード及び評価条件の不確かさの影響評価	
(i)	重大事故等の同時発生又は連鎖	
(j)	必要な要員及び資源の評価	
(ii)	重大事故等に対する対策の有効性評価	
(a)	臨界事故への対処	
(b)	冷却機能の喪失による蒸発乾固への対処	
(c)	放射線分解により発生する水素による爆発への対処	
(d)	有機溶媒等による火災又は爆発(TBP等の錯体の急激な分解反応)への対処	
(e)	使用済燃料貯蔵槽における燃料損傷防止に係る対処	
(f)	放射性物質の漏えいへの対処	
(g)	重大事故が同時に又は連鎖して発生した場合の対処	
(h)	必要な要員及び資源の評価	
九.	再処理施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
1.	安全設計	
1.1	安全設計の基本方針	
1.1.1	安全機能を有する施設に関する基本方針	
1.1.2	重大事故等の拡大の防止等に関する基本方針	
1.2	核燃料物質の臨界防止に関する設計	
1.3	放射線の遮蔽に関する設計	
1.3.1	遮蔽設計の基本方針	
1.3.2	遮蔽設計区分	
1.3.3	遮蔽の分類	
1.3.4	遮蔽設計に用いる線源	
第1.3-1表	遮蔽の主要設備の仕様	
第1.3-2表	核種組成表	
第1.3-1図	使用済燃料輸送容器管理建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-2図	使用済燃料輸送容器管理建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-3図	使用済燃料輸送容器管理建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-4図	使用済燃料輸送容器管理建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-5図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-6図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-7図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-8図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-9図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-10図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-11図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-12図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-13図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-14図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-15図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-16図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地下4階)	
第1.3-17図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-18図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-19図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-20図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-21図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-22図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-23図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地上4階)	
第1.3-24図	前処理建屋遮蔽設計区分図(地上5階)	
第1.3-25図	分離建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-26図	分離建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-27図	分離建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-28図	分離建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-29図	分離建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-30図	分離建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-31図	分離建屋遮蔽設計区分図(地上4階)	
第1.3-32図	精製建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-33図	精製建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-34図	精製建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-35図	精製建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-36図	精製建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-37図	精製建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-38図	精製建屋遮蔽設計区分図(地上4階)	
第1.3-39図	精製建屋遮蔽設計区分図(地上5階)	
第1.3-40図	精製建屋遮蔽設計区分図(地上6階)	
第1.3-41図	ウラン脱硝建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-42図	ウラン脱硝建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-43図	ウラン脱硝建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-44図	ウラン脱硝建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-45図	ウラン脱硝建屋遮蔽設計区分図(地上4階)	
第1.3-46図	ウラン脱硝建屋遮蔽設計区分図(地上5階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第1.3-47図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-48図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-49図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-50図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-51図	ウラン酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-52図	ウラン酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-53図	ウラン酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-54図	ウラン酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-55図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下4階)	
第1.3-56図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-57図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-58図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-59図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-60図	高レベル廃液ガラス固化建屋遮蔽設計区分図(地下4階)	
第1.3-61図	高レベル廃液ガラス固化建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-62図	高レベル廃液ガラス固化建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-63図	高レベル廃液ガラス固化建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-64図	高レベル廃液ガラス固化建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-65図	高レベル廃液ガラス固化建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-66図	第1ガラス固化体貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-67図	第1ガラス固化体貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-68図	第1ガラス固化体貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-69図	低レベル廃液処理建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-70図	低レベル廃液処理建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-71図	低レベル廃液処理建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-72図	低レベル廃液処理建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-73図	低レベル廃液処理建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-74図	低レベル廃液処理建屋遮蔽設計区分図(屋上階)	
第1.3-75図	低レベル廃棄物処理建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-76図	低レベル廃棄物処理建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-77図	低レベル廃棄物処理建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-78図	低レベル廃棄物処理建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-79図	低レベル廃棄物処理建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-80図	低レベル廃棄物処理建屋遮蔽設計区分図(地上4階)	
第1.3-81図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-82図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-83図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-84図	ハル・エンドピース貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下4階)	
第1.3-85図	ハル・エンドピース貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-86図	ハル・エンドピース貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-87図	ハル・エンドピース貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-88図	ハル・エンドピース貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-89図	ハル・エンドピース貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-90図	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-91図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-92図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-93図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-94図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-95図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	
第1.3-96図	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-97図	分析建屋遮蔽設計区分図(地下3階)	
第1.3-98図	分析建屋遮蔽設計区分図(地下2階)	
第1.3-99図	分析建屋遮蔽設計区分図(地下1階)	
第1.3-100図	分析建屋遮蔽設計区分図(地上1階)	
第1.3-101図	分析建屋遮蔽設計区分図(地上2階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第1.3-102図	分析建屋遮蔽設計区分図(地上3階)	
第1.3-103図	核種組成領域図	
1.4	使用済燃料等の閉じ込めに関する設計	
1.5	火災及び爆発の防止に関する設計	
1.5.1	安全機能を有する施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計	
1.5.1.1	火災及び爆発の防止に関する設計方針	
1.5.1.2	火災及び爆発の発生防止	
1.5.1.2.1	施設特有の火災及び爆発の発生防止	
1.5.1.2.2	再処理施設の火災及び爆発の発生防止	
1.5.1.2.3	不燃性材料又は難燃性材料の使用	
1.5.1.2.4	落雷、地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止	
1.5.1.3	火災の感知、消火	
1.5.1.3.1	火災感知設備	
1.5.1.3.2	消火設備	
1.5.1.3.3	自然現象の考慮	
1.5.1.3.4	消火設備の破損、誤動作又は誤操作による安全機能への影響	
1.5.1.4	火災及び爆発の影響軽減	
1.5.1.4.1	火災及び爆発の影響軽減	○
1.5.1.4.2	火災影響評価	
1.5.1.5	個別の火災区域又は火災区画における留意事項	
1.5.1.6	体制	
1.5.1.7	手順	
1.5.2	重大事故等対処施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計	
1.5.2.1	火災及び爆発の防止に関する設計方針	
1.5.2.2	重大事故等対処施設に対する火災及び爆発の発生防止	
1.5.2.2.1	施設特有の火災及び爆発の発生防止	
1.5.2.2.2	重大事故等対処施設の火災及び爆発の発生防止	
1.5.2.2.3	不燃性材料又は難燃性材料の使用	
1.5.2.2.4	落雷、地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止	
1.5.2.3	火災の感知、消火	
1.5.2.3.1	火災感知設備	
1.5.2.3.2	消火設備	
1.5.2.3.3	自然現象の考慮	
1.5.2.3.4	消火設備の破損、誤動作又は誤操作による重大事故等対処施設への	
1.5.2.4	個別の火災区域又は火災区画における留意事項	
1.5.2.5	体制	
1.5.2.6	手順	
第1.5-1表	火災及び爆発の観点で考慮する事象の例	
第1.5-1図	自衛消防隊組織図	
1.6	耐震設計	
1.6.1	安全機能を有する施設の耐震設計	
1.6.1.1	安全機能を有する施設の耐震設計の基本方針	
1.6.1.2	耐震設計上の重要度分類	
1.6.1.3	基礎地盤の支持性能	
1.6.1.4	地震力の算定方法	
1.6.1.4.1	静的地震力	
1.6.1.4.2	動的地震力	
1.6.1.5	荷重の組合せと許容限界	
1.6.1.5.1	耐震設計上考慮する状態	
1.6.1.5.2	荷重の種類	
1.6.1.5.3	荷重の組合せ	
1.6.1.5.4	許容限界	
1.6.1.6	設計における留意事項	
1.6.1.6.1	主要設備等、補助設備、直接支持構造物及び間接支持構造物	
1.6.1.6.2	波及的影響	
1.6.1.6.3	一関東評価用地震動(鉛直)	
1.6.1.7	耐震重要施設の周辺斜面	
1.6.2	重大事故等対処施設の耐震設計	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
1.6.2.1	重大事故等対処施設の耐震設計の基本方針	
1.6.2.2	重大事故等対処施設の設備分類	
1.6.2.3	地震力の算定方法	
1.6.2.3.1	静的地震力	
1.6.2.3.2	動的地震力	
1.6.2.4	荷重の組合せと許容限界	
1.6.2.4.1	耐震設計上考慮する状態	
1.6.2.4.2	荷重の種類	
1.6.2.4.3	荷重の組合せ	
1.6.2.4.4	許容限界	
1.6.2.5	重大事故等対処施設の周辺斜面	
1.6.2.6	緊急時対策所の耐震設計	
1.6.3	主要施設の耐震構造	
1.6.3.1	使用済燃料輸送容器管理建屋	
1.6.3.2	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	
1.6.3.3	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋	
1.6.3.4	前処理建屋	
1.6.3.5	分離建屋	
1.6.3.6	精製建屋	
1.6.3.7	ウラン脱硝建屋	
1.6.3.8	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
1.6.3.9	ウラン酸化物貯蔵建屋	
1.6.3.10	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	
1.6.3.11	高レベル廃液ガラス固化建屋	
1.6.3.12	第1ガラス固化体貯蔵建屋	
1.6.3.13	低レベル廃液処理建屋	
1.6.3.14	低レベル廃棄物処理建屋	
1.6.3.15	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋	
1.6.3.16	ハル・エンドピース貯蔵建屋	
1.6.3.17	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋	
1.6.3.18	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	
1.6.3.19	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋	
1.6.3.20	制御建屋	
1.6.3.21	分析建屋	
1.6.3.22	非常用電源建屋	
1.6.3.23	緊急時対策建屋	
1.6.3.24	第1保管庫・貯水所	
1.6.3.25	第2保管庫・貯水所	
1.6.3.26	溶解槽(連続式)	
1.6.3.27	清澄機(遠心式)	
1.6.3.28	環状形パルスカラム	
1.6.3.29	円筒形パルスカラム	
1.6.3.30	その他	
第1.6-1表	クラス別施設	
第1.6-2表	耐震重要度に応じて定める静的地震力	
第1.6-3表	耐震重要度に応じて定める動的地震力	
第1.6-4表	弾性設計用地震動の最大加速度	
第1.6-5表	重大事故等対処設備(主要設備)の設備分類	
第34条	臨界事故の拡大を防止するための設備	
第35条	冷却機能の喪失による蒸発乾固の拡大の防止のための設備	
第36条	放射線分解により発生する水素による爆発の発生の防止のための設備	
第37条	有機溶媒等による火災又は爆発の拡大防止のための設備	
第38条	使用済燃料貯蔵槽の冷却等の機能喪失の発生防止のための設備	
第40条	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	
第41条	重大事故等への対処に必要な水の供給設備	
第42条	電源設備	
第43条	計装設備	
第44条	制御室	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第45条	監視測定設備	
第46条	緊急時対策所	
第47条	通信連絡を行うために必要な設備	
第1.6-1図(1)	弾性設計用地震動の応答スペクトル(NS方向)	
第1.6-1図(2)	弾性設計用地震動の応答スペクトル(EW方向)	
第1.6-1図(3)	弾性設計用地震動の応答スペクトル(UD方向)	
第1.6-1図(4)	弾性設計用地震動の応答スペクトル(水平方向)	
第1.6-1図(5)	弾性設計用地震動の応答スペクトル(鉛直方向)	
第1.6-2図(1)	弾性設計用地震動Sd-AH, Sd-AVの設計用模擬地震波の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(2)	弾性設計用地震動Sd-B1の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(3)	弾性設計用地震動Sd-B2の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(4)	弾性設計用地震動Sd-B3の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(5)	弾性設計用地震動Sd-B4の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(6)	弾性設計用地震動Sd-B5の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(7)	弾性設計用地震動Sd-C1の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(8)	弾性設計用地震動Sd-C2の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(9)	弾性設計用地震動Sd-C3の加速度時刻歴波形	
第1.6-2図(10)	弾性設計用地震動Sd-C4の加速度時刻歴波形	
第1.6-3図	弾性設計用地震動Sd-Aと基準地震動S1の応答スペクトルの比較	
第1.6-4図(1)	弾性設計用地震動Sd-A及びSd-B(B1~B5)と一様ハザードスペクトルの比較(水平方向)	
第1.6-4図(2)	弾性設計用地震動Sd-A及びSd-B(B1~B5)と一様ハザードスペクトルの比較(鉛直方向)	
第1.6-4図(3)	弾性設計用地震動Sd-C(C1~C4)と一様ハザードスペクトルの比較(水平方向)	
第1.6-4図(4)	弾性設計用地震動Sd-C(C1~C3)と一様ハザードスペクトルの比較(鉛直方向)	
第1.6-5図	一関東評価用地震動(鉛直)の設計用応答スペクトル	
第1.6-6図	一関東評価用地震動(鉛直)の加速度時刻歴波形	
1.7	その他の設計方針	
1.7.1	崩壊熱除去に関する設計	
1.7.2	品質保証	
第1.7.2-1表	各施設における設計上考慮する試験, 検査, 保守等の概要	
1.7.3	航空機に対する防護設計	
1.7.3.1	防護設計の基本方針	
1.7.3.2	防護対象施設	
1.7.3.3	防護設計条件の設定	
1.7.3.4	建物・構築物の防護設計	
1.7.3.5	航空機落下確率評価	
第1.7.3-1表	防護設計を行う建物・構築物及び防護方法	
第1.7.3-2表	安全上重要な施設を収納する建屋及び安全機能の維持に必要な施設並びに標的面積	
第1.7.3-3表	工程単位の航空機落下確率	
第1.7.3-1図	F-16の出現頻度	
第1.7.3-2図	衝撃荷重曲線	
第1.7.3-3図	F-4EJ改の出現頻度(F-1の観測結果に基づき算定)	
1.7.4	使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設の使用に対する考慮	
1.7.4.1	安全設計の方針	
1.7.4.2	主要な使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設	
第1.7.4-1表	主要な使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設	
1.7.5	セル及びグローブボックスに関する設計	
第1.7.5-1表	セル及びグローブボックス	
第1.7.5-2表	臨界安全管理の対象となる漏えい液受皿を設けるセル	
第1.7.5-3表	予備セル	
1.7.6	放射性物質の移動に関する設計	
1.7.6.1	配管及びダクトによる移送に関する設計	
1.7.6.2	容器による移送に関する設計	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
1.7.6.3	落下防止に関する設計	
1.7.7	安全機能を有する施設の設計	
1.7.7.1	安全機能を有する施設の設計方針	
1.7.7.2	安全上重要な施設の分類	
1.7.7.3	安全機能を有する施設の選定	
1.7.7.4	内部発生飛散物による損傷の防止に関する設計方針	
1.7.7.4.1	内部発生飛散物の発生要因の選定	
1.7.7.4.2	内部発生飛散物防護対象設備の選定	
1.7.7.4.3	内部発生飛散物に係る評価と設計	
1.7.7.4.4	内部発生飛散物に係るその他の設計	
第1.7.7-1表	安全上重要な施設	
第1.7.7-2表	安全上重要な施設に係る安全機能の分類	
第1.7.7-3表	安全上重要な施設と同等の信頼性を維持する施設に係る施設の管理	
第1.7.7-4表(1)	内部発生飛散物防護対象設備使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(1/3)	
第1.7.7-4表(2)	内部発生飛散物防護対象設備使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(2/3)	
第1.7.7-4表(3)	内部発生飛散物防護対象設備使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(3/3)	
第1.7.7-4表(4)	内部発生飛散物防護対象設備使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系冷却塔B基礎	
第1.7.7-4表(5)	内部発生飛散物防護対象設備前処理建屋(1/7)	
第1.7.7-4表(6)	内部発生飛散物防護対象設備前処理建屋(2/7)	
第1.7.7-4表(7)	内部発生飛散物防護対象設備前処理建屋(3/7)	
第1.7.7-4表(8)	内部発生飛散物防護対象設備前処理建屋(4/7)	
第1.7.7-4表(9)	内部発生飛散物防護対象設備前処理建屋(5/7)	
第1.7.7-4表(10)	内部発生飛散物防護対象設備前処理建屋(6/7)	
第1.7.7-4表(11)	内部発生飛散物防護対象設備前処理建屋(7/7)	
第1.7.7-4表(12)	内部発生飛散物防護対象設備分離建屋(1/5)	
第1.7.7-4表(13)	内部発生飛散物防護対象設備分離建屋(2/5)	
第1.7.7-4表(14)	内部発生飛散物防護対象設備分離建屋(3/5)	
第1.7.7-4表(15)	内部発生飛散物防護対象設備分離建屋(4/5)	
第1.7.7-4表(16)	内部発生飛散物防護対象設備分離建屋(5/5)	
第1.7.7-4表(17)	内部発生飛散物防護対象設備精製建屋(1/6)	
第1.7.7-4表(18)	内部発生飛散物防護対象設備精製建屋(2/6)	
第1.7.7-4表(19)	内部発生飛散物防護対象設備精製建屋(3/6)	
第1.7.7-4表(20)	内部発生飛散物防護対象設備精製建屋(4/6)	
第1.7.7-4表(21)	内部発生飛散物防護対象設備精製建屋(5/6)	
第1.7.7-4表(22)	内部発生飛散物防護対象設備精製建屋(6/6)	
第1.7.7-4表(23)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン脱硝建屋	
第1.7.7-4表(24)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
第1.7.7-4表(25)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
第1.7.7-4表(26)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
第1.7.7-4表(27)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
第1.7.7-4表(28)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
第1.7.7-4表(29)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
第1.7.7-4表(30)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(1/2)	
第1.7.7-4表(31)	内部発生飛散物防護対象設備ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(2/2)	
第1.7.7-4表(32)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(1/8)	
第1.7.7-4表(33)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(2/8)	
第1.7.7-4表(34)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(3/8)	
第1.7.7-4表(35)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(4/8)	
第1.7.7-4表(36)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(5/8)	
第1.7.7-4表(37)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(6/8)	
第1.7.7-4表(38)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(7/8)	
第1.7.7-4表(39)	内部発生飛散物防護対象設備高レベル廃液ガラス固化建屋(8/8)	
第1.7.7-4表(40)	内部発生飛散物防護対象設備第1ガラス固化体貯蔵建屋	
第1.7.7-4表(41)	内部発生飛散物防護対象設備制御建屋	
第1.7.7-4表(42)	内部発生飛散物防護対象設備非常用電源建屋	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第1.7.7-1図	内部発生飛散物防護対象設備配置図使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(地下3階)	
第1.7.7-2図	内部発生飛散物防護対象設備配置図使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(地下2階)	
第1.7.7-3図	内部発生飛散物防護対象設備配置図使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(地上1階)	
第1.7.7-4図	内部発生飛散物防護対象設備配置図使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(地上2階)	
第1.7.7-5図	内部発生飛散物防護対象設備配置図使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(地上3階)	
第1.7.7-6図	内部発生飛散物防護対象設備配置図使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系冷却塔B基礎(地下2階)	
第1.7.7-7図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地下4階)	
第1.7.7-8図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地下3階)	
第1.7.7-9図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地下2階)	
第1.7.7-10図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地下1階)	
第1.7.7-11図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地上1階)	
第1.7.7-12図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地上2階)	
第1.7.7-13図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地上3階)	
第1.7.7-14図	内部発生飛散物防護対象設備配置図前処理建屋(地上4階)	
第1.7.7-15図	内部発生飛散物防護対象設備配置図分離建屋(地下3階)	
第1.7.7-16図	内部発生飛散物防護対象設備配置図分離建屋(地下2階)	
第1.7.7-17図	内部発生飛散物防護対象設備配置図分離建屋(地下1階)	
第1.7.7-18図	内部発生飛散物防護対象設備配置図分離建屋(地上1階)	
第1.7.7-19図	内部発生飛散物防護対象設備配置図分離建屋(地上2階)	
第1.7.7-20図	内部発生飛散物防護対象設備配置図分離建屋(地上3階)	
第1.7.7-21図	内部発生飛散物防護対象設備配置図分離建屋(地上4階)	
第1.7.7-22図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地下3階)	
第1.7.7-23図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地下2階)	
第1.7.7-24図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地下1階)	
第1.7.7-25図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地上1階)	
第1.7.7-26図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地上2階)	
第1.7.7-27図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地上3階)	
第1.7.7-28図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地上4階)	
第1.7.7-29図	内部発生飛散物防護対象設備配置図精製建屋(地上5階)	
第1.7.7-30図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン脱硝建屋(地下1階)	
第1.7.7-31図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン脱硝建屋(地上2階)	
第1.7.7-32図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下2階)	
第1.7.7-33図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	
第1.7.7-34図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第1.7.7-35図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第1.7.7-36図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(地下4階)	
第1.7.7-37図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(地下3階)	
第1.7.7-38図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(地下2階)	
第1.7.7-39図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(地下1階)	
第1.7.7-40図	内部発生飛散物防護対象設備配置図ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋(地上1階)	
第1.7.7-41図	内部発生飛散物防護対象設備配置図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下4階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第1.7.7-42図	内部発生飛散物防護対象設備配置図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下3階)	
第1.7.7-43図	内部発生飛散物防護対象設備配置図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下2階)	
第1.7.7-44図	内部発生飛散物防護対象設備配置図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第1.7.7-45図	内部発生飛散物防護対象設備配置図高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第1.7.7-46図	内部発生飛散物防護対象設備配置図高レベル廃液ガラス固化建屋(地上2階)	
第1.7.7-47図	内部発生飛散物防護対象設備配置図第1ガラス固化体貯蔵建屋(地下2階)	
第1.7.7-48図	内部発生飛散物防護対象設備配置図第1ガラス固化体貯蔵建屋(地下1階)	
第1.7.7-49図	内部発生飛散物防護対象設備配置図第1ガラス固化体貯蔵建屋(地上1階)	
第1.7.7-50図	内部発生飛散物防護対象設備配置図制御建屋(地下1階)	
第1.7.7-51図	内部発生飛散物防護対象設備配置図非常用電源建屋(地下1階)	
第1.7.7-52図	内部発生飛散物防護対象設備配置図非常用電源建屋(地上1階)	
1.7.8	安全設計用の使用済燃料の仕様	
第1.7.8-1表	主な設計用の使用済燃料の仕様	
1.7.9	その他外部からの衝撃に対する考慮	
1.7.9.1	自然現象の抽出	○
1.7.9.2	竜巻, 落雷, 森林火災及び火山の影響以外の自然現象に対する設計	
1.7.9.3	異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ	
1.7.9.4	人為事象の抽出	○
1.7.9.5	航空機落下, 爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象に対する設計方針	○
1.7.9.6	手順等	○
第1.7.9-1表	事象(自然現象)の抽出及び検討結果	○
第1.7.9-2表	事象(人為による事象)の抽出及び検討結果	○
第1.7.9-3表	重畳を想定する自然現象の組合せの検討結果	
1.7.10	竜巻防護に関する設計	
1.7.10.1	竜巻防護に関する設計方針	
1.7.10.2	設計対処施設	
1.7.10.3	設計荷重(竜巻)の設定	
1.7.10.3.1	設計竜巻の設定	
1.7.10.3.2	設計飛来物の設定	
1.7.10.3.3	荷重の組合せと許容限界	
1.7.10.4	竜巻防護設計	
1.7.10.4.1	屋外の竜巻防護対象施設	
1.7.10.4.2	竜巻防護対象施設を収納する建屋	
1.7.10.4.3	建屋内の施設で外気と繋がっている竜巻防護対象施設	
1.7.10.4.4	建屋に収納されるが防護が期待できない竜巻防護対象施設	○
1.7.10.4.5	竜巻防護対象施設に波及的影響を及ぼし得る施設	
1.7.10.5	竜巻随件事象に対する設計	
1.7.10.6	手順等	
第1.7.10-1表	設計竜巻の特性値	
第1.7.10-2表	再処理施設における設計飛来物	
第1.7.10-3表	竜巻防護対象施設及び防護対策等	
第1.7.10-4表	竜巻防護対象施設に波及的影響を及ぼし得る施設及び防護対策等	
第1.7.10-5表	竜巻防護対象施設を収納する建屋及び防護対策等	
第1.7.10-6表	現地調査にて抽出した車両の諸元及び最大飛来距離	
第1.7.10-1図	風圧力に対する設計対処施設の選定フロー	
第1.7.10-2図	気圧差に対する設計対処施設の選定フロー	
第1.7.10-3図	飛来物に対する設計対処施設の選定フロー	
第1.7.10-4図	建屋の耐力に関する設計対処施設の選定フロー	
第1.7.10-5図	開口部に対する設計対処施設の選定フロー	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第1.7.10-6図	車両に対する離隔対象施設及び飛来対策区域	
1.7.11	外部火災防護に関する設計	
1.7.11.1	外部火災防護に関する設計方針	
1.7.11.2	設計対処施設	○
1.7.11.3	森林火災の想定	
1.7.11.3.1	概要	
1.7.11.3.2	森林火災の想定	
1.7.11.3.3	評価対象範囲	
1.7.11.3.4	入力データ	
1.7.11.3.5	延焼速度及び火線強度の算出	
1.7.11.3.6	火炎到達時間による消火活動	
1.7.11.3.7	防火帯幅の設定	
1.7.11.3.8	危険距離の確保及び熱影響評価について	
1.7.11.3.9	異種の自然現象の重畳及び設計基準事故との組合せ	
1.7.11.4	近隣の産業施設の火災及び爆発	
1.7.11.4.1	概要	
1.7.11.4.2	石油備蓄基地火災	
1.7.11.4.3	近隣の産業施設の火災と森林火災の重畳評価	
1.7.11.4.4	敷地内に存在する危険物貯蔵施設等の火災及び爆発	
1.7.11.5	航空機墜落による火災	
1.7.11.5.1	概要	
1.7.11.5.2	航空機墜落による火災の想定	
1.7.11.5.3	墜落による火災を想定する航空機の選定	
1.7.11.5.4	航空機墜落地点の設定	
1.7.11.5.5	設計対処施設への熱影響評価について	
1.7.11.5.6	航空機墜落による火災と敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発の重畳について	
1.7.11.6	危険物貯蔵施設等への影響	
1.7.11.6.1	概要	
1.7.11.6.2	熱影響の評価対象	
1.7.11.6.3	熱影響について	
1.7.11.6.4	近隣の産業施設の爆発の影響について	
1.7.11.7	二次的影響評価	○
1.7.11.7.1	概要	○
1.7.11.7.2	ばい煙の影響	
1.7.11.7.3	有毒ガスの影響	○
1.7.11.8	消火体制	
1.7.11.9	火災防護計画を策定するための方針	○
1.7.11.10	手順等	○
第1.7.11-1表	外部火災にて想定する火災及び爆発	
第1.7.11-2表	敷地内に存在する危険物貯蔵施設等	○
第1.7.11-3表	設計対処施設	
第1.7.11-4表	外部火災防護対象施設を収納する建屋の熱影響評価で考慮する壁厚	
第1.7.11-5表	火災源及び爆発源として考慮する危険物貯蔵施設等	○
第1.7.11-6表	危険物貯蔵施設等の火災の影響評価の対象となる設計対処施設	
第1.7.11-7表	森林火災及び近隣の産業施設の火災における影響評価の対象となる危険物貯蔵施設等	○
第1.7.11-8表	ばい煙及び有毒ガスによる影響評価の対象となる設備	○
第1.7.11-1図	防火帯, 設計対処施設, 危険物貯蔵施設等の配置図	
第1.7.11-2図	発火点位置図	
第1.7.11-3図	石油コンビナート等特別防災区域内の配置概要図	○
第1.7.11-4図	石油備蓄基地以外の産業施設の配置概要図	○
第1.7.11-5図	高圧ガス貯蔵施設の配置概要図	○
第1.7.11-6図	自衛消防隊組織図	
1.7.12	落雷に関する設計	
1.7.12.1	落雷に関する設計方針	
1.7.12.1.1	落雷の特徴	
1.7.12.1.2	耐雷設計上考慮する再処理施設の特徴	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
1.7.12.2	設計対処施設	
1.7.12.2.1	直撃雷により影響を受ける施設	
1.7.12.2.2	間接雷により影響を受ける施設	
1.7.12.3	耐雷設計	
1.7.12.3.1	想定する落雷の規模	
1.7.12.3.2	異種の自然現象の重畳及び設計基準事故との組合せ	
1.7.12.3.3	直撃雷の防止設計	
1.7.12.3.4	間接雷による雷サージ抑制設計	
第1.7.12-1表	直撃雷に対する設計対処施設一覧	
第1.7.12-2表	間接雷に対する設計対処施設一覧	
第1.7.12-3表	避雷設備の設置対象一覧	
第1.7.12-1図	直撃雷に対する設計対処施設の選定フロー	
第1.7.12-2図	主排気筒による150kAの落雷の捕捉範囲の想定	
1.7.13	火山事象に関する設計	
1.7.13.1	火山事象に関する設計方針	
1.7.13.2	設計対処施設の選定	
1.7.13.3	設計条件	
1.7.13.3.1	降下火砕物の設計条件及び特徴	
1.7.13.3.2	降下火砕物で考慮する影響	
1.7.13.4	設計対処施設に影響を与える可能性のある影響因子	
1.7.13.4.1	直接的影響因子	
1.7.13.4.2	間接的影響因子	
1.7.13.5	設計対処施設の設計方針	
1.7.13.5.1	直接的影響に対する設計方針	
1.7.13.5.2	間接的影響に対する設計方針	
1.7.13.6	火山影響等発生時における再処理施設の保全のための活動を行う体制の整備の方針	
1.7.13.7	実施する主な手順	
1.7.13.8	火山の状態に応じた対処方針	
1.7.14	再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する設計	
1.7.14.1	安全設計	
1.7.14.2	体制	
1.7.14.3	手順等	
第1.7.14-1図	核物質防護に関する緊急時の組織体制図	
1.7.15	溢水防護に関する設計	
1.7.15.1	溢水防護に関する設計方針	
1.7.15.2	溢水防護対象設備を抽出するための方針	
1.7.15.3	考慮すべき溢水事象	
1.7.15.4	溢水源及び溢水量の想定	
1.7.15.4.1	想定破損による溢水	
1.7.15.4.2	消火水等の放水による溢水	
1.7.15.4.3	地震起因による溢水	
1.7.15.4.4	その他の溢水	
1.7.15.5	溢水防護区画及び溢水経路を設定するための方針	
1.7.15.6	溢水防護対象設備を防護するための設計方針	
1.7.15.6.1	没水の影響に対する設計方針	
1.7.15.6.2	被水の影響に対する設計方針	
1.7.15.6.3	蒸気放出の影響に対する設計方針	
1.7.15.6.4	その他の溢水に対する設計方針	
1.7.15.6.5	燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシング後の機能維持に関する設計	
1.7.15.6.6	溢水防護区画を有する建屋外からの流入防止に関する設計方針	
1.7.15.6.7	溢水影響評価	
1.7.15.6.8	手順等	
第1.7.15-1表	溢水防護対象設備の機能喪失高さの考え方	
第1.7.15-2表	蒸気影響における配管の想定破損評価の条件	
1.7.16	化学薬品の漏えい防護に関する設計	
1.7.16.1	化学薬品の漏えい防護に関する設計方針	
1.7.16.2	再処理施設における化学薬品取扱いの基本方針	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
1.7.16.3	化学薬品防護対象設備の抽出及び設計上考慮すべき化学薬品の設定のための方針	
1.7.16.3.1	化学薬品防護対象設備を抽出するための方針	
1.7.16.3.2	設計上考慮すべき化学薬品の設定のための方針	
1.7.16.3.2.1	漏えいによる影響を検討する化学薬品及び構成部材の抽出	
1.7.16.3.2.2	検討対象とする化学薬品と構成部材の組合せを踏まえた設計上考慮すべき化学薬品の設定	
1.7.16.4	考慮すべき化学薬品の漏えい事象	
1.7.16.5	化学薬品の漏えい源及び化学薬品の漏えい量の想定	
1.7.16.5.1	想定破損による化学薬品の漏えい	
1.7.16.5.2	消火剤の放出による化学薬品の漏えい	
1.7.16.5.3	地震起因による化学薬品の漏えい	
1.7.16.5.4	その他の化学薬品の漏えい	
1.7.16.5.5	洞道内で発生する化学薬品の漏えい	
1.7.16.6	化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路を設定するための方針	
1.7.16.7	化学薬品防護対象設備を防護するための設計方針	
1.7.16.7.1	没液の影響に対する設計方針	
1.7.16.7.2	被液の影響に対する設計方針	
1.7.16.7.3	腐食性ガスの影響に対する設計方針	
1.7.16.7.4	その他の化学薬品の漏えいに対する設計方針	
1.7.16.7.5	洞道内の化学薬品防護対象設備を防護するための設計方針	
1.7.16.7.6	化学薬品防護区画を有する建屋外からの流入防止に関する設計方針	
1.7.16.7.7	化学薬品の漏えい影響評価	
1.7.16.7.8	手順等	
第1.7.16-1表	再処理プロセスで使用する化学薬品	
第1.7.16-2表	設計上考慮すべき化学薬品と化学薬品防護対象設備の主要な構成部材の組合せ	
1.7.17	誤操作の防止に関する設計	
1.7.17.1	誤操作の防止に関する設計方針	
1.7.17.2	事故等時における容易な操作に関する設計方針	
1.7.18	重大事故等対処設備に関する設計	○
第1.7.18-1表	主要な重大事故等対処設備の設備分類	
第33条	重大事故等対処設備	
第34条	臨界事故の拡大を防止するための設備	
第35条	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	
第36条	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	
第37条	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	
第38条	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	
第40条	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	
第41条	重大事故等への対処に必要な水の供給設備	
第42条	電源設備	
第43条	計装設備	
第44条	制御室	
第45条	監視測定設備	
第46条	緊急時対策所	
第47条	通信連絡を行うために必要な設備	
	その他の設備(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)	
	その他の設備(前処理建屋)	
	その他の設備(分離建屋)	
	その他の設備(精製建屋)	
	その他の設備(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
	その他の設備(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
第1.7.18-2表	重大事故等時における環境温度、環境圧力、湿度及び放射線	
第1.7.18-3表	安全機能に対する設備の耐震設計	
第33条	重大事故等対処設備	
第35条	冷却機能の喪失による蒸発乾固の拡大の防止のための設備	
第36条	放射線分解により発生する水素による爆発の発生防止のための設	
第38条	使用済燃料貯蔵槽の冷却等の機能喪失の発生防止のための設備	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第40条	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	
第41条	重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備	
第42条	電源設備	
第43条	計装設備	
第44条	制御室	
第45条	監視測定設備	
第1.7.18-1図	主要な重大事故等対処設備の設置場所及び保管場所	
1.7.19	準拠規格及び基準	
1.8	耐津波設計	
1.9	再処理施設に関する「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」への適合性	
1.9.1	概要	
1.9.2	核燃料物質の臨界防止	
1.9.3	遮蔽等	
1.9.4	閉じ込めの機能	
1.9.5	火災等による損傷の防止	○
1.9.6	安全機能を有する施設の地盤	
1.9.7	地震による損傷の防止	
1.9.8	津波による損傷の防止	
1.9.9	外部からの衝撃による損傷の防止	○
1.9.10	再処理施設への人の不法な侵入等の防止	
1.9.11	溢水による損傷の防止	
1.9.12	化学薬品の漏えいによる損傷の防止	○
1.9.13	誤操作の防止	
1.9.14	安全避難通路等	
1.9.15	安全機能を有する施設	○
1.9.16	運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止	○
1.9.17	使用済燃料の貯蔵施設等	
1.9.18	計測制御系統施設	
1.9.19	安全保護回路	
1.9.20	制御室等	○
1.9.21	廃棄施設	
1.9.22	保管廃棄施設	
1.9.23	放射線管理施設	
1.9.24	監視設備	
1.9.25	保安電源設備	
1.9.26	緊急時対策所	○
1.9.27	通信連絡設備	○
1.9.28	重大事故等の拡大の防止等	
1.9.29	火災等による損傷の防止	
1.9.30	重大事故等対処施設の地盤	
1.9.31	地震による損傷の防止	
1.9.32	津波による損傷の防止	
1.9.33	重大事故等対処設備	○
1.9.34	臨界事故の拡大を防止するための設備	
1.9.35	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	
1.9.36	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	
1.9.37	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	
1.9.38	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	
1.9.39	放射性物質の漏えいに対処するための設備	
1.9.40	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	
1.9.41	重大事故等への対処に必要なとなる水の供給設備	
1.9.42	電源設備	
1.9.43	計装設備	
1.9.44	中央制御室	
1.9.45	監視測定設備	
1.9.46	緊急時対策所	
1.9.47	通信連絡を行うために必要な設備	○

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
1.10	参考文献一覧	
2.	施設配置	
2.1	概要	
2.2	全体配置	
2.2.1	設計方針	
2.2.2	全体配置	
2.2.3	評価	
第2.2-1図(1)	再処理施設一般配置図	
第2.2-1図(2)	再処理施設一般配置図	
第2.2-1図(3)	再処理施設一般配置図	
2.3	建物及び構築物	
2.3.1	設計方針	
2.3.2	建物及び構築物	
2.3.3	使用済燃料輸送容器管理建屋	
2.3.4	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	
2.3.5	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋	
2.3.6	前処理建屋	
2.3.7	分離建屋	
2.3.8	精製建屋	
2.3.9	ウラン脱硝建屋	
2.3.10	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	
2.3.11	ウラン酸化物貯蔵建屋	
2.3.12	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	
2.3.13	高レベル廃液ガラス固化建屋	
2.3.14	第1ガラス固化体貯蔵建屋	
2.3.15	低レベル廃液処理建屋	
2.3.16	低レベル廃棄物処理建屋	
2.3.17	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋	
2.3.18	ハル・エンドピース貯蔵建屋	
2.3.19	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋	
2.3.20	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	
2.3.21	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋	
2.3.22	主排気筒	
2.3.23	海洋放出管	
2.3.24	制御建屋	
2.3.25	分析建屋	
2.3.26	非常用電源建屋	
2.3.27	主排気筒管理建屋	
2.3.28	緊急時対策建屋	
2.3.29	第1保管庫・貯水所	
2.3.30	第2保管庫・貯水所	
2.3.31	その他	
第2.3-1図	使用済燃料輸送容器管理建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-2図	使用済燃料輸送容器管理建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-3図	使用済燃料輸送容器管理建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-4図	使用済燃料輸送容器管理建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-5図	使用済燃料輸送容器管理建屋機器配置図(断面)	
第2.3-6図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-7図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-8図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-9図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-10図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-11図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-12図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋機器配置図(断面)	
第2.3-13図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-14図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-15図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-16図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋機器配置図(地上1階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第2.3-17図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-18図	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋機器配置図(断面)	
第2.3-19図	前処理建屋機器配置図(地下4階)	
第2.3-20図	前処理建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-21図	前処理建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-22図	前処理建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-23図	前処理建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-24図	前処理建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-25図	前処理建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-26図	前処理建屋機器配置図(地上4階)	
第2.3-27図	前処理建屋機器配置図(地上5階)	
第2.3-28図	前処理建屋機器配置図(断面)	
第2.3-29図	分離建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-30図	分離建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-31図	分離建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-32図	分離建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-33図	分離建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-34図	分離建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-35図	分離建屋機器配置図(地上4階)	
第2.3-36図	分離建屋機器配置図(A-A断面)	
第2.3-37図	分離建屋機器配置図(B-B断面)	
第2.3-38図	分離建屋機器配置図(C-C断面)	
第2.3-39図	精製建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-40図	精製建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-41図	精製建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-42図	精製建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-43図	精製建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-44図	精製建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-45図	精製建屋機器配置図(地上4階)	
第2.3-46図	精製建屋機器配置図(地上5階)	
第2.3-47図	精製建屋機器配置図(地上6階)	
第2.3-48図	精製建屋機器配置図(A-A断面)	
第2.3-49図	精製建屋機器配置図(B-B断面)	
第2.3-50図	精製建屋機器配置図(C-C断面)	
第2.3-51図	精製建屋機器配置図(D-D断面)	
第2.3-52図	ウラン脱硝建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-53図	ウラン脱硝建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-54図	ウラン脱硝建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-55図	ウラン脱硝建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-56図	ウラン脱硝建屋機器配置図(地上4階)	
第2.3-57図	ウラン脱硝建屋機器配置図(地上5階)	
第2.3-58図	ウラン脱硝建屋機器配置図(断面)	
第2.3-59図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-60図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-61図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-62図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-63図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋機器配置図(断面)	
第2.3-64図	ウラン酸化物貯蔵建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-65図	ウラン酸化物貯蔵建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-66図	ウラン酸化物貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-67図	ウラン酸化物貯蔵建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-68図	ウラン酸化物貯蔵建屋機器配置図(断面)	
第2.3-69図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(地下4階)	
第2.3-70図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-71図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-72図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-73図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-74図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋機器配置図(断面)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第2.3-75図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(地下4階)	
第2.3-76図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-77図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-78図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-79図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-80図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-81図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(A-A断面)	
第2.3-82図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(B-B断面)	
第2.3-83図	高レベル廃液ガラス固化建屋機器配置図(C-C断面)	
第2.3-84図	第1ガラス固化体貯蔵建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-85図	第1ガラス固化体貯蔵建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-86図	第1ガラス固化体貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-87図	第1ガラス固化体貯蔵建屋機器配置図(断面)	
第2.3-88図	低レベル廃液処理建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-89図	低レベル廃液処理建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-90図	低レベル廃液処理建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-91図	低レベル廃液処理建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-92図	低レベル廃液処理建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-93図	低レベル廃液処理建屋機器配置図(断面)	
第2.3-94図	低レベル廃棄物処理建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-95図	低レベル廃棄物処理建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-96図	低レベル廃棄物処理建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-97図	低レベル廃棄物処理建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-98図	低レベル廃棄物処理建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-99図	低レベル廃棄物処理建屋機器配置図(地上4階)	
第2.3-100図	低レベル廃棄物処理建屋機器配置図(断面)	
第2.3-101図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-102図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-103図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-104図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋機器配置図(断面)	
第2.3-105図	ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置図(地下4階)	
第2.3-106図	ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-107図	ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-108図	ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-109図	ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-110図	ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-111図	ハル・エンドピース貯蔵建屋機器配置図(断面)	
第2.3-112図	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-113図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-114図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-115図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-116図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-117図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-118図	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(断面)	
第2.3-119図	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-120図	制御建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-121図	制御建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-122図	制御建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-123図	制御建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-124図	制御建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-125図	制御建屋機器配置図(断面)	
第2.3-126図	分析建屋機器配置図(地下3階)	
第2.3-127図	分析建屋機器配置図(地下2階)	
第2.3-128図	分析建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-129図	分析建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-130図	分析建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-131図	分析建屋機器配置図(地上3階)	
第2.3-132図	分析建屋機器配置図(断面)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第2.3-133図	非常用電源建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-134図	非常用電源建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-135図	非常用電源建屋機器配置図(地上2階)	
第2.3-136図	非常用電源建屋機器配置図(断面)	
第2.3-137図	主排気筒管理建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-138図	緊急時対策建屋機器配置図(地下1階)	
第2.3-139図	緊急時対策建屋機器配置図(地上1階)	
第2.3-140図	第1保管庫・貯水所機器配置図(地下)	
第2.3-141図	第1保管庫・貯水所機器配置図(地上1階)	
第2.3-142図	第1保管庫・貯水所機器配置図(地上2階)	
第2.3-143図	第1保管庫・貯水所機器配置図(断面)	
第2.3-144図	第2保管庫・貯水所機器配置図(地下)	
第2.3-145図	第2保管庫・貯水所機器配置図(地上1階)	
第2.3-146図	第2保管庫・貯水所機器配置図(地上2階)	
第2.3-147図	第2保管庫・貯水所機器配置図(断面)	
3.	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	
3.1	設計基準対象の施設	
3.1.1	概要	
3.1.2	設計方針	
3.1.3	主要設備の仕様	
3.1.4	系統構成及び主要設備	
3.1.4.1	使用済燃料受入れ設備	
3.1.4.2	使用済燃料貯蔵設備	
3.1.5	試験・検査	
3.1.6	評価	
3.2	重大事故等対処設備	
3.2.1	代替注水設備	
3.2.1.1	概要	
3.2.1.2	系統構成及び主要設備	
3.2.1.3	設計方針	
3.2.1.4	主要設備及び仕様	
3.2.1.5	試験・検査	
3.2.2	スプレイ設備	
3.2.2.1	概要	
3.2.2.2	系統構成及び主要設備	
3.2.2.3	設計方針	
3.2.2.4	主要設備及び仕様	
3.2.2.5	試験・検査	
3.2.3	漏えい抑制設備	
3.2.3.1	概要	
3.2.3.2	系統構成及び主要設備	
3.2.3.3	設計方針	
3.2.3.4	主要設備及び仕様	
3.2.3.5	試験・検査	
3.2.4	臨界防止設備	
3.2.4.1	概要	
3.2.4.2	系統構成及び主要設備	
3.2.4.3	設計方針	
3.2.4.4	主要設備及び仕様	
3.2.4.5	試験・検査	
3.2.5	監視設備	
3.2.5.1	概要	
3.2.5.2	系統構成及び主要設備	
3.2.5.3	設計方針	
3.2.5.4	主要設備及び仕様	
3.2.5.5	試験・検査	
3.3	参考文献一覧	
第3-1表	使用済燃料受入れ設備の主要設備の仕様	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第3-2表	使用済燃料貯蔵設備の主要設備の仕様	
第3-3表	使用済燃料受入れ設備の主要設備の臨界安全管理表	
第3-4表	使用済燃料貯蔵設備の主要設備の臨界安全管理表	
第3-5表(1)	代替注水設備の主要設備の仕様	
第3-5表(2)	代替注水設備に関連する計装設備の概略仕様	
第3-5表(3)	代替注水設備に関連する代替安全冷却水系の概略仕様	
第3-5表(4)	代替注水設備に関連する水供給設備の概略仕様	
第3-5表(5)	代替注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第3-6表(1)	スプレイ設備の主要設備の仕様	
第3-6表(2)	スプレイ設備に関連する計装設備の概略仕様	
第3-6表(3)	スプレイ設備に関連する代替安全冷却水系の概略仕様	
第3-6表(4)	スプレイ設備に関連する水供給設備の概略仕様	
第3-6表(5)	スプレイ設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第3-6表(6)	スプレイ設備に関連する注水設備の概略仕様	
第3-7表	漏えい抑制設備の主要設備の仕様	
第3-8表	臨界防止設備の主要設備の仕様	
第3-9表(1)	監視設備に関連する計装設備の概略仕様	
第3-9表(2)	監視設備に関連する電気設備の概略仕様	
第3-9表(3)	監視設備に関連する代替安全冷却水系の概略仕様	
第3-9表(4)	監視設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第3-1図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設系統概要図	
第3-2図	燃料仮置きラック概要図	
第3-3図	使用済燃料輸送容器移送台車概要図	
第3-4図	燃料貯蔵プール概要図	
第3-5図	低残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック概要図	
第3-6図	低残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック概要図	
第3-7図	高残留濃縮度BWR燃料貯蔵ラック概要図	
第3-8図	高残留濃縮度PWR燃料貯蔵ラック概要図	
第3-9図	BWR燃料用バスケット概要図	
第3-10図	PWR燃料用バスケット概要図	
第3-11図	燃料移送水中台車概要図	
第3-12図	プール水浄化・冷却設備系統概要図	
第3-13図	補給水設備系統概要図	
第3-14図	代替注水設備による注水 系統概要図	
第3-15図	スプレイ設備による水のスプレイ 系統概要図	
第3-16図	燃料貯蔵プール等の監視 系統概要図	
4.	再処理設備本体	
4.1	概	
4.2	せん断処理施設	
4.2.1	概要	
4.2.2	設計方針	
4.2.3	主要設備の仕様	
4.2.4	系統構成及び主要設備	
4.2.4.1	燃料供給設備	
4.2.4.2	せん断処理設備	
4.2.5	試験・検査	
4.2.6	評価	
第4.2-1表	燃料供給設備の主要設備の仕様	
第4.2-2表	せん断処理設備の主要設備の仕様	
第4.2-3表	燃料供給設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.2-4表	せん断処理設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.2-1図	せん断処理施設系統概要図	
第4.2-2図	燃料横転クレーン概要図	
第4.2-3図	せん断機概要図	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
4.3	溶解施設	
4.3.1	設計基準対象の施設	
4.3.1.1	概要	
4.3.1.2	設計方針	
4.3.1.3	主要設備の仕様	
4.3.1.4	系統構成及び主要設備	
4.3.1.4.1	溶解設備	
4.3.1.4.2	清澄・計量設備	
4.3.1.5	試験・検査	
4.3.1.6	評価	
4.3.2	重大事故等対処設備	
4.3.2.1	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	
4.3.2.1.1	概要	
4.3.2.1.2	系統構成及び主要設備	
4.3.2.1.3	設計方針	
4.3.2.1.4	主要設備の仕様	
4.3.2.1.5	試験・検査	
4.3.2.2	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	
4.3.2.2.1	概要	
4.3.2.2.2	系統構成及び主要設備	
4.3.2.2.3	設計方針	
4.3.2.2.4	主要設備の仕様	
4.3.2.2.5	試験・検査	
第4.3-1表	溶解設備の主要設備の仕様	
第4.3-2表	清澄・計量設備の主要設備の仕様	
第4.3-3表	溶解設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.3-4表	清澄・計量設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.3-5表(1)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系の主要設備の仕様	
第4.3-5表(2)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系に関連する計装設備の概略仕様	
第4.3-5表(3)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系に関連する代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路の概略仕様	
第4.3-5表(4)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系に関連する電気設備の概略仕様	
第4.3-5表(5)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系に関連する圧縮空気設備の概略仕様	
第4.3-6表(1)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系の主要設備の仕様	
第4.3-6表(2)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する計装設備の概略仕様	
第4.3-6表(3)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路の概略仕様	
第4.3-6表(4)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する電気設備の概略仕様	
第4.3-6表(5)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する圧縮空気設備の概略仕様	
第4.3-7表	臨界事故の発生を仮定する機器	
第4.3-1図	溶解施設系統概要図	
第4.3-2図	溶解槽概要図	
第4.3-3図	清澄機概要図	
第4.3-4図	ガドリニウムを使用する使用済燃料集合体の燃焼度の境界線の例	
第4.3-5図	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系の系統概要図	
第4.3-6図	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系の系統概要図	
第4.3-7図	溶解施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(前処理建屋 地下2階)	
第4.3-8図	溶解施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(前処理建屋 地下1階)	
第4.3-9図	溶解施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(前処理建屋 地上1階)	
第4.3-10図	溶解施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(前処理建屋 地上3階)	
第4.3-11図	溶解施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(前処理建屋 地上4階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
4.4	分離施設	
4.4.1	概要	
4.4.2	設計方針	
4.4.3	主要設備の仕様	
4.4.4	系統構成及び主要設備	
4.4.4.1	分離設備	
4.4.4.2	分配設備	
4.4.4.3	分離建屋一時貯留処理設備	
4.4.5	試験・検査	
4.4.6	評価	
第4.4-1表	分離設備の主要設備の仕様	
第4.4-2表	分配設備の主要設備の仕様	
第4.4-3表	分離建屋一時貯留処理設備の主要設備の仕様	
第4.4-4表	分離設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.4-5表	分配設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.4-6表	分離建屋一時貯留処理設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.4-1図	分離設備及び分配設備系統概要図	
第4.4-2図	分離建屋一時貯留処理設備系統概要図	
第4.4-3図	環状形パルスカラム概要図	
第4.4-4図	環状形槽概要図	
4.5	精製施設	
4.5.1	設計基準対象の施設	
4.5.1.1	概要	
4.5.1.2	ウラン精製設備	
4.5.1.2.1	概要	
4.5.1.2.2	設計方針	
4.5.1.2.3	主要設備の仕様	
4.5.1.2.4	系統構成及び主要設備	
4.5.1.2.5	試験・検査	
4.5.1.2.6	評価	
4.5.1.3	プルトニウム精製設備	
4.5.1.3.1	概要	
4.5.1.3.2	設計方針	
4.5.1.3.3	主要設備の仕様	
4.5.1.3.4	系統構成及び主要設備	
4.5.1.3.5	試験・検査	
4.5.1.3.6	評価	
4.5.1.4	精製建屋一時貯留処理設備	
4.5.1.4.1	概要	
4.5.1.4.2	設計方針	
4.5.1.4.3	主要設備の仕様	
4.5.1.4.4	系統構成及び主要設備	
4.5.1.4.5	試験・検査	
4.5.1.4.6	評価	
4.5.2	重大事故等対処設備	
4.5.2.1	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	
4.5.2.1.1	概要	
4.5.2.1.2	系統構成及び主要設備	
4.5.2.1.3	設計方針	
4.5.2.1.4	主要設備の仕様	
4.5.2.1.5	試験・検査	
4.5.2.2	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備	
4.5.2.2.1	概要	
4.5.2.2.2	系統構成及び主要設備	
4.5.2.2.3	設計方針	
4.5.2.2.4	主要設備の仕様	
4.5.2.2.5	試験・検査	
第4.5-1表	ウラン精製設備の主要設備の仕様	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第4.5-2表	プルトニウム精製設備の主要設備の仕様	
第4.5-3表	精製建屋一時貯留処理設備の主要設備の仕様	
第4.5-4表(1)	プルトニウム精製設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.5-4表(2)	プルトニウム精製設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.5-5表	精製建屋一時貯留処理設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.5-6表(1)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系の主要設備の仕様	
第4.5-6表(2)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する計装設備の概略	
第4.5-6表(3)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路の概略仕様	
第4.5-6表(4)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する電気設備の概略	
第4.5-6表(5)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系に関連する圧縮空気設備の概略仕様	
第4.5-7表(1)	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備の主要設備の仕様	
第4.5-7表(2)	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備に関連する計装設備の概略仕様	
第4.5-7表(3)	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備に関連する重大事故時供給停止回路の概略仕様	
第4.5-7表(4)	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備に関連する電気設備の概略仕様	
第4.5-8表	臨界事故の発生を仮定する機器	
第4.5-1図	ウラン精製設備系統概要図	
第4.5-2図	ミキサ・セトラ概要図	
第4.5-3図	プルトニウム精製設備系統概要図	
第4.5-4図	円筒形パルスカラム概要図	
第4.5-5図	プルトニウム濃縮缶概要図	
第4.5-6図	環状形槽概要図	
第4.5-7図	精製建屋一時貯留処理設備系統概要図	
第4.5-8図	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系の系統概要図	
第4.5-9図	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備の系統概要図	
第4.5-10図	精製施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(精製建屋 地下)	
第4.5-11図	精製施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(精製建屋 地下)	
第4.5-12図	精製施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(精製建屋 地上)	
第4.5-13図	精製施設の重大事故等対処設備の機器配置概要図(精製建屋 地上)	
4.6	脱硝施設	
4.6.1	概要	
4.6.2	ウラン脱硝設備	
4.6.2.1	概要	
4.6.2.2	設計方針	
4.6.2.3	主要設備の仕様	
4.6.2.4	系統構成及び主要設備	
4.6.2.5	試験・検査	
4.6.2.6	評価	
4.6.3	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	
4.6.3.1	概要	
4.6.3.2	設計方針	
4.6.3.3	主要設備の仕様	
4.6.3.4	系統構成及び主要設備	
4.6.3.5	試験・検査	
4.6.3.6	評価	
第4.6-1表	ウラン脱硝設備の主要設備の仕様	
第4.6-2表	ウラン脱硝設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.6-3表	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備の主要設備の仕様	
第4.6-4表(1)	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.6-4表(2)	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備の主要設備の臨界安全管理表	
第4.6-1図	ウラン脱硝設備系統概要図	
第4.6-2図	脱硝塔概要図	
第4.6-3図	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備系統概要図	
第4.6-4図	脱硝装置概要図	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第4.6-5図	還元炉概要図	
第4.6-6図	混合機概要図	
4.7	酸及び溶媒の回収施設	
4.7.1	概要	
4.7.2	酸回収設備	
4.7.2.1	概要	
4.7.2.2	設計方針	
4.7.2.3	主要設備の仕様	
4.7.2.4	系統構成及び主要設備	
4.7.2.5	試験・検査	
4.7.2.6	評価	
4.7.3	溶媒回収設備	
4.7.3.1	概要	
4.7.3.2	設計方針	
4.7.3.3	主要設備の仕様	
4.7.3.4	系統構成及び主要設備	
4.7.3.5	試験・検査	
4.7.3.6	評価	
第4.7-1表	酸回収設備の主要設備の仕様	
第4.7-2表	溶媒回収設備の主要設備の仕様	
第4.7-1図	酸回収設備系統概要図	
第4.7-2図	蒸発缶(熱サイホン式)概要図	
第4.7-3図	溶媒回収設備系統概要図	
4.8	参考文献一覧	
5.	製品貯蔵施設	
5.1	概要	
5.2	ウラン酸化物貯蔵設備	
5.2.1	概要	
5.2.2	設計方針	
5.2.3	主要設備の仕様	
5.2.4	系統構成及び主要設備	
5.2.5	試験・検査	
5.2.6	評価	
第5.2-1表	ウラン酸化物貯蔵設備の主要設備の仕様	
第5.2-2表	ウラン酸化物貯蔵設備の主要設備の臨界安全管理表	
第5.2-1図	貯蔵バスケット概要図	
5.3	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	
5.3.1	概要	
5.3.2	設計方針	
5.3.3	主要設備の仕様	
5.3.4	系統構成及び主要設備	
5.3.5	試験・検査	
5.3.6	評価	
第5.3-1表	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備の主要設備の仕様	
第5.3-2表	MOX燃料加工施設の主要設備の仕様(再処理施設と共用)	
第5.3-3表	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備の主要設備の臨界安全管	
第5.3-4表	試験結果のまとめ	
第5.3-1図	貯蔵ホール概要図	
第5.3-2図	混合酸化物貯蔵容器のつり上げ高さ計画値	
5.4	参考文献一覧	
6.	計測制御系統施設	
6.1	設計基準対象の施設	
6.1.1	概要	
6.1.2	計測制御設備	
6.1.2.1	概要	
6.1.2.2	設計方針	
6.1.2.3	主要設備の仕様	
6.1.2.4	主要設備	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
6.1.2.5	試験・検査	
6.1.2.6	評価	
第6.1.2-1表(1)	主要な計測制御系の核計装	
第6.1.2-1表(2)	主要な計測制御系の核計装	
第6.1.2-1表(3)	主要な計測制御系の核計装	
第6.1.2-2表(1)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(2)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(3)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(4)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(5)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(6)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(7)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(8)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(9)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(10)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(11)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(12)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(13)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(14)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(15)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(16)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(17)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(18)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(19)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(20)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-2表(21)	主要な計測制御系の工程計装	
第6.1.2-3表	計測制御系の主要な設定値一覧表	
第6.1.2-1図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の主要な計測制御系の系統概要図	
第6.1.2-2図	せん断処理施設の主要な計測制御系の系統概要図(せん断処理施設のせん断機)	
第6.1.2-3図	溶解施設の主要な計測制御系の系統概要図(溶解設備の溶解槽及び硝酸供給槽)	
第6.1.2-4図	分離施設の主要な計測制御系の系統概要図(抽出塔, 第1洗浄塔, 第2洗浄塔及び補助抽出器)	
第6.1.2-5図	分離施設の主要な計測制御系の系統概要図(分配設備のプルトニウム分配塔及びプルトニウム洗浄器)	
第6.1.2-6図	分離施設の主要な計測制御系の系統概要図(分配設備のウラン濃縮	
第6.1.2-7図	精製施設の主要な計測制御系の系統概要図(プルトニウム精製設備の逆抽出塔及びプルトニウム洗浄器)	
第6.1.2-8図	精製施設の主要な計測制御系の系統概要図(プルトニウム精製設備のプルトニウム濃縮缶及び注水槽)	
第6.1.2-9図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(ウラン脱硝設備の脱硝	
第6.1.2-10図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(ウラン脱硝設備内に置くウラン酸化物貯蔵容器)	
第6.1.2-11図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝設備)	
第6.1.2-12図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝設備)	
第6.1.2-13図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝設備)	
第6.1.2-14図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝設備)	
第6.1.2-15図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝設備)	
第6.1.2-16図	脱硝施設の主要な計測制御系の系統概要図(秤量器による粉末払出装の起動回路)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6.1.2-17図	酸及び溶媒の回収施設の主要な計測制御系の系統概要図(酸回収設備の第2酸回収系の蒸発缶)	
第6.1.2-18図	酸及び溶媒の回収施設の主要な計測制御系の系統概要図(溶媒回収設備の第1蒸発缶及び溶媒蒸留塔)	
第6.1.2-19図	気体廃棄物の廃棄施設の主要な計測制御系の系統概要図(せん断処理・溶解廃ガス処理設備)	
第6.1.2-20図	気体廃棄物の廃棄施設の主要な計測制御系の系統概要図(分離建屋塔槽類廃ガス処理設備)	
第6.1.2-21図	液体廃棄物の廃棄施設の主要な計測制御系の系統概要図(高レベル廃液濃縮缶)	
第6.1.2-22図	高レベル濃縮廃液貯槽に係る安全冷却水系及び安全圧縮空気系の系統概要図(高レベル廃液処理設備の高レベル濃縮廃液貯槽)	
第6.1.2-23図	固体廃棄物の廃棄施設の主要な計測制御系の系統概要図(高レベル廃液ガラス固化設備)	
6.1.3	安全保護回路	
6.1.3.1	概要	
6.1.3.2	設計方針	
6.1.3.3	主要設備の仕様	
6.1.3.4	主要設備	
6.1.3.5	試験・検査	
6.1.3.6	評価	
第6.1.3-1表(1)	安全保護回路一覧表	
第6.1.3-1表(2)	安全保護回路一覧表	
第6.1.3-1図	液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-2図	溶解施設の溶解槽の可溶性中性子吸収材緊急供給回路及びせん断処理施設のせん断機のせん断停止回路	
第6.1.3-3図	精製施設の逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-4図	分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-5図	精製施設のプルトニウム濃縮缶加熱温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-6図	酸及び溶媒の回収施設の第2酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-7図	脱硝施設の還元ガス受槽水素濃度高による還元ガス供給停止回路	
第6.1.3-8図	分離施設のプルトニウム洗浄器中性子計数率高による工程停止回路	
第6.1.3-9図	液体廃棄物の廃棄施設の高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-10図	脱硝施設の焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-11図	脱硝施設の還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	
第6.1.3-12図	気体廃棄物の廃棄施設の外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(分離建屋)	
第6.1.3-13図	気体廃棄物の廃棄施設の外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路(精製建屋)	
第6.1.3-14図	固体廃棄物の廃棄施設の固化セル移送台車上の質量高によるガラス流下停止回路	
第6.1.3-15図	気体廃棄物の廃棄施設の固化セル圧力高による固化セル隔離ダンパの閉止回路	
6.1.4	制御室	○
6.1.4.1	概要	○
6.1.4.2	設計方針	○
6.1.4.3	主要設備の仕様	
6.1.4.4	主要設備	○
6.1.4.4.1	中央制御室	○
6.1.4.4.2	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	○
6.1.4.5	試験・検査	
6.1.4.6	評価	○
第6.1.4-1表	制御室の主要設備の仕様	
6.1.5	制御室換気設備	
6.1.5.1	概要	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
6.1.5.2	設計方針	○
6.1.5.3	主要設備の仕様	
6.1.5.4	主要設備	○
6.1.5.5	試験・検査	
6.1.5.6	評価	○
第6.1.5-1表	制御建屋中央制御室換気設備の主要設備の仕様	
第6.1.5-2表	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋制御室換気設備の主要設備の仕様	
第6.1.5-1図	制御建屋中央制御室換気設備系統概要図	
第6.1.5-2図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋制御室換気設備系統概要図	
6.2	重大事故等対処設備	
6.2.1	計装設備	
6.2.1.1	概要	
6.2.1.2	設計方針	
6.2.1.3	主要設備及び仕様	
6.2.1.4	系統構成及び主要設備	
6.2.1.5	試験・検査	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(1/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(2/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(3/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(4/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(5/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(6/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(7/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(8/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(9/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(10/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(11/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(12/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(13/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(14/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(15/16)	
第6.2.1-1表	重要監視パラメータ及び重要代替監視パラメータ(16/16)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(1/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(2/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(3/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(4/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(5/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(6/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(7/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(8/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(9/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(10/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(11/12)	
第6.2.1-2表	重要代替監視パラメータの推定方法(12/12)	
第6.2.1-3表	補助パラメータ(重大事故等対処設備)(1/3)	
第6.2.1-3表	補助パラメータ(重大事故等対処設備)(2/3)	
第6.2.1-3表	補助パラメータ(重大事故等対処設備)(3/3)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(1/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(2/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(3/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(4/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(5/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(6/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(7/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(8/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(9/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(10/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(11/37)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(12/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(13/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(14/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(15/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(16/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(17/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(18/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(19/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(20/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(21/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(22/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(23/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(24/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(25/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(26/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(27/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(28/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(29/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(30/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(31/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(32/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(33/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(34/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(35/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(36/37)	
第6.2.1-4表(1)	計装設備(重大事故等対処設備)の主要機器仕様(37/37)	
第6.2.1-4表(2)	計装設備に関連する電気設備の概略仕様(1/2)	
第6.2.1-4表(2)	計装設備に関連する電気設備の概略仕様(2/2)	
第6.2.1-4表(3)	計装設備に関連する電気設備の概略仕様(1/3)	
第6.2.1-4表(3)	計装設備に関連する電気設備の概略仕様(2/3)	
第6.2.1-4表(3)	計装設備に関連する電気設備の概略仕様(3/3)	
第6.2.1-4表(4)	計装設備に関連する圧縮空気設備の概略仕様	
第6.2.1-4表(5)	計装設備に関連する圧縮空気設備の概略仕様	
第6.2.1-1図	主要パラメータを計測する設備の計測概要図(エアパージ式)	
第6.2.1-2図	主要パラメータを計測する設備の計測概要図(熱電対/測温抵抗体)	
第6.2.1-3図	主要パラメータを計測する設備の計測概要図(水素濃度計)	
第6.2.1-4図	主要パラメータを計測する設備の計測概要図(使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備)	
第6.2.1-5図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下2階)	
第6.2.1-6図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下1階)	
第6.2.1-7図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上1階)	
第6.2.1-8図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上2階)	
第6.2.1-9図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上3階)	
第6.2.1-10図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下3階)	
第6.2.1-11図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下1階)	
第6.2.1-12図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上1階)	
第6.2.1-13図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上2階)	
第6.2.1-14図	限界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上4階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6.2.1-15図	臨界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(制御建屋 地下1階)	
第6.2.1-16図	臨界事故の拡大を防止するために必要な計装設備の機器配置図(制御建屋 地上1階)	
第6.2.1-17図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下4階)	
第6.2.1-18図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下3階)	
第6.2.1-19図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下1階)	
第6.2.1-20図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上1階)	
第6.2.1-21図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上2階)	
第6.2.1-22図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上3階)	
第6.2.1-23図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地下2階)	
第6.2.1-24図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地下1階)	
第6.2.1-25図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上1階)	
第6.2.1-26図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上2階)	
第6.2.1-27図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上3階)	
第6.2.1-28図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上4階)	
第6.2.1-29図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下3階)	
第6.2.1-30図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下2階)	
第6.2.1-31図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下1階)	
第6.2.1-32図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上1階)	
第6.2.1-33図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上2階)	
第6.2.1-34図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上3階)	
第6.2.1-35図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上4階)	
第6.2.1-36図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階)	
第6.2.1-37図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1階)	
第6.2.1-38図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階)	
第6.2.1-39図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上2階)	
第6.2.1-40図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階)	
第6.2.1-41図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)	
第6.2.1-42図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階)	
第6.2.1-43図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6.2.1-44図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上2階)	
第6.2.1-45図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下4階)	
第6.2.1-46図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下3階)	
第6.2.1-47図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下1階)	
第6.2.1-48図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上1階)	
第6.2.1-49図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上3階)	
第6.2.1-50図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地下2階)	
第6.2.1-51図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地下1階)	
第6.2.1-52図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上1階)	
第6.2.1-53図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上2階)	
第6.2.1-54図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上3階)	
第6.2.1-55図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上4階)	
第6.2.1-56図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下3階)	
第6.2.1-57図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下2階)	
第6.2.1-58図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下1階)	
第6.2.1-59図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上1階)	
第6.2.1-60図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上2階)	
第6.2.1-61図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上3階)	
第6.2.1-62図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上4階)	
第6.2.1-63図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2)	
第6.2.1-64図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1)	
第6.2.1-65図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1)	
第6.2.1-66図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上2)	
第6.2.1-67図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階)	
第6.2.1-68図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)	
第6.2.1-69図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階)	
第6.2.1-70図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)	
第6.2.1-71図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上2階)	
第6.2.1-72図	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下2階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6.2.1-73図	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上1階)	
第6.2.1-74図	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上2階)	
第6.2.1-75図	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上3階)	
第6.2.1-76図	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上4階)	
第6.2.1-77図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備の機器配置図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階)	
第6.2.1-78図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備の機器配置図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上2階)	
第6.2.1-79図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下4階)	
第6.2.1-80図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下3階)	
第6.2.1-81図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下2階)	
第6.2.1-82図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地下1階)	
第6.2.1-83図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上1階)	
第6.2.1-84図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上2階)	
第6.2.1-85図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(前処理建屋 地上4階)	
第6.2.1-86図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地下2階)	
第6.2.1-87図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地下1階)	
第6.2.1-88図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上1階)	
第6.2.1-89図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上2階)	
第6.2.1-90図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上3階)	
第6.2.1-91図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(分離建屋 地上4階)	
第6.2.1-92図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下3階)	
第6.2.1-93図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下2階)	
第6.2.1-94図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地下1階)	
第6.2.1-95図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(精製建屋 地上2階)	
第6.2.1-96図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階)	
第6.2.1-97図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1階)	
第6.2.1-98図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下4階)	
第6.2.1-99図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)	
第6.2.1-100図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階)	
第6.2.1-101図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備の機器配置図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6.2.1-102図	重大事故等への対処に必要な水の供給に必要な計装設備の機器配置図(第1保管庫・貯水槽)	
第6.2.1-103図	重大事故等への対処に必要な水の供給に必要な計装設備の機器配置図(第2保管庫・貯水槽)	
6.2.2	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路	
6.2.2.1	概要	
6.2.2.2	系統構成及び主要設備	
6.2.2.3	設計方針	
6.2.2.4	主要設備の仕様	
6.2.2.5	試験・検査	
第6.2.2-1表(1)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路の主要設備の仕様	
第6.2.2-1表(2)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路に関連する計装設備の概略	
第6.2.2-1表(3)	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路に関連する電気設備の概略	
第6.2.2-1図	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路の系統概要図	
6.2.3	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路	
6.2.3.1	概要	
6.2.3.2	系統構成及び主要設備	
6.2.3.3	設計方針	
6.2.3.4	主要設備の仕様	
6.2.3.5	試験・検査	
第6.2.3-1表(1)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路の主要設備の仕様	
第6.2.3-1表(2)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路に関連する計装設備の概略仕様	
第6.2.3-1表(3)	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路に関連する電気設備の概略仕様	
第6.2.3-1図	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路(前処理建屋)の系統概要図	
第6.2.3-2図	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路(精製建屋)の系統概要図	
6.2.4	重大事故時供給停止回路	
6.2.4.1	概要	
6.2.4.2	系統構成及び主要設備	
6.2.4.3	設計方針	
6.2.4.4	主要設備の仕様	
6.2.4.5	試験・検査	
第6.2.4-1表(1)	重大事故時供給停止回路の主要設備の仕様	
第6.2.4-1表(2)	重大事故時供給停止回路に関連する計装設備の概略仕様	
第6.2.4-1表(3)	重大事故時供給停止回路に関連する電気設備の概略仕様	
第6.2.4-1図	重大事故時供給停止回路の系統概要図	
6.2.5	制御室	
6.2.5.1	概要	
6.2.5.2	設計方針	
6.2.5.3	主要設備及び仕様	
6.2.5.4	系統構成及び主要設備	
6.2.5.4.1	中央制御室	
6.2.5.4.2	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	
6.2.5.5	試験・検査	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(1/8)	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(2/8)	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(3/8)	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(4/8)	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(5/8)	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(6/8)	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(7/8)	
第6.2.5-1表(1)	制御室(重大事故等時)の設備仕様(8/8)	
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(1/8)	
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(2/8)	
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(3/8)	
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(4/8)	
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(5/8)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(6/8)	
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(7/8)	
第6.2.5-1表(2)	制御室(重大事故等時)に関連する電気設備の概略仕様(8/8)	
第6.2.5-1表(3)	制御室(重大事故等時)に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様(1/2)	
第6.2.5-1表(3)	制御室(重大事故等時)に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様(2/2)	
第6.2.5-1図	中央制御室の外から中央制御室に連絡する通路上の出入管理区画配置概要図(制御建屋 地上1階)	
第6.2.5-2図	出入管理建屋から中央制御室に連絡する通路上の出入管理区画配置概要図(出入管理建屋 地上1階)	
第6.2.5-3図	出入管理建屋から中央制御室に連絡する通路上の出入管理区画配置概要図(制御建屋 地上1階)	
第6.2.5-4図	中央制御室の重大事故等対処設備の機器配置概要図(制御建屋地下1階)	
第6.2.5-5図	中央制御室の重大事故等対処設備の機器配置概要図(制御建屋地上1階)	
第6.2.5-6図	中央制御室の重大事故等対処設備の機器配置概要図(制御建屋地上2階)	
第6.2.5-7図	中央制御室の重大事故等対処設備の機器配置概要図(制御建屋地上3階)	
第6.2.5-8図	パラメータの監視及び記録に使用する情報把握計装設備の系統図	
第6.2.5-9図	パラメータの監視及び記録する計測制御設備の系統概要図	
第6.2.5-10図	中央制御室(重大事故等時)系統概要図(その1)	
第6.2.5-11図	中央制御室(重大事故等時)系統概要図(その2)	
第6.2.5-12図	屋外から使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に連絡する通路上の出入管理区画配置概要図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地上1階)	
第6.2.5-13図	屋外から使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に連絡する通路上の出入管理区画配置概要図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地上2階)	
第6.2.5-14図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の重大事故等対処設備の機器配置概要図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地上1階)	
第6.2.5-15図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の重大事故等対処設備の機器配置概要図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地上2階)	
第6.2.5-16図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室(重大事故等時)系統概要図(その1)	
第6.2.5-17図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室(重大事故等時)系統概要図(その2)	
6.3	参考文献一覧	
7.	放射性廃棄物の廃棄施設	
7.1	概要	
7.2	気体廃棄物の廃棄施設	
7.2.1	設計基準対象の施設	
7.2.1.1	概要	
7.2.1.2	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	
7.2.1.2.1	概要	
7.2.1.2.2	設計方針	
7.2.1.2.3	主要設備の仕様	
7.2.1.2.4	系統構成及び主要設備	
7.2.1.2.5	試験・検査	
7.2.1.2.6	評価	
7.2.1.3	塔槽類廃ガス処理設備	
7.2.1.3.1	概要	
7.2.1.3.2	設計方針	
7.2.1.3.3	主要設備の仕様	
7.2.1.3.4	系統構成及び主要設備	
7.2.1.3.5	試験・検査	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
7.2.1.3.6	評価	
7.2.1.4	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	
7.2.1.4.1	概要	
7.2.1.4.2	設計方針	
7.2.1.4.3	主要設備の仕様	
7.2.1.4.4	系統構成及び主要設備	
7.2.1.4.5	試験・検査	
7.2.1.4.6	評価	
7.2.1.5	換気設備	
7.2.1.5.1	概要	
7.2.1.5.2	設計方針	
7.2.1.5.3	主要設備の仕様	
7.2.1.5.4	系統構成及び主要設備	
7.2.1.5.5	試験・検査	
7.2.1.5.6	評価	
7.2.1.6	主排気筒	
7.2.1.6.1	概要	
7.2.1.6.2	設計方針	
7.2.1.6.3	主排気筒の仕様	
7.2.1.6.4	評価	
7.2.2	重大事故等対処設備	
7.2.2.1	代替換気設備	
7.2.2.1.1	概要	
7.2.2.1.2	系統構成及び主要設備	
7.2.2.1.3	設計方針	
7.2.2.1.4	主要設備の仕様	
7.2.2.1.5	試験・検査	
7.2.2.2	廃ガス貯留設備	
7.2.2.2.1	概要	
7.2.2.2.2	系統構成及び主要設備	
7.2.2.2.3	設計方針	
7.2.2.2.4	主要設備の仕様	
7.2.2.2.5	試験・検査	
第7.2-1表	せん断処理・溶解廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-2表	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-3表	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-4表	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-5表	ウラン脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-6表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-7表	高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-8表	低レベル廃液処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-9表	低レベル廃棄物処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-10表	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-11表	ハル・エンドピース貯蔵建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-12表	分析建屋塔槽類廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-13表	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備の主要設備の仕様	
第7.2-14表	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-15表	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-16表	前処理建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-17表	分離建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-18表	精製建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-19表	ウラン脱硝建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-20表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-21表	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-22表	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-23表	第1ガラス固化体貯蔵建屋換気設備の主要設備の仕様	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.2-24表	低レベル廃液処理建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-25表	低レベル廃棄物処理建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-26表	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-27表	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-28表	分析建屋換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-29表	北換気筒及び低レベル廃棄物処理建屋換気筒の主要設備の仕様	
第7.2-30表	主排気筒の仕様	
第7.2-31表(1)	代替換気設備の主要設備の仕様	
第7.2-31表(2)	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する機器	
第7.2-31表(3)	「放射線分解により発生する水素による爆発」の発生を仮定する機器	
第7.2-31表(4)	代替換気設備に関連する計装設備の概略仕様	
第7.2-31表(5)	代替換気設備に関連する主排気筒の概略仕様	
第7.2-31表(6)	代替換気設備に関連する放射線管理施設の概略仕様	
第7.2-31表(7)	代替換気設備に関連する電気設備の概略仕様	
第7.2-31表(8)	代替換気設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第7.2-32表(1)	廃ガス貯留設備の主要設備の仕様	
第7.2-32表(2)	廃ガス貯留設備に関連する計装設備の概略仕様	
第7.2-32表(3)	廃ガス貯留設備に関連する代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路の概略仕様	
第7.2-32表(4)	廃ガス貯留設備に関連する重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路の概略仕様	
第7.2-32表(5)	廃ガス貯留設備に関連する重大事故時供給停止回路の概略仕様	
第7.2-32表(6)	廃ガス貯留設備に関連する主排気筒の概略仕様	
第7.2-32表(7)	廃ガス貯留設備に関連する低レベル廃液処理設備の概略仕様	
第7.2-32表(8)	廃ガス貯留設備に関連する放射線管理施設の概略仕様	
第7.2-32表(9)	廃ガス貯留設備に関連する電気設備の概略仕様	
第7.2-32表(10)	廃ガス貯留設備に関連する圧縮空気設備の概略仕様	
第7.2-32表(11)	廃ガス貯留設備に関連する冷却水設備の概略仕様	
第7.2-1図	気体廃棄物の廃棄施設系統概要図	
第7.2-2図	せん断処理・溶解廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-3図	フィルタ概要図	
第7.2-4図(1)	塔槽類廃ガス処理設備系統概要図(その1)	
第7.2-4図(2)	塔槽類廃ガス処理設備系統概要図(その2)	
第7.2-5図	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-6図	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-7図(1)	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-7図(2)	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-8図	ウラン脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-9図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-10図	高レベル廃液ガラス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-11図	低レベル廃液処理建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-12図	低レベル廃棄物処理建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-13図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-14図	ハル・エンドピース貯蔵建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-15図	分析建屋塔槽類廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-16図	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備系統概要図	
第7.2-17図	ルテニウム吸着塔概要図	
第7.2-18図(1)	換気設備排気系系統概要図(その1)	
第7.2-18図(2)	換気設備排気系系統概要図(その2)	
第7.2-19図	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備系統概要図	
第7.2-20図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備系統概要図	
第7.2-21図	前処理建屋換気設備系統概要図	
第7.2-22図	分離建屋換気設備系統概要図	
第7.2-23図	精製建屋換気設備系統概要図	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.2-24図	ウラン脱硝建屋換気設備系統概要図	
第7.2-25図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備系統概要図	
第7.2-26図	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備系統概要図	
第7.2-27図	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備系統概要図	
第7.2-28図	第1ガラス固化体貯蔵建屋換気設備系統概要図	
第7.2-29図	低レベル廃液処理建屋換気設備系統概要図	
第7.2-30図	低レベル廃棄物処理建屋換気設備系統概要図	
第7.2-31図	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備系統概要図	
第7.2-32図	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備系統概要図	
第7.2-33図	分析建屋換気設備系統概要図	
第7.2-34図	北換気筒概要図	
第7.2-35図	低レベル廃棄物処理建屋換気筒概要図	
第7.2-36図	主排気筒概要図	
第7.2-37図(1)	セル導出設備の系統概要図(その1)	
第7.2-37図(2)	セル導出設備の系統概要図(その2)	
第7.2-38図(1)	代替セル排気系の系統概要図(その1)	
第7.2-38図(2)	代替セル排気系の系統概要図(その2)	
第7.2-39図(1)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下4)	
第7.2-39図(2)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下3)	
第7.2-39図(3)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下1)	
第7.2-39図(4)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地上1)	
第7.2-39図(5)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地上2)	
第7.2-39図(6)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下3)	
第7.2-39図(7)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下2)	
第7.2-39図(8)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下1)	
第7.2-39図(9)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上1)	
第7.2-39図(10)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上2)	
第7.2-39図(11)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上4)	
第7.2-39図(12)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下3)	
第7.2-39図(13)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下2)	
第7.2-39図(14)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下1)	
第7.2-39図(15)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上1)	
第7.2-39図(16)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上2)	
第7.2-39図(17)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上3)	
第7.2-39図(18)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上4)	
第7.2-39図(19)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上5)	
第7.2-39図(20)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下2階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.2-39図(21)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	
第7.2-39図(22)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第7.2-39図(23)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第7.2-39図(24)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下4階)	
第7.2-39図(25)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下3階)	
第7.2-39図(26)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第7.2-39図(27)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第7.2-39図(28)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(蒸発乾固))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地上2階)	
第7.2-40図(1)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下)	
第7.2-40図(2)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下)	
第7.2-40図(3)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下)	
第7.2-40図(4)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下)	
第7.2-40図(5)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地上)	
第7.2-40図(6)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地上)	
第7.2-40図(7)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地上)	
第7.2-40図(8)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下3)	
第7.2-40図(9)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下2)	
第7.2-40図(10)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下1)	
第7.2-40図(11)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上1)	
第7.2-40図(12)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上2)	
第7.2-40図(13)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上4)	
第7.2-40図(14)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下3)	
第7.2-40図(15)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下2)	
第7.2-40図(16)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下1)	
第7.2-40図(17)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上1)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.2-40図(18)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋 (地上2)	
第7.2-40図(19)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋 (地上3)	
第7.2-40図(20)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋 (地上4)	
第7.2-40図(21)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 精製建屋 (地上5)	
第7.2-40図(22)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 (地下2階)	
第7.2-40図(23)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 (地下1階)	
第7.2-40図(24)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 (地上1階)	
第7.2-40図(25)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 (地上2階)	
第7.2-40図(26)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋 (地下4階)	
第7.2-40図(27)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋 (地下3階)	
第7.2-40図(28)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋 (地下2階)	
第7.2-40図(29)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋 (地下1階)	
第7.2-40図(30)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋 (地上1階)	
第7.2-40図(31)	代替換気設備(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応(水素爆発))の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋 (地上2階)	
第7.2-41図	廃ガス貯留設備の系統概要図(前処理建屋)	
第7.2-42図	廃ガス貯留設備の系統概要図(精製建屋)	
第7.2-43図(1)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(前処理建屋 地下3階)	
第7.2-43図(2)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(前処理建屋 地下1階)	
第7.2-43図(3)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(前処理建屋 地上1階)	
第7.2-43図(4)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(前処理建屋 地上2階)	
第7.2-43図(5)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(精製建屋 地下1階)	
第7.2-43図(6)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(精製建屋 地上2階)	
第7.2-43図(7)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(精製建屋 地上4階)	
第7.2-43図(8)	廃ガス貯留設備の機器配置概要図(精製建屋 地上5階)	
7.3	液体廃棄物の廃棄施設	
7.3.1	概要	
7.3.2	高レベル廃液処理設備	
7.3.2.1	概要	
7.3.2.2	高レベル廃液濃縮設備	
7.3.2.2.1	概要	
7.3.2.2.2	設計方針	
7.3.2.2.3	主要設備の仕様	
7.3.2.2.4	系統構成及び主要設備	
7.3.2.2.5	試験・検査	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
7.3.2.2.6	評価	
7.3.2.3	高レベル廃液貯蔵設備	
7.3.2.3.1	概要	
7.3.2.3.2	設計方針	
7.3.2.3.3	主要設備の仕様	
7.3.2.3.4	系統構成及び主要設備	
7.3.2.3.5	試験・検査	
7.3.2.3.6	評価	
7.3.3	低レベル廃液処理設備	
7.3.3.1	概要	
7.3.3.2	設計方針	
7.3.3.3	主要設備の仕様	
7.3.3.4	系統構成及び主要設備	
7.3.3.5	試験・検査	
7.3.3.6	評価	
第7.3-1表	高レベル廃液濃縮設備の主要設備の仕様	
第7.3-2表	高レベル廃液貯蔵設備の主要設備の仕様	
第7.3-3表	低レベル廃液処理設備の主要設備の仕様	
第7.3-1図	高レベル廃液濃縮設備系統概要図	
第7.3-2図	高レベル廃液濃縮缶概要図	
第7.3-3図	高レベル廃液貯蔵設備系統概要図	
第7.3-4図	高レベル濃縮廃液貯槽概要図	
第7.3-5図	低レベル廃液処理設備系統概要図	
7.4	固体廃棄物の廃棄施設	
7.4.1	概要	
7.4.2	高レベル廃液ガラス固化設備	
7.4.2.1	概要	
7.4.2.2	設計方針	
7.4.2.3	主要設備の仕様	
7.4.2.4	系統構成及び主要設備	
7.4.2.5	試験・検査	
7.4.2.6	評価	
7.4.3	ガラス固化体貯蔵設備	
7.4.3.1	概	
7.4.3.2	設計方針	
7.4.3.3	主要設備の仕様	
7.4.3.4	系統構成及び主要設備	
7.4.3.5	試験・検査	
7.4.3.6	評価	
7.4.4	低レベル固体廃棄物処理設備	
7.4.4.1	概要	
7.4.4.2	低レベル濃縮廃液処理系	
7.4.4.2.1	概要	
7.4.4.2.2	設計方針	
7.4.4.2.3	主要設備の仕様	
7.4.4.2.4	系統構成及び主要設備	
7.4.4.2.5	試験・検査	
7.4.4.2.6	評価	
7.4.4.3	廃溶媒処理系	
7.4.4.3.1	概要	
7.4.4.3.2	設計方針	
7.4.4.3.3	主要設備の仕様	
7.4.4.3.4	系統構成及び主要設備	
7.4.4.3.5	試験・検査	
7.4.4.3.6	評価	
7.4.4.4	雑固体廃棄物処理系	
7.4.4.4.1	概要	
7.4.4.4.2	設計方針	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
7.4.4.4.3	主要設備の仕様	
7.4.4.4.4	系統構成及び主要設備	
7.4.4.4.5	試験・検査	
7.4.4.4.6	評価	
7.4.4.5	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	
7.4.4.5.1	概要	
7.4.4.5.2	設計方針	
7.4.4.5.3	主要設備の仕様	
7.4.4.5.4	系統構成及び主要設備	
7.4.4.5.5	試験・検査	
7.4.4.5.6	評価	
7.4.5	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	
7.4.5.1	概要	
7.4.5.2	設計方針	
7.4.5.3	主要設備の仕様	
7.4.5.4	系統構成及び主要設備	
7.4.5.5	試験・検査	
7.4.5.6	評価	
第7.4-1表	高レベル廃液ガラス固化設備の主要設備の仕様	
第7.4-2表	ガラス固化体貯蔵設備の主要設備の仕様	
第7.4-3表	低レベル濃縮廃液処理系の主要設備の仕様	
第7.4-4表	廃溶媒処理系の主要設備の仕様	
第7.4-5表	雑固体廃棄物処理系の主要設備の仕様	
第7.4-6表	CB・BP処理系の主要設備の仕様	
第7.4-7表	低レベル固体廃棄物貯蔵設備の主要設備の仕様	
第7.4-1図	高レベル廃液ガラス固化設備系統概要図	
第7.4-2図	ガラス溶融炉概要図	
第7.4-3図	ガラス固化体概要図	
第7.4-4図(1)	ガラス固化体貯蔵設備概要図(第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟)	
第7.4-4図(2)	ガラス固化体貯蔵設備概要図(第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟)	
第7.4-5図(1)	貯蔵ピット概要図(第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟)	
第7.4-5図(2)	貯蔵ピット概要図(第1ガラス固化体貯蔵建屋西棟)	
第7.4-6図	低レベル固体廃棄物処理設備系統概要図	
第7.4-7図	乾燥装置概要図	
第7.4-8図	熱分解装置概要図	
7.5	参考文献一覧	
8.	放射線管理施設	
8.1	設計基準対象の施設	
8.1.1	概要	
8.1.2	設計方針	
8.1.3	主要設備の仕様	
8.1.4	系統構成及び主要設備	
8.1.4.1	出入管理関係設備	
8.1.4.2	試料分析関係設備	
8.1.4.3	放射線監視設備	
8.1.4.4	環境管理設備	
8.1.4.5	個人管理用設備	
8.1.4.6	その他の設備	
8.1.5	試験・検査	
8.1.6	評価	
第8.1-1表(1)	屋内モニタリング設備の主要な監視区域	
第8.1-1表(2)	屋内モニタリング設備の主要な監視区域	
第8.1-1表(3)	屋内モニタリング設備の主要な監視区域	
第8.1-2表	排気モニタリング設備のモニタリング内容	
8.2	重大事故等対処設備	
8.2.1	概要	
8.2.2	設計方針	
8.2.3	主要設備の仕様	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
8.2.4	系統構成及び主要設備	
8.2.5	試験・検査	
第8.2-1表	監視測定に係る目的に基づく設備一覧表	
第8.2-2表	「監視測定」の対処の実施項目	
第8.2-3表(1)	放射線管理施設の主要設備の仕様	
第8.2-3表(2)	放射線管理施設に関連する電気設備の概略仕様	
第8.2-3表(3)	放射線管理施設に関連する電気設備の概略仕様	
第8.2-3表(4)	放射線管理施設に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第8.2-1図	監視測定設備の機器配置概要図(主排気筒管理建屋地上1階)	
第8.2-2図	監視測定設備の機器配置概要図(制御建屋地下1階)	
第8.2-3図	監視測定設備の機器配置概要図(制御建屋地上1階)	
第8.2-4図	監視測定設備の機器配置概要図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋地上)	
第8.2-5図	代替モニタリング設備(主排気筒管理建屋)の系統概要図	
第8.2-6図	代替モニタリング設備(使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋)の系統概要図	
第8.2-7図	可搬型データ伝送装置及び可搬型データ表示装置の系統概要図	
第8.2-8図	可搬型発電機接続時の系統図	
8.3	参考文献一覧	
9	その他再処理設備の附属施設	
9.1	概要	
9.2	電気設備	
9.2.1	設計基準対象の施設	
9.2.1.1	概要	
9.2.1.2.	設計方針	
9.2.1.3	主要設備の仕様	
9.2.1.4	主要設備	
9.2.1.4.1	受電開閉設備	
9.2.1.4.2	変圧器	
9.2.1.4.3	所内高圧系統	
9.2.1.4.4	所内低圧系統	
9.2.1.4.5	ディーゼル発電機	
9.2.1.4.6	直流電源設備	
9.2.1.4.7	計測制御用交流電源設備	
9.2.1.4.8	再処理施設内機器	
9.2.1.4.9	照明及び作業用電源設備	
9.2.1.4.10	ケーブル及び電線路	
9.2.1.4.11	燃料貯蔵設備	
9.2.1.5	母線切替	
9.2.1.6	試験・検査	
9.2.1.7	評価	
9.2.2	重大事故等対処設備	
9.2.2.1	概要	
9.2.2.2	設計方針	
9.2.2.3	主要設備の仕様	
9.2.2.4	系統構成	
9.2.2.5	試験・検査	
第9.2-1表	受電開閉設備の主要設備の仕様	
第9.2-2表	受電変圧器の主要設備の仕様	
第9.2-3(1)表	非常用母線の設備仕様	
第9.2-3(2)表	運転予備用母線及び常用母線の設備仕様	
第9.2-4表	ディーゼル発電機の主要設備の仕様	
第9.2-5表(1)	直流電源設備の主要設備の仕様	
第9.2-5表(2)	直流電源設備の主要設備の仕様	
第9.2-6表(1)	計測制御用交流電源設備の主要設備の仕様	
第9.2-6表(2)	計測制御用交流電源設備の主要設備の仕様	
第9.2-7表	照明設備の主要設備の仕様	
第9.2-8表	非常用ディーゼル発電機の燃料貯蔵設備の主要設備の仕様	
第9.2-9表	運転予備用ディーゼル発電機の燃料貯蔵設備の主要設備の仕様	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.2-10表	常設重大事故等対処設備及び可搬型重大事故等対処設備の主要機器仕様	
第9.2-11表	可搬型重大事故等対処設備の主要負荷	
第9.2-1図	受変電設備及びディーゼル発電設備単線結線図	
第9.2-2図(1)	主要建屋内単線結線図	
第9.2-2図(2)	主要建屋内単線結線図	
第9.2-2図(3)	主要建屋内単線結線図	
第9.2-2図(4)	主要建屋内単線結線図	
第9.2-2図(5)	主要建屋内単線結線図	
第9.2-3図	直流電源設備単線結線図	
第9.2-4図	計測制御用交流電源設備単線結線図	
第9.2-5図	第1非常用ディーゼル発電機負荷容量曲線	
第9.2-6図	第2非常用ディーゼル発電機負荷容量曲線	
第9.2-7図	燃料油供給系統概要図	
第9.2-8図	可搬型発電機の機器配置概要図	
第9.2-9図	前処理建屋の重大事故対処用母線配置図(地上1階)	
第9.2-10図	分離建屋の重大事故対処用母線配置図(地上4階)	
第9.2-11図	精製建屋の重大事故対処用母線配置図(地上1階)	
第9.2-12図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線配置図(地上1階)	
第9.2-13図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の重大事故対処用母線配置図(地下1階)	
第9.2-14図	高レベル廃液ガラス固化建屋の重大事故対処用母線配置図(地下1階)	
第9.2-15図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(前処理建屋可搬型発電機接続時)	
第9.2-16図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(分離建屋可搬型発電機接続時)	
第9.2-17図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(制御建屋可搬型発電機接続時)	
第9.2-18図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機接続時(精製建屋への給電を含む))	
第9.2-19図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機接続時)	
第9.2-20図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機接続時)	
第9.2-21図(1)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(1/8)	
第9.2-21図(2)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(2/8)	
第9.2-21図(3)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(3/8)	
第9.2-21図(4)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(4/8)	
第9.2-21図(5)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(5/8)	
第9.2-21図(6)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(6/8)	
第9.2-21図(7)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(7/8)	
第9.2-21図(8)	全交流動力電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処するための設備の系統図(8/8)	
9.3	圧縮空気設備	
9.3.1	設計基準対象の施設	
9.3.1.1	概要	
9.3.1.2	設計方針	
9.3.1.3	主要設備の仕様	
9.3.1.4	主要設備	
9.3.1.5	試験・検査	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
9.3.1.6	評価	
9.3.2	重大事故等対処設備	
9.3.2.1	代替安全圧縮空気系	
9.3.2.1.1	概要	
9.3.2.1.2	系統構成及び主要設備	
9.3.2.1.3	設計方針	
9.3.2.1.4	主要設備の仕様	
9.3.2.1.5	試験・検査	
9.3.2.2	臨界事故時水素掃気系	
9.3.2.2.1	概要	
9.3.2.2.2	系統構成及び主要設備	
9.3.2.2.3	設計方針	
9.3.2.2.4	主要設備の仕様	
9.3.2.2.5	試験・検査	
第9.3-1表	圧縮空気設備の主要設備の仕様	
第9.3-2表(1)	水素掃気用安全圧縮空気系から圧縮空気を供給する主要機器	
第9.3-2表(2)	水素掃気用安全圧縮空気系から圧縮空気を供給する主要機器	
第9.3-3表	水素爆発の発生を仮定する機器	
第9.3-4表(1)	代替安全圧縮空気系の主要設備の仕様	
第9.3-4表(2)	代替安全圧縮空気系に関連する計装設備の概略仕様	
第9.3-4表(3)	代替安全圧縮空気系に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第9.3-5表(1)	臨界事故時水素掃気系の主要設備の仕様	
第9.3-5表(2)	臨界事故時水素掃気系に関連する計装設備の概略仕様	
第9.3-5表(3)	臨界事故時水素掃気系に関連する電気設備の概略仕様	
第9.3-5表(4)	臨界事故時水素掃気系に関連する圧縮空気設備の概略仕様	
第9.3-1図	圧縮空気設備系統概要図	
第9.3-2図	安全圧縮空気系系統概要図	
第9.3-3図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(前処理建屋)(その1)	
第9.3-3図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(前処理建屋)(その2)	
第9.3-4図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(分離建屋)(その1)	
第9.3-4図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(分離建屋)(その2)	
第9.3-5図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(精製建屋)(その1)	
第9.3-5図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(精製建屋)(その2)	
第9.3-6図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第9.3-6図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第9.3-7図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋)(その1)	
第9.3-7図	代替安全圧縮空気系(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋)(その2)	
第9.3-8図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(前処理建屋)(その1)	
第9.3-8図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(前処理建屋)(その2)	
第9.3-9図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(分離建屋)(その1)	
第9.3-9図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(分離建屋)(その2)	
第9.3-10図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(精製建屋)(その1)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.3-10図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(精製建屋)(その2)	
第9.3-11図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第9.3-11図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第9.3-12図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋)(その2)	
第9.3-12図	代替安全圧縮空気系(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)の系統概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋)(その2)	
第9.3-13図(1)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(前処理建屋 地下4階)	
第9.3-13図(2)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(前処理建屋 地下3階)	
第9.3-13図(3)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(前処理建屋 地上1階)1/	
第9.3-13図(3)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(前処理建屋 地上1階)2/	
第9.3-13図(4)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(前処理建屋 地上2階)	
第9.3-13図(5)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(分離建屋 地下3階)	
第9.3-13図(6)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(分離建屋 地下2階)	
第9.3-13図(7)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(分離建屋 地下1階)	
第9.3-13図(8)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(分離建屋 地上1階)	
第9.3-13図(9)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(分離建屋 地上2階)	
第9.3-13図(10)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(分離建屋 地上3階)	
第9.3-13図(11)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(精製建屋 地下3階)	
第9.3-13図(12)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(精製建屋 地下2階)	
第9.3-13図(13)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(精製建屋 地下1階)	
第9.3-13図(14)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(精製建屋 地上1階)	
第9.3-13図(15)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(精製建屋 地上2階)	
第9.3-13図(16)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(精製建屋 地上3階)	
第9.3-13図(17)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(精製建屋 地上4階)	
第9.3-13図(18)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階)	
第9.3-13図(19)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1階)	
第9.3-13図(20)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階)	
第9.3-13図(21)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下4階)	
第9.3-13図(22)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階)	
第9.3-13図(23)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)	
第9.3-13図(24)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階)	
第9.3-13図(25)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)	
第9.3-13図(26)	代替安全圧縮空気系の機器配置概要図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上2階)	
第9.3-14図(1)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続口一覧(前処理建屋 地上1階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(2)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続口一覧(分離建屋 地下2階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(3)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続口一覧(分離建屋 地上1階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(4)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続口一覧(分離建屋 地上2階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(5)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続口一覧(分離建屋 地上3階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(6)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続口一覧(精製建屋 地下1階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.3-14図(7)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地上1階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(8)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地上2階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(9)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地上3階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(10)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(11)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上2階)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(12)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階)(水素爆発を未然に防止するための空気)	
第9.3-14図(13)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)(水素爆発を未然に防止するための空気)	
第9.3-14図(14)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階)(水素爆発を未然に防止するための空気)	
第9.3-14図(15)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)(水素爆発を未然に防止するための空気)	
第9.3-14図(16)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(前処理建屋 地上1階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(17)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(前処理建屋 地上2階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(18)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(分離建屋 地下1階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(19)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(分離建屋 地上1階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(20)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(分離建屋 地上2階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(21)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(分離建屋 地上3階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(22)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地下1階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(23)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地上1階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(24)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地上2階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(25)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地上3階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(26)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(精製建屋 地上4階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(27)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(28)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上2階)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給)	
第9.3-14図(29)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階)(水素爆発の再発を防止するための空気)	
第9.3-14図(30)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)(水素爆発の再発を防止するための空気)	
第9.3-14図(31)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階)(水素爆発の再発を防止するための空気)	
第9.3-14図(32)	代替安全圧縮空気系の接続口配置図及び接続ロー一覧(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)(水素爆発の再発を防止するための空気)	
第9.3-15図(1)	臨界事故時水素掃気系の系統概要図(前処理建屋)	
第9.3-15図(2)	臨界事故時水素掃気系の系統概要図(精製建屋)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.3-16図(1)	臨界事故時水素掃気系の機器配置概要図(前処理建屋 地上1階)	
第9.3-16図(2)	臨界事故時水素掃気系の機器配置概要図(前処理建屋 地上3階)	
第9.3-16図(3)	臨界事故時水素掃気系の機器配置概要図(精製建屋 地下1階)	
第9.3-16図(4)	臨界事故時水素掃気系の機器配置概要図(精製建屋 地上1階)	
第9.3-16図(5)	臨界事故時水素掃気系の機器配置概要図(精製建屋 地上2階)	
第9.3-16図(6)	臨界事故時水素掃気系の機器配置概要図(精製建屋 地上4階)	
第9.3-17図(1)	臨界事故時水素掃気系の接続口配置図及び接続口一覧(前処理建屋 地上1階)	
第9.3-17図(2)	臨界事故時水素掃気系の接続口配置図及び接続口一覧(前処理建屋 地上3階)	
第9.3-17図(3)	臨界事故時水素掃気系の接続口配置図及び接続口一覧(精製建屋 地下1階)	
第9.3-17図(4)	臨界事故時水素掃気系の接続口配置図及び接続口一覧(精製建屋 地上1階)	
第9.3-17図(5)	臨界事故時水素掃気系の接続口配置図及び接続口一覧(精製建屋 地上2階)	
第9.3-17図(6)	臨界事故時水素掃気系の接続口配置図及び接続口一覧(精製建屋 地上4階)	
9.4	給水処理設備	
9.4.1	設計基準対象の施設	
9.4.1.1	概要	
9.4.1.2	設計方針	
9.4.1.3	主要設備の仕様	
9.4.1.4	主要設備	
9.4.1.5	評価	
9.4.2	重大事故等対処設備	
9.4.2.1	水供給設備	
9.4.2.1.1	概要	
9.4.2.1.2	設計方針	
9.4.2.1.3	主要設備の仕様	
9.4.2.1.4	系統構成及び主要設備	
9.4.2.1.5	試験・検査	
第9.4-1表	給水処理設備の主要設備の仕様	
第9.4-2表(1)	水供給設備の主要設備の仕様	
第9.4-2表(2)	水供給設備に関連する計装設備の概略仕様	
第9.4-2表(3)	水供給設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第9.4-1図(1)	給水処理設備系統概要図	
第9.4-1図(2)	給水処理設備系統概要図	
第9.4-2図	水供給設備の系統概要図(蒸発乾固への対処及び燃料貯蔵プール等への注水)	
第9.4-3図	水供給設備の系統概要図(燃料貯蔵プール等への水のスプレイ, 燃料貯蔵プール等への大容量の注水に係る第1貯水槽への水の補給)	
第9.4-4図	水供給設備の系統概要図(大気中への放射性物質の放出抑制への対処に係る第1貯水槽への水の補給)	
第9.4-5図	水供給設備の系統概要図(航空機衝突による航空機燃料火災, 化学火災への対処)	
第9.4-6図	水供給設備の機器配置概要図(第1保管庫・貯水所 地下)	
第9.4-7図	水供給設備の機器配置概要図(第1保管庫・貯水所 地上1階)	
第9.4-8図	水供給設備の機器配置概要図(第1保管庫・貯水所 断面)	
第9.4-9図	水供給設備の機器配置概要図(第2保管庫・貯水所 地下)	
第9.4-10図	水供給設備の機器配置概要図(第2保管庫・貯水所 地上1階)	
第9.4-11図	水供給設備の機器配置概要図(第2保管庫・貯水所 断面)	
9.5	冷却水設備	
9.5.1	設計基準対象の施設	
9.5.1.1	概要	
9.5.1.2	設計方針	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
9.5.1.3	主要設備の仕様	
9.5.1.4	主要設備	
9.5.1.5	試験・検査	
9.5.1.6	評価	
9.5.2	重大事故等対処設備	
9.5.2.1	代替安全冷却水系	
9.5.2.1.1	概要	
9.5.2.1.2	系統構成及び主要設備	
9.5.2.1.3	設計方針	
9.5.2.1.4	主要設備の仕様	
9.5.2.1.5	試験・検査	
第9.5-1表(1)	冷却水設備の主要設備の仕様	
第9.5-1表(2)	冷却水設備の主要設備の仕様	
第9.5-2表	再処理設備本体用の安全冷却水系から崩壊熱除去用冷却水の供給が必要な施設	
第9.5-3表(1)	代替安全冷却水系の主要設備の仕様	
第9.5-3表(2)	代替安全冷却水系に関連する計装設備の概略仕様	
第9.5-3表(3)	代替安全冷却水系に関連する放射線管理施設の概略仕様	
第9.5-3表(4)	代替安全冷却水系に関連する水供給設備の概略仕様	
第9.5-3表(5)	代替安全冷却水系に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第9.5-4表	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する対象機器	
第9.5-1図	冷却水設備系統概要図	
第9.5-2図(1)	一般冷却水系系統概要図	
第9.5-2図(2)	一般冷却水系系統概要図	
第9.5-2図(3)	一般冷却水系系統概要図	
第9.5-2図(4)	一般冷却水系系統概要図	
第9.5-2図(5)	一般冷却水系系統概要図	
第9.5-3図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系系統概要	
第9.5-4図	再処理設備本体用の安全冷却水系系統概要図	
第9.5-5図	第2非常用ディーゼル発電機用の安全冷却水系系統概要図	
第9.5-6図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系冷却塔B基礎機器配置図(地下2階)	
第9.5-7図	代替安全冷却水系の系統概要図(内部ループへの通水による冷却)(その1)	
第9.5-7図	代替安全冷却水系の系統概要図(内部ループへの通水による冷却)(その2)	
第9.5-8図(1)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下4階)	
第9.5-8図(2)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下3階)	
第9.5-8図(3)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下1階)	
第9.5-8図(4)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地上1階)	
第9.5-8図(5)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下3階)	
第9.5-8図(6)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下2階)	
第9.5-8図(7)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下1階)	
第9.5-8図(8)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上1階)	
第9.5-8図(9)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上2階)	
第9.5-8図(10)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上3階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.5-8図(11)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下3階)	
第9.5-8図(12)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下2階)	
第9.5-8図(13)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下1階)	
第9.5-8図(14)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上1階)	
第9.5-8図(15)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上2階)	
第9.5-8図(16)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上3階)	
第9.5-8図(17)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上4階)	
第9.5-8図(18)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	
第9.5-8図(19)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第9.5-8図(20)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第9.5-8図(21)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下4階)	
第9.5-8図(22)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下3階)	
第9.5-8図(23)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下2階)	
第9.5-8図(24)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第9.5-8図(25)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第9.5-8図(26)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地上2階)	
第9.5-9図(1)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 前処理建屋(地下3階)	
第9.5-9図(2)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地下2階)	
第9.5-9図(3)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地下1階)	
第9.5-9図(4)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上1階)	
第9.5-9図(5)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上3階)	
第9.5-9図(6)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋(地下2階)	
第9.5-9図(7)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋(地下1階)	
第9.5-9図(8)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	
第9.5-9図(9)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下2階)	
第9.5-9図(10)	代替安全冷却水系(内部ループへの通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第9.5-10図	代替安全冷却水系の系統概要図(貯槽等への注水)(その1)	
第9.5-10図	代替安全冷却水系の系統概要図(貯槽等への注水)(その2)	
第9.5-11図(1)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下4階)	
第9.5-11図(2)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下3階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.5-11図(3)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図前処理建屋(地下1階)	
第9.5-11図(4)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図前処理建屋(地上1階)	
第9.5-11図(5)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図前処理建屋(地上3階)	
第9.5-11図(6)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地下3階)	
第9.5-11図(7)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地下2階)	
第9.5-11図(8)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地下1階)	
第9.5-11図(9)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地上1階)	
第9.5-11図(10)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地上2階)	
第9.5-11図(11)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地上3階)	
第9.5-11図(12)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図精製建屋(地下3階)	
第9.5-11図(13)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図精製建屋(地下2階)	
第9.5-11図(14)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図精製建屋(地下1階)	
第9.5-11図(15)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図精製建屋(地上1階)	
第9.5-11図(16)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図精製建屋(地上2階)	
第9.5-11図(17)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図精製建屋(地上3階)	
第9.5-11図(18)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図精製建屋(地上4階)	
第9.5-11図(19)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	
第9.5-11図(20)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第9.5-11図(21)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第9.5-11図(22)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下4階)	
第9.5-11図(23)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下3階)	
第9.5-11図(24)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下2階)	
第9.5-11図(25)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第9.5-11図(26)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第9.5-11図(27)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地上2階)	
第9.5-12図(1)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 前処理建屋(地上1階)	
第9.5-12図(2)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 前処理建屋(地上3階)	
第9.5-12図(3)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地下1階)	
第9.5-12図(4)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上1階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.5-12図(5)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上2階)	
第9.5-12図(6)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上3階)	
第9.5-12図(7)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋(地上1階)	
第9.5-12図(8)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋(地上4階)	
第9.5-12図(9)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第9.5-12図(10)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第9.5-12図(11)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下3階)	
第9.5-12図(12)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下2階)	
第9.5-12図(13)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第9.5-12図(14)	代替安全冷却水系(貯槽等への注水)の注水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第9.5-13図	代替安全冷却水系の系統概要図(冷却コイル等への通水による冷却)(その1)	
第9.5-13図	代替安全冷却水系の系統概要図(冷却コイル等への通水による冷却)(その2)	
第9.5-14図(1)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下4階)	
第9.5-14図(2)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下3階)	
第9.5-14図(3)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地下1階)	
第9.5-14図(4)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 前処理建屋(地上1階)	
第9.5-14図(5)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下3階)	
第9.5-14図(6)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下2階)	
第9.5-14図(7)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下1階)	
第9.5-14図(8)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上1階)	
第9.5-14図(9)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上2階)	
第9.5-14図(10)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上3階)	
第9.5-14図(11)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下3階)	
第9.5-14図(12)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下2階)	
第9.5-14図(13)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下1階)	
第9.5-14図(14)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上1階)	
第9.5-14図(15)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上2階)	
第9.5-14図(16)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上4階)	
第9.5-14図(17)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.5-14図(18)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第9.5-14図(19)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第9.5-14図(20)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地下4階)	
第9.5-14図(21)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下3階)	
第9.5-14図(22)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下2階)	
第9.5-14図(23)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第9.5-14図(24)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第9.5-14図(25)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の機器及び接続口配置概要図高レベル廃液ガラス固化建屋(地上2階)	
第9.5-15図(1)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 前処理建屋(地下3階)	
第9.5-15図(2)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 前処理建屋(地下1階)	
第9.5-15図(3)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 前処理建屋(地上1階)	
第9.5-15図(4)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地下2階)	
第9.5-15図(5)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地下1階)	
第9.5-15図(6)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上1階)	
第9.5-15図(7)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上2階)	
第9.5-15図(8)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 分離建屋(地上3階)	
第9.5-15図(9)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋(地下3階)	
第9.5-15図(10)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋(地下2階)	
第9.5-15図(11)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 精製建屋(地下1階)	
第9.5-15図(12)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	
第9.5-15図(13)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下2階)	
第9.5-15図(14)	代替安全冷却水系(冷却コイル等への通水による冷却)の通水接続口配置図及び接続口一覧 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第9.5-16図	代替安全冷却水系の系統概要図(凝縮器への通水による冷却)(その	
第9.5-16図	代替安全冷却水系の系統概要図(凝縮器への通水による冷却)(その	
第9.5-17図(1)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図前処理建屋(地下4階)	
第9.5-17図(2)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図前処理建屋(地下3階)	
第9.5-17図(3)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図前処理建屋(地下1階)	
第9.5-17図(4)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図前処理建屋(地上1階)	
第9.5-17図(5)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地下3階)	
第9.5-17図(6)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図分離建屋(地下2階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.5-17図(7)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地下1階)	
第9.5-17図(8)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上1階)	
第9.5-17図(9)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上2階)	
第9.5-17図(10)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 分離建屋(地上3階)	
第9.5-17図(11)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下3階)	
第9.5-17図(12)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下2階)	
第9.5-17図(13)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地下1階)	
第9.5-17図(14)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上1階)	
第9.5-17図(15)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上2階)	
第9.5-17図(16)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 精製建屋(地上4階)	
第9.5-17図(17)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地下1階)	
第9.5-17図(18)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第9.5-17図(19)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第9.5-17図(20)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下4階)	
第9.5-17図(21)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下3階)	
第9.5-17図(22)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地下1階)	
第9.5-17図(23)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の機器及び接続口配置概要図 高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
第9.5-18図(1)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽前処理建屋(地下1階)	
第9.5-18図(2)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽前処理建屋(地上1階)	
第9.5-18図(3)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽分離建屋(地上2階)	
第9.5-18図(4)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽分離建屋(地上3階)	
第9.5-18図(5)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽精製建屋(地上2階)	
第9.5-18図(6)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽精製建屋(地上4階)	
第9.5-18図(7)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上1階)	
第9.5-18図(8)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋(地上2階)	
第9.5-18図(9)	代替安全冷却水系(凝縮器への通水)の通水接続口配置図及び接続 口一覽高レベル廃液ガラス固化建屋(地上1階)	
9.6	蒸気供給設備	
9.6.1	概要	
9.6.2	設計方針	
9.6.3	主要設備の仕様	
9.6.4	主要設備	
9.6.5	試験・検査	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
9.6.6	評価	
第9.6-1表	蒸気供給設備の主要設備の仕様	
第9.6-1図	蒸気供給設備系統概要図	
第9.6-2図	一般蒸気系系統概要図	
第9.6-3図	安全蒸気系系統概要図	
9.7	主要な試験施設	
9.8	分析設備	
9.8.1	概要	
9.8.2	設計方針	
9.8.3	主要設備の仕様	
9.8.4	系統構成及び主要設備	
9.8.5	試験・検査	
9.8.6	評価	
第9.8-1表	分析設備の主要設備の仕様	
第9.8-2表	主要な試料採取項目	
第9.8-3表	分析済溶液処理系の主要設備の臨界安全管理表	
第9.8-1図	分析済溶液処理系系統概要図	
9.9	化学薬品貯蔵供給設備	
9.9.1	概要	
9.9.2	設計方針	
9.9.3	主要設備の仕様	
9.9.4	主要設備	
9.9.5	評価	
第9.9-1表	化学薬品貯蔵供給設備の主要設備の仕様	
第9.9-1図	主要な化学薬品貯蔵供給系系統概要図	
9.10	火災防護設備	
9.10.1	安全機能を有する施設に対する火災防護設備	
9.10.1.1	概要	
9.10.1.2	設計方針	
9.10.1.3	主要設備の仕様	
9.10.1.4	主要設備	
9.10.1.5	試験・検査	
9.10.1.6	評価	
9.10.2	重大事故等対処施設に対する火災防護設備	
9.10.2.1	概要	
9.10.2.2	設計方針	
9.10.2.3	主要設備の仕様	
9.10.2.4	主要設備	
9.10.2.5	試験・検査	
9.10.2.6	評価	
第9.10-1表	火災感知設備の火災感知器の組合せ	
第9.10-2表	消火設備の主要設備の仕様	
第9.10-3表	火災感知設備の火災感知器の組合せ	
第9.10-4表	消火設備の主要設備の仕様	
第9.10-1図	火災感知設備系統概要図	
第9.10-2図	消火水供給設備系統概要図	
第9.10-3図	火災感知設備系統概要図(重大事故等対処施設用)	
第9.10-4図	消火水供給設備系統概要図(緊急時対策建屋)	
9.11	竜巻防護対策設備	
9.11.1	概要	
9.11.2	設計方針	
9.11.3	主要設備の仕様	
9.11.4	主要設備	
9.11.5	試験・検査	
9.11.6	評価	
第9.11.3-1表	竜巻防護対策設備の仕様	
第9.11.4-1図	竜巻防護対策設備配置図	
第9.11.4-2図(1)	飛来物防護板概略図(非常用電源建屋)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.11.4-2図(2)	飛来物防護板概略図(主排気筒周辺)	
第9.11.4-2図(3)	飛来物防護板概略図(開口部)	
第9.11.4-3図	飛来物防護ネット概略図	
9.12	溢水防護設備	
9.13	化学薬品防護設備	
9.14	補機駆動用燃料補給設備	
9.14.1	概要	
9.14.2	設計方針	
9.14.3	主要設備の仕様	
9.14.4	系統構成	
9.14.5	試験・検査	
第9.14-1表	補機駆動用燃料補給設備の設備仕様	
第9.14-1図	軽油貯槽の配置図	
第9.14-2図	補機駆動用燃料補給設備の系統概要図	
9.15	放出抑制設備	
9.15.1	放水設備	
9.15.1.1	概要	
9.15.1.2	設計方針	
9.15.1.3	主要設備の仕様	
9.15.1.4	系統構成及び主要設備	
9.15.1.5	試験・検査	
9.15.2	注水設備	
9.15.2.1	概要	
9.15.2.2	設計方針	
9.15.2.3	主要設備の仕様	
9.15.2.4	系統構成及び主要設備	
9.15.2.5	試験・検査	
9.15.3	抑制設備	
9.15.3.1	概要	
9.15.3.2	設計方針	
9.15.3.3	主要設備の仕様	
9.15.3.4	系統構成及び主要設備	
9.15.3.5	試験・検査	
第9.15-1表(1)	放水設備の主要設備の仕様	
第9.15-1表(2)	放水設備に関連する計装設備の概略仕様	
第9.15-1表(3)	放水設備に関連する水供給設備の概略仕様	
第9.15-1表(4)	放水設備に関連する代替安全冷却水系の概略仕様	
第9.15-1表(5)	放水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第9.15-2表(1)	注水設備の主要設備の仕様	
第9.15-2表(2)	注水設備に関連する計装設備の概略仕様	
第9.15-2表(3)	注水設備に関連する水供給設備の概略仕様	
第9.15-2表(4)	注水設備に関連する代替安全冷却水系の概略仕様	
第9.15-2表(5)	注水設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第9.15-3表(1)	抑制設備の主要設備の仕様	
第9.15-3表(2)	抑制設備に関連する水供給設備の概略仕様	
第9.15-3表(3)	抑制設備に関連する代替安全冷却水系の概略仕様	
第9.15-3表(4)	抑制設備に関連する補機駆動用燃料補給設備の概略仕様	
第9.15-1図	放水設備の系統概要図(大気中への放射性物質の放出を抑制)	
第9.15-2図	放水設備の系統概要図(再処理施設の各建物周辺における航空機衝突による航空機燃料火災、化学火災への対処)	
第9.15-3図	注水設備の系統概要図(工場等外への放射線の放出を抑制)	
第9.15-4図	抑制設備の配置図	
9.16	緊急時対策所	
9.16.1	設計基準対象の施設	
9.16.1.1	概要	
9.16.1.2	設計方針	
9.16.1.3	主要設備の仕様	
9.16.1.4	主要設備	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
9.16.1.5	試験・検査	
9.16.2	重大事故等対処設備	
9.16.2.1	概要	
9.16.2.2	設計方針	
9.16.2.3	主要設備の仕様	
9.16.2.4	系統構成及び主要設備	
9.16.2.5	試験・検査	
第9.16-1表(1)	緊急時対策所の主要設備及び仕様	
第9.16-1表(2)	通信連絡設備の概略仕様	
第9.16-2表(1)	緊急時対策所の主要設備及び仕様(重大事故等対処設備)	
第9.16-2表(2)	放射線管理施設の概略仕様	
第9.16-2表(3)	通信連絡設備及び代替通信連絡設備の概略仕様	
第9.16-1図	データ収集装置及びデータ表示装置の系統概要図	
第9.16-2図	緊急時対策建屋機器配置図(地下1階)	
第9.16-3図	緊急時対策建屋機器配置図(地上1階)	
第9.16-4図	緊急時対策建屋換気設備の系統概要図	
第9.16-5図	情報収集装置及び情報表示装置の系統概要図	
第9.16-6図	緊急時対策建屋電源設備の系統概要図	
第9.16-7図	燃料補給設備の系統概要図	
9.17	通信連絡設備	
9.17.1	設計基準対象の施設	
9.17.1.1	概要	
9.17.1.2	設計方針	
9.17.1.3	主要設備の仕様	
9.17.1.4	主要設備	
9.17.1.5	試験・検査	
9.17.1.6	手順等	
第9.17.1-1表(1)	通信連絡設備の主要設備の仕様	
第9.17.1-1表(2)	通信連絡設備の主要設備の仕様	
9.17.2	重大事故等対処設備	
9.17.2.1	概要	
9.17.2.2	設計方針	
9.17.2.3	主要設備の仕様	
9.17.2.4	系統構成及び主要設備	
9.17.2.5	試験・検査	
第9.17.2-1表(1)	通信連絡設備の一覧	
第9.17.2-1表(2)	通信連絡設備の一覧	
第9.17.2-2表	代替通信連絡設備の一覧	
第9.17.2-3表(1)	通信連絡設備及び代替通信連絡設備の主要機器仕様	
第9.17.2-3表(2)	通信連絡設備に関連する電気設備の概略仕様	
第9.17.2-3表(3)	代替通信連絡設備に関連する制御室(重大事故等時)の概略仕様	
第9.17.2-3表(4)	代替通信連絡設備に関連する放射線管理施設の概略仕様	
第9.17.2-3表(5)	代替通信連絡設備に関連する電気設備の概略仕様	
第9.17.2-3表(6)	代替通信連絡設備に関連する緊急時対策建屋電源設備の概略仕様	
第9.17.2-1図	通信連絡設備の系統概要図	
第9.17.2-2図	代替通信連絡設備の系統概要図	
第9.17.2-3図	代替通信連絡設備の機器配置図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階)	
第9.17.2-4図	代替通信連絡設備の機器配置図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上2階)	
第9.17.2-5図	代替通信連絡設備の機器配置図(前処理建屋 地下4階)	
第9.17.2-6図	代替通信連絡設備の機器配置図(前処理建屋 地下3階)	
第9.17.2-7図	代替通信連絡設備の機器配置図(前処理建屋 地下1階)	
第9.17.2-8図	代替通信連絡設備の機器配置図(前処理建屋 地上1階)	
第9.17.2-9図	代替通信連絡設備の機器配置図(前処理建屋 地上2階)	
第9.17.2-10図	代替通信連絡設備の機器配置図(前処理建屋 地上3階)	
第9.17.2-11図	代替通信連絡設備の機器配置図(前処理建屋 地上4階)	
第9.17.2-12図	代替通信連絡設備の機器配置図(分離建屋 地下2階)	

申請書 添付書類六

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9.17.2-13図	代替通信連絡設備の機器配置図(分離建屋 地下1階)	
第9.17.2-14図	代替通信連絡設備の機器配置図(分離建屋 地上1階)	
第9.17.2-15図	代替通信連絡設備の機器配置図(分離建屋 地上2階)	
第9.17.2-16図	代替通信連絡設備の機器配置図(分離建屋 地上3階)	
第9.17.2-17図	代替通信連絡設備の機器配置図(分離建屋 地上4階)	
第9.17.2-18図	代替通信連絡設備の機器配置図(精製建屋 地下2階)	
第9.17.2-19図	代替通信連絡設備の機器配置図(精製建屋 地下1階)	
第9.17.2-20図	代替通信連絡設備の機器配置図(精製建屋 地上1階)	
第9.17.2-21図	代替通信連絡設備の機器配置図(精製建屋 地上2階)	
第9.17.2-22図	代替通信連絡設備の機器配置図(精製建屋 地上3階)	
第9.17.2-23図	代替通信連絡設備の機器配置図(精製建屋 地上4階)	
第9.17.2-24図	代替通信連絡設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下2階)	
第9.17.2-25図	代替通信連絡設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地下1階)	
第9.17.2-26図	代替通信連絡設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階)	
第9.17.2-27図	代替通信連絡設備の機器配置図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上2階)	
第9.17.2-28図	代替通信連絡設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下4階)	
第9.17.2-29図	代替通信連絡設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下3階)	
第9.17.2-30図	代替通信連絡設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下2階)	
第9.17.2-31図	代替通信連絡設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地下1階)	
第9.17.2-32図	代替通信連絡設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)	
第9.17.2-33図	代替通信連絡設備の機器配置図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上2階)	
第9.17.2-34図	代替通信連絡設備の機器配置図(制御建屋 地下1階)	
第9.17.2-35図	代替通信連絡設備の機器配置図(制御建屋 地上3階)	
第9.17.2-36図	代替通信連絡設備の機器配置図(緊急時対策建屋 地下1階)	
10.	運転保守	
10.1	基本方針	
10.2	組織及び職務	
10.3	運転管理	
10.4	放射性廃棄物管理	
10.5	放射線管理	
10.6	保守管理	
10.7	緊急時の措置	
10.8	教育及び訓練	
10.9	健康管理	
10.10	所員以外の者に対する保安措置	
10.11	記録及び報告	
添付1	重大事故時の制御室及び緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
1.	安全評価に関する基本方針	
1.1	基本的考え方	
1.1.1	運転時の異常な過渡変化	
1.1.1.1	定義	
1.1.1.2	事象の検討及び選定	
1.1.1.3	判断基準	
1.1.2	設計基準事故	
1.1.2.1	定義	
1.1.2.2	事象の検討及び選定	
1.1.2.3	判断基準	
1.1.3	立地評価事故	
1.1.3.1	定義	
1.1.3.2	評価事象	
1.1.3.3	判断基準	
第1.1-1表	事故等の評価に係る工程	
第1.1-2表	物質の出入り, エネルギーの出入り及び固体の位置又は経路の変化に関する変動項目	
第1.1-3表	運転時の異常な過渡変化に係る事象の類似事象の分類項目	
第1.1-4表(1)	運転時の異常な過渡変化に係る事象	
第1.1-4表(2)	運転時の異常な過渡変化に係る事象	
第1.1-4表(3)	運転時の異常な過渡変化に係る事象	
第1.1-4表(4)	運転時の異常な過渡変化に係る事象	
第1.1-5表(1)	運転時の異常な過渡変化に係る事象の類似事象分類と代表事象	
第1.1-5表(2)	運転時の異常な過渡変化に係る事象の類似事象分類と代表事象	
第1.1-5表(3)	運転時の異常な過渡変化に係る事象の類似事象分類と代表事象	
第1.1-5表(4)	運転時の異常な過渡変化に係る事象の類似事象分類と代表事象	
第1.1-6表	設計基準事故に係る事象の類似事象の分類項目	
第1.1-7表(1)	設計基準事故に係る事象	
第1.1-7表(2)	設計基準事故に係る事象	
第1.1-8表(1)	設計基準事故に係る事象の類似事象分類と代表事象	
第1.1-8表(2)	設計基準事故に係る事象の類似事象分類と代表事象	
1.2	解析に当たって考慮する事項	
1.3	再処理施設の事故等の代表事象の選定について	
第1.3-1表	火災への拡大に係る事象の比較	
第1.3-2表	爆発への拡大に係る事象の比較	
第1.3-3表	臨界への拡大に係る事象の比較	
第1.3-4表	放射性物質の浄化機能の低下に係る事象の比較	
第1.3-5表	火災(セル内での有機溶媒火災)に係る事象の比較	
第1.3-6表	漏えい(配管からセルへの漏えい)に係る事象の比較	
第1.3-7表	使用済燃料集合体等の破損に係る事象の比較	
1.4	参考文献一覧	
2.	運転時の異常な過渡変化	
2.1	序	
2.2	プルトニウム精製設備の逆抽出塔での有機溶媒の温度異常上昇	
2.2.1	原因, 発生防止対策及び拡大防止対策	
2.2.2	過渡変化の解析	
2.2.3	判断基準への適合性の検討	
2.3	高レベル廃液濃縮缶における加熱蒸気の温度異常上昇	
2.3.1	原因, 発生防止対策及び拡大防止対策	
2.3.2	過渡変化の解析	
2.3.3	判断基準への適合性の検討	
2.4	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備の還元炉での還元ガス中の水素濃度異常上昇	
2.4.1	原因, 発生防止対策及び拡大防止対策	
2.4.2	過渡変化の解析	
2.4.3	判断基準への適合性の検討	
2.5	分配設備のプルトニウム洗浄器におけるプルトニウム濃度異常上昇	
2.5.1	原因, 発生防止対策及び拡大防止対策	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
2.5.2	過渡変化の解析	
2.5.3	判断基準への適合性の検討	
2.6	高レベル廃液濃縮缶凝縮器での冷却能力の低下による廃ガス中蒸気量の増大	
2.6.1	原因, 発生防止対策及び拡大防止対策	
2.6.2	過渡変化の解析	
2.6.3	判断基準への適合性の検討	
2.7	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備の還元炉の温度異常上昇	
2.7.1	原因, 発生防止対策及び拡大防止対策	
2.7.2	過渡変化の解析	
2.7.3	判断基準への適合性の検討	
2.8	外部電源喪失	
2.8.1	原因, 発生防止対策及び拡大防止対策	
2.8.2	過渡変化の解析	
2.8.3	判断基準への適合性の検討	
2.9	結論	
2.10	参考文献一覧	
3.	設計基準事故	
3.1	序	
3.2	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災	
3.2.1	原因及び説明	
3.2.2	事故防止対策及び影響緩和対策	
3.2.3	事故経過	
3.2.4	放射性物質の放出量及び線量の評価	
3.2.4.1	放射性物質の放出量	
3.2.4.2	線量の評価	
3.2.5	判断基準への適合性の検討	
第3.2-1表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の燃焼有機溶媒中の放射性物質濃度	
第3.2-2表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の放射性物質の放出量	
第3.2-3表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の線量	
第3.2-1図	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災-プルトニウム精製塔セル内の圧力解析	
第3.2-2図	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災-精製建屋換気設備のセルからの排気系の高性能粒子フィルタに流入する気体の温度	
第3.2-3図	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災-精製建屋内の圧力解析	
第3.2-4図	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の放射性物質の大気放出過程	
3.3	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応	
3.3.1	原因及び説明	
3.3.2	事故防止対策及び影響緩和対策	
3.3.3	事故経過	
3.3.4	放射性物質の放出量及び線量の評価	
3.3.4.1	放射性物質の放出量	
3.3.4.2	線量の評価	
3.3.5	判断基準への適合性の検討	
第3.3-1表	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応時のプルトニウム濃縮缶内の放射性物質濃度	
第3.3-2表	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応時の放射性物質の放出量	
第3.3-3表	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応時の線量	
第3.3-1図	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応-プルトニウム濃縮缶内の圧力解析	
第3.3-2図	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応-高性能粒子フィルタの差圧解析	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第3.3-3 図	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応-高性能粒子フィルタに流入する気体の温度解析	
第3.3-4 図	プルトニウム濃縮缶でのTBP等の錯体の急激な分解反応時の放射性物質の大気放出過程	
3.4	溶解槽における臨界	
3.4.1	原因及び説明	
3.4.2	事故防止対策及び影響緩和対策	
3.4.3	事故経過	
3.4.4	放射性物質の放出量及び線量の評価	
3.4.4.1	放射性物質の放出量	
3.4.4.2	線量の評価	
3.4.4.3	臨界の事象想定について	
3.4.5	判断基準への適合性の検討	
第3.4-1 表	溶解槽における臨界時の放射性物質生成量及び諸定数	
第3.4-2 表	溶解槽における臨界時の溶液中の放射性物質濃度	
第3.4-3 表	溶解槽における臨界時の放射性物質の放出量	
第3.4-4 表	溶解槽における臨界時の核分裂による放射線の発生数	
第3.4-5 表	溶解槽における臨界時の線量	
第3.4-1 図(1)	溶解槽における臨界時の放射性物質の大気放出過程(希ガス及びよ	
第3.4-1 図(2)	溶解槽における臨界時の放射性物質の大気放出過程(希ガス及びよ 素以外の核種)	
3.5	高レベル廃液貯蔵設備の配管からセルへの漏えい	
3.5.1	原因及び説明	
3.5.2	事故防止対策及び影響緩和対策	
3.5.3	事故経過	
3.5.4	放射性物質の放出量及び線量の評価	
3.5.4.1	放射性物質の放出量	
3.5.4.2	線量の評価	
3.5.5	判断基準への適合性の検討	
第3.5-1 表	高レベル廃液貯蔵設備の配管からセルへの漏えい時の放射性物質の 放出量	
第3.5-2 表	高レベル廃液貯蔵設備の配管からセルへの漏えい時の線量	
第3.5-1 図	高レベル廃液貯蔵設備の配管からセルへの漏えい時の放射性物質の 大気放出過程	
3.6	高レベル廃液ガラス固化設備での溶融ガラスの漏えい	
3.6.1	原因及び説明	
3.6.2	事故防止対策及び影響緩和対策	
3.6.3	事故経過	
3.6.4	放射性物質の放出量及び線量の評価	
3.6.4.1	放射性物質の放出量	
3.6.4.2	線量の評価	
3.6.5	判断基準への適合性の検討	
第3.6-1 表	高レベル廃液ガラス固化設備での溶融ガラスの漏えい時の放射性物 質の放出量	
第3.6-2 表	高レベル廃液ガラス固化設備での溶融ガラスの漏えい時の線量	
第3.6-1 図	高レベル廃液ガラス固化設備での溶融ガラスの漏えい時の放射性物 質の大気放出過程	
3.7	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設での使用済燃料集合体落下	
3.7.1	原因及び説明	
3.7.2	事故防止対策及び影響緩和対策	
3.7.3	事故経過	
3.7.4	放射性物質の放出量及び線量の評価	
3.7.4.1	放射性物質の放出量	
3.7.4.2	線量の評価	
3.7.5	判断基準への適合性の検討	
第3.7-1 表	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設での使用済燃料集合体落下 時の放射性物質の放出量	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第3.7-2表	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設での使用済燃料集合体落下時の線量	
第3.7-1図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設での使用済燃料集合体落下時の希ガスの大気放出過程(ガンマ線実効エネルギー0.5MeV換算値)	
第3.7-2図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設での使用済燃料集合体落下時のよう素の大気放出過程	
3.8	短時間の全交流動力電源の喪失	
3.8.1	原因及び説明	
3.8.2	事故防止対策及び影響緩和対策	
3.8.3	事故経過	
3.8.4	放射性物質の放出量及び線量の評価	
3.8.4.1	放射性物質の放出量	
3.8.4.2	線量の評価	
3.8.5	判断基準への適合性の検討	
第3.8-1表	短時間の全交流動力電源の喪失時の放射性物質の放出量	
第3.8-2表	短時間の全交流動力電源の喪失時の線量	
第3.8-1図	短時間の全交流動力電源の喪失時の放射性物質の大気放出過程	
3.9	安全評価における機能別の単一故障の仮定について	
第3.9-1表	設計基準事故において仮定した単一故障	
3.10	結論	
3.11	参考文献一覧	
4.	立地評価事故	
4.1	序	
4.2	溶解槽における臨界	
4.2.1	事故の想定	
4.2.2	線量当量評価の種類	
4.2.3	放射性物質の放出量及び線量当量の評価	
4.2.3.1	放射性物質の放出量	
4.2.3.2	線量当量の評価	
第4.2-1表	溶解槽における臨界時の放射性物質生成量及び諸定数(立地評価事	
第4.2-2表	溶解槽における臨界時の溶液中の放射性物質濃度(立地評価事故)	
第4.2-3表	溶解槽における臨界時の放射性物質の放出量(立地評価事故)	
第4.2-4表	溶解槽における臨界時の核分裂による放射線の発生数(立地評価事	
第4.2-5表	溶解槽における臨界時の線量当量(立地評価事故)	
第4.2-6表	溶解槽における臨界時の全身線量(実効線量当量)の人口積算値(立地評価事故)(1985年の人口)	
第4.2-7表	溶解槽における臨界時の全身線量(実効線量当量)の人口積算値(立地評価事故)(2040年の人口)	
第4.2-1図(1)	溶解槽における臨界時の放射性物質の大気放出過程(希ガス及びよう素)(立地評価事故)	
第4.2-1図(2)	溶解槽における臨界時の放射性物質の大気放出過程(希ガス及びよう素以外の核種)(立地評価事故)	
4.3	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災	
4.3.1	事故の想定	
4.3.2	線量当量評価の種類	
4.3.3	放射性物質の放出量及び線量当量の評価	
4.3.3.1	放射性物質の放出量	
4.3.3.2	線量当量の評価	
第4.3-1表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の燃焼有機溶媒中の放射性物質濃度(立地評価事故)	
第4.3-2表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の放射性物質の放出量(立地評価事故)	
第4.3-3表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の線量当量(立地評価事故)	
第4.3-4表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の全身線量(実効線量当量)の人口積算値(立地評価事故)(1985年の人口)	
第4.3-5表	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の全身線量(実効線量当量)の人口積算値(立地評価事故)(2040年の人口)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第4.3-1図	プルトニウム精製設備のセル内での有機溶媒火災時の放射性物質の大気放出過程(立地評価事故)	
4.4	判断基準への適合性の検討	
4.5	結論	
4.6	参考文献一覧	
5.	重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(1/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(2/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(3/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(4/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(5/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(6/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(7/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(8/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(9/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(10/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(11/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(12/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(13/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(14/15)	
第5-1表	重大事故等対処における手順の概要(15/15)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(1/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(2/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(3/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(4/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(5/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(6/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(7/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(8/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(9/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(10/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(11/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(12/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(13/14)	
第5-2表	重大事故等対策における操作の成立性(14/14)	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(1/16)「前処理建屋における臨界事故の可溶性中性子吸収材の自動供給」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(2/16)「精製建屋における臨界事故の可溶性中性子吸収材の自動供給」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(3/16)「前処理建屋における臨界事故の放射線分解水素の掃気」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(4/16)「精製建屋における臨界事故の放射線分解水素の掃気」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(5/16)「前処理建屋における臨界事故の廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(6/16)「精製建屋における臨界事故の廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(7/16)「内部ループへの通水」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(8/16)「貯槽等への注水」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(9/16)「冷却コイル等への通水」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(10/16)「セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(11/16)「水素爆発を未然に防止するための空気の供給」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(12/16)「水素爆発の再発を防止するための空気の供給」	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第5-3表	事故対処するために必要な設備(13/16)「セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(14/16)「プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止及びプルトニウム濃縮缶の加熱の停止」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(15/16)「廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留」	
第5-3表	事故対処するために必要な設備(16/16)「燃料損傷防止対策」	
5.1	重大事故等対策	
5.1.1	重大事故等対処設備に係る事項	○
第5.1.1-1図	屋外のアクセスルート図	○
第5.1.1-2図	現場環境確認に用いるルート設定の基本方針	
5.1.2	復旧作業に係る事項	
第5.1.2-1表	施設の復旧作業に必要な資機材	
第5.1.2-2表	予備品として確保する部品の例(1/4)	
第5.1.2-2表	予備品として確保する部品の例(2/4)	
第5.1.2-2表	予備品として確保する部品の例(3/4)	
第5.1.2-2表	予備品として確保する部品の例(4/4)	
第5.1.2-3表	補修材による応急措置の例	
第5.1.2-4表	活用可能な同型の既存機器の数量(1/4)	
第5.1.2-4表	活用可能な同型の既存機器の数量(2/4)	
第5.1.2-4表	活用可能な同型の既存機器の数量(3/4)	
第5.1.2-4表	活用可能な同型の既存機器の数量(4/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その1(1/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その1(2/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その1(3/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その1(4/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その2(1/3)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その2(2/3)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その2(3/3)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その3(1/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その3(2/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その3(3/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その3(4/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その4(1/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その4(2/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その4(3/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その4(4/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その5(1/3)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その5(2/3)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その5(3/3)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その6	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その7(1/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その7(2/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その7(3/4)	
第5.1.2-1図	アクセスルート図 屋内 その7(4/4)	
5.1.3	支援に係る事項	
第5.1.3-1図	全社対策本部の概要	
第5.1.3-2図	防災組織全体図	
5.1.4	手順書の整備, 訓練の実施及び体制の整備	
第5.1.4-1表	異常の検知から安全機能の喪失までの判断(1/2)	
第5.1.4-1表	異常の検知から安全機能の喪失までの判断(2/2)	
第5.1.4-2表	非常時対策組織の構成	
第5.1.4-3表	実施組織の構成	
第5.1.4-4表	支援組織の構成	
第5.1.4-5表	宿直者の構成	
第5.1.4-1図	制御建屋1階平面図	
第5.1.4-2図	平常運転時の監視から対策の開始までの基本的な流れ	
第5.1.4-3図	監視機能及び制御機能の喪失から対策の開始までの流れ	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第5.1.4-4図	自然災害における対策の開始までの流れ	
第5.1.4-5図	地震発生における対策の開始までの流れ	
第5.1.4-6図	文書体系図	
第5.1.4-7図	非常時対策組織の体制図	
第5.1.4-8図	非常時対策組織の初動体制及び全体体制の構成	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(地震を要因として発生する機能喪失の重畳時0時間から24時間)(1/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(地震を要因として発生する機能喪失の重畳時0時間から24時間)(2/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(地震を要因として発生する機能喪失の重畳時24時間から48時間)(3/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(地震を要因として発生する機能喪失の重畳時24時間から48時間)(4/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(地震を要因として発生する機能喪失の重畳時48時間以降)(5/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(地震を要因として発生する機能喪失の重畳時48時間以降)(6/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(放射線対応作業項目)(7/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(情報把握計装設備作業項目)(8/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(建屋外作業項目)(9/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(建屋外作業項目)(10/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(建屋外作業項目)(11/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(制御建屋作業項目)(12/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋作業項目)(13/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(前処理建屋作業項目)(14/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(分離建屋作業項目)(15/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(分離建屋作業項目)(16/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(精製建屋作業項目)(17/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋作業項目)(18/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(高レベル廃液ガラス固化建屋作業項目)(19/20)	
第5.1.4-9図	重大事故等への対処に係る要員配置(高レベル廃液ガラス固化建屋作業項目)(20/20)	
第5.1.4-10図	六ヶ所村尾駁地区から緊急時対策所までのルート	
第5.1.4-11図	全社対策本部の体制図	
5.2	大規模な自然災害又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムへの対応における事項	
5.2.1	大規模損壊発生時の手順書の整備	
5.2.1.1	大規模損壊発生時の対応手順	
5.2.1.2	大規模損壊への対応を行うために必要な手順	
5.2.2	大規模損壊の発生に備えた体制の整備	
5.2.2.1	大規模損壊発生時の体制	
5.2.2.2	大規模損壊発生時の対応のための要員への教育及び訓練	
5.2.2.3	大規模損壊発生時の要員確保及び通常とは異なる被災時に対する指揮命令系統の確立	
5.2.2.4	大規模損壊発生時の活動拠点	
5.2.2.5	大規模損壊発生時の支援体制の確立	
5.2.3	大規模損壊の発生に備えた設備及び資機材の配備	
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(1/8)	
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(2/8)	
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(3/8)	
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(4/8)	
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(5/8)	
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(6/8)	
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(7/8)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第5.2.1-1表	自然現象が再処理施設へ与える影響評価(8/8)	
第5.2.1-2表	大規模損壊へ至る可能性のある自然現象	
第5.2.1-1図	大規模損壊を発生させる可能性のある自然現象の検討プロセスの概	
第5.2.1-2図	大規模損壊発生時の対応全体概略フロー(再処理施設の状態把握が困難な場合)	
6.	重大事故等の対処に係る有効性評価の基本的な考え方	
6.1	重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定	
6.1.1	重大事故の発生を仮定する際の条件の考え方	○
6.1.2	個々の重大事故の発生の仮定	
6.1.3	重大事故の発生を仮定する機器の特定結果	
第6.1-1表	重大事故の起因となる安全上重要な施設の機能喪失の要因となる可能性のある自然現象の選定結果	○
第6.1-2表	重大事故の起因となる安全上重要な施設の機能喪失の要因となる可能性のある人為現象の選定結果	○
第6.1-3表	重大事故の起因となる機能喪失の要因となる自然現象と他の自然現象の組合せの検討結果	
第6.1-4表	機能喪失に至る前に対処が可能な自然現象と他の自然現象の組合せ	
第6.1-5表	臨界事故の発生を仮定する機器	
第6.1-6表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の発生を仮定する機器	
第6.1-7表	放射線分解により発生する水素による爆発の発生を仮定する機器	
6.2	評価対象の整理及び評価項目の設定	
6.3	評価に当たって考慮する事項	
6.3.1	安全機能を有する施設の安全機能の喪失に対する想定	
6.3.2	操作及び作業時間に対する仮定	
6.3.3	環境条件の考慮	
6.3.4	有効性評価の範囲	
6.4	有効性評価に使用する計算プログラム	
6.4.1	臨界事故	
6.4.2	冷却機能の喪失による蒸発乾固	
6.4.3	放射線分解により発生する水素による爆発	
6.4.4	有機溶媒等による火災又は爆発	
6.4.5	使用済燃料貯蔵槽における燃料損傷	
6.4.6	重大事故等の同時発生又は連鎖	
6.5	有効性評価における評価の条件設定の方針	
6.5.1	評価条件設定の考え方	
6.5.2	共通的な条件	
6.5.2.1	使用済燃料の冷却期間	
6.5.2.2	崩壊熱	
6.5.2.3	水素発生G値	
6.5.2.4	放射性物質質量	
6.5.2.5	事故の影響を受ける割合及び機器の気相に移行する割合	
6.5.2.6	大気中への放出過程における放射性物質の除染係数	
6.5.2.7	放射性物質のセシウム-137 換算係数	
6.5.2.8	溶液, 廃液, 有機溶媒の温度	
6.5.2.9	機器に内包する溶液, 廃液, 有機溶媒の液量	
6.6	評価の実施	
6.7	解析コード及び評価条件の不確かさの影響評価方針	
6.7.1	解析コードにおける不確かさの影響評価	
6.7.2	評価条件の不確かさの影響評価	
6.8	重大事故等の同時発生又は連鎖	
6.8.1	重大事故等の事象進展, 事故規模の分析	
6.8.2	重大事故等の同時発生	
6.8.3	重大事故等の連鎖	
6.8.3.1	重大事故等の連鎖の整理の考え方	
6.8.3.2	重大事故等の連鎖に係る検討方針	
第6.8-1図	起因となる重大事故等(機器内)の事故影響が及ぶ安全機能の概念	
6.9	必要な要員及び資源の評価方針	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
6.9.1	必要な要員	
6.9.2	必要な資源	
6.10	参考文献一覧	
7.	重大事故等に対する対策の有効性評価	
7.1	臨界事故への対処	
7.1.1	臨界事故の拡大防止対策	
7.1.1.1	臨界事故の拡大防止対策の具体的内容	
7.1.1.2	臨界事故の拡大防止対策の有効性評価	
7.1.1.2.1	有効性評価	
7.1.1.2.2	有効性評価の結果	
7.1.1.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.1.1.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.1.2	臨界事故の拡大防止対策に必要な要員及び資源	
7.1.3	参考文献一覧	
第7.1-1表	臨界事故の発生を仮定する機器	
第7.1-2表	前処理建屋における臨界事故の可溶性中性子吸収材の自動供給の 手順と設備の関係	
第7.1-3表	精製建屋における臨界事故の可溶性中性子吸収材の自動供給の手 順と設備の関係	
第7.1-4表	前処理建屋における臨界事故の放射線分解水素の掃気の手順と設 備の関係	
第7.1-5表	精製建屋における臨界事故の放射線分解水素の掃気の手順と設備	
第7.1-6表	前処理建屋における臨界事故の廃ガス貯留設備による放射性物質の 貯留の手順と設備の関係	
第7.1-7表	精製建屋における臨界事故の廃ガス貯留設備による放射性物質の貯 留の手順と設備の関係	
第7.1-8表	臨界事故において安全機能の喪失を想定する機器	
第7.1-9表	臨界事故の拡大防止対策に使用する設備	
第7.1-10表	可溶性中性子吸収材の自動供給に係る主要な評価条件	
第7.1-11表	臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気に係る主要な評価条 件(共通条件)	
第7.1-12表	臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気に係る主要な評価条 件(個別条件)	
第7.1-13表	臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気に係る主要な評価条 件(溶液由来の放射線分解水素)	
第7.1-14表	大気中への放射性物質の放出量の算出に係る主要な評価条件	
第7.1-15表	可溶性中性子吸収材供給後の実効増倍率	
第7.1-16表	臨界事故発生後の機器内の最大水素濃度及び水素濃度平衡値	
第7.1-17表	溶解槽における臨界事故時の大気中への放射性物質の放出量	
第7.1-18表	エンドピース酸洗浄槽における臨界事故時の大気中への放射性物質 の放出量	
第7.1-19表	ハル洗浄槽における臨界事故時の大気中への放射性物質の放出量	
第7.1-20表	第5一時貯留処理槽における臨界事故時の大気中への放射性物質の 放出量	
第7.1-21表	第7一時貯留処理槽における臨界事故時の大気中への放射性物質の 放出量	
第7.1-22表	溶解槽における大気中への放射性物質の放出量(Cs-137換算)	
第7.1-23表	エンドピース酸洗浄槽における大気中への放射性物質の放出量(Cs -137換算)	
第7.1-24表	ハル洗浄槽における大気中への放射性物質の放出量(Cs-137換 算)	
第7.1-25表	第5一時貯留処理槽における大気中への放射性物質の放出量(Cs- 137換算)	
第7.1-26表	第7一時貯留処理槽における大気中への放射性物質の放出量(Cs- 137換算)	
第7.1-1図	可溶性中性子吸収材の自動供給の概要図	
第7.1-2図	臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気及び廃ガス貯留設備 による放射性物質の貯留の概要図	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.1-3図	前処理建屋 臨界事故の拡大防止対策の系統概要図(可溶性中性子吸収材の自動供給)	
第7.1-4図	精製建屋 臨界事故の拡大防止対策の系統概要図(可溶性中性子吸収材の自動供給)	
第7.1-5図(1)	臨界事故に対処するための手順の概要(前処理建屋)(1/2)	
第7.1-5図(2)	臨界事故に対処するための手順の概要(前処理建屋)(2/2)	
第7.1-6図(1)	臨界事故に対処するための手順の概要(精製建屋)(1/2)	
第7.1-6図(2)	臨界事故に対処するための手順の概要(精製建屋)(2/2)	
第7.1-7図	前処理建屋 臨界事故の拡大防止対策に必要な作業, 要員及び所要時間	
第7.1-8図	精製建屋 臨界事故の拡大防止対策に必要な作業, 要員及び所要	
第7.1-9図	前処理建屋 臨界事故の拡大防止対策の系統概要図(臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気)	
第7.1-10図	精製建屋 臨界事故の拡大防止対策の系統概要図(臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気)	
第7.1-11図	前処理建屋 臨界事故の拡大防止対策の系統概要図(廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留)	
第7.1-12図	精製建屋 臨界事故の拡大防止対策の系統概要図(廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留)	
第7.1-13図(1)	フォールトツリー分析(溶解槽)	
第7.1-13図(2)	フォールトツリー分析(エンドピース酸洗浄槽)	
第7.1-13図(3)	フォールトツリー分析(ハル洗浄槽)	
第7.1-13図(4)	フォールトツリー分析(精製建屋 第5一時貯留処理槽)	
第7.1-13図(5)	フォールトツリー分析(精製建屋 第7一時貯留処理槽)	
第7.1-14図	核分裂出力, 実効増倍率及び大気中への放射性物質の放出率の推移 概念図	
第7.1-15図	溶解槽の機器内水素濃度の推移	
第7.1-16図	エンドピース酸洗浄槽の機器内水素濃度の推移	
第7.1-17図	ハル洗浄槽の機器内水素濃度の推移	
第7.1-18図	第5一時貯留処理槽の機器内水素濃度の推移	
第7.1-19図	第7一時貯留処理槽の機器内水素濃度の推移	
第7.1-20図	溶解槽における放射性物質の大気放出過程	
第7.1-21図	エンドピース酸洗浄槽における放射性物質の大気放出過程	
第7.1-22図	ハル洗浄槽における放射性物質の大気放出過程	
第7.1-23図	第5一時貯留処理槽における放射性物質の大気放出過程	
第7.1-24図	第7一時貯留処理槽における放射性物質の大気放出過程	
7.2	冷却機能の喪失による蒸発乾固への対処	
7.2.1	蒸発乾固の発生防止対策	
7.2.1.1	蒸発乾固の発生防止対策の具体的内容	
7.2.1.2	蒸発乾固の発生防止対策の有効性評価	
7.2.1.2.1	有効性評価	
7.2.1.2.2	有効性評価の結果	
7.2.1.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.2.1.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.2.2	蒸発乾固の拡大防止対策	
7.2.2.1	蒸発乾固の拡大防止対策の具体的内容	
7.2.2.1.1	貯槽等への注水及び冷却コイル等への通水	
7.2.2.1.1.1	貯槽等への注水	
7.2.2.1.1.2	冷却コイル等への通水	
7.2.2.1.2	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
7.2.2.2	蒸発乾固の拡大防止対策の有効性評価	
7.2.2.2.1	有効性評価	
7.2.2.2.2	有効性評価の結果	
7.2.2.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.2.2.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.2.3	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策に必要な要員及び資源	
7.2.4	参考文献一覧	
第7.2-1表	蒸発乾固の発生を仮定する貯槽等	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.2-2表	内部ループへの通水における手順及び設備の関係	
第7.2-3表	有効性評価に係る主要評価条件(前処理建屋)	
第7.2-4表	有効性評価に係る主要評価条件(分離建屋)	
第7.2-5表	有効性評価に係る主要評価条件(精製建屋)	
第7.2-6表	有効性評価に係る主要評価条件(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.2-7表	有効性評価に係る主要評価条件(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
第7.2-8表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備	
第7.2-9表	前処理建屋における蒸発乾固への各対策に係る時間	
第7.2-10表	前処理建屋における蒸発乾固への各対策に係る要員	
第7.2-11表	前処理建屋における蒸発乾固への各対策に係る評価結果	
第7.2-12表	分離建屋における蒸発乾固への各対策に係る時間	
第7.2-13表	分離建屋における蒸発乾固への各対策に係る要員	
第7.2-14表	分離建屋における蒸発乾固への各対策に係る評価結果	
第7.2-15表	精製建屋における蒸発乾固への各対策に係る時間	
第7.2-16表	精製建屋における蒸発乾固への各対策に係る要員	
第7.2-17表	精製建屋における蒸発乾固への各対策に係る評価結果	
第7.2-18表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における蒸発乾固への各対策に係る時間	
第7.2-19表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における蒸発乾固への各対策に係る要員	
第7.2-20表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における蒸発乾固への各対策に係る評価結果	
第7.2-21表	高レベル廃液ガラス固化建屋における蒸発乾固への各対策に係る時間	
第7.2-22表	高レベル廃液ガラス固化建屋における蒸発乾固への各対策に係る要員	
第7.2-23表	高レベル廃液ガラス固化建屋における蒸発乾固への各対策に係る評価結果	
第7.2-24表	貯槽等への注水の手順及び設備の関係	
第7.2-25表	冷却コイル等への通水の手順及び設備の関係	
第7.2-26表	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の手順及び設備の関係	
第7.2-27表	凝縮水回収セル等	
第7.2-28表	導出先セル	
第7.2-29表	貯槽等ごとの設定値(前処理建屋)	
第7.2-30表	貯槽等ごとの設定値(分離建屋)	
第7.2-31表	貯槽等ごとの設定値(精製建屋)	
第7.2-32表	貯槽等ごとの設定値(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.2-33表	貯槽等ごとの設定値(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
第7.2-34表	放射性物質の放出量(分離建屋)	
第7.2-35表	放射性物質の放出量(精製建屋)	
第7.2-36表	放射性物質の放出量(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.2-37表	放射性物質の放出量(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
第7.2-38表	蒸発乾固が発生した場合の大気中への放射性物質の放出量(セシウム-137換算)	
第7.2-1図	内部ループへの通水による冷却の概要図	
第7.2-2図	貯槽等への注水の概要図	
第7.2-3図	冷却コイル等への通水による冷却の概要図	
第7.2-4図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の概要図	
第7.2-5図(1)	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための系統概要図(内部ループへの通水)	
第7.2-5図(2)	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための系統概要図(貯槽等への注水)	
第7.2-5図(3)	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための系統概要図(冷却コイル等への通水)	
第7.2-5図(4)	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための系統概要図(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応)	
第7.2-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための手順の概要	
第7.2-7図	精製建屋における地震を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その1)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
	精製建屋における地震を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その2)	
	精製建屋における地震を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その3)	
	精製建屋における地震を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.2-8図	精製建屋における火山を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その1)	
	精製建屋における火山を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その2)	
	精製建屋における火山を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その3)	
	精製建屋における火山を想定した場合の内部ループへの通水に必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.2-9図	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その1)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その2)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その3)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その4)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その5)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その6)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その7)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その8)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その9)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その10)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その11)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その12)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その13)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その14)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その15)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その16)	
	蒸発乾固の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その17)	
第7.2-10図	安全冷却水系の系統概要図	
第7.2-11図	前処理建屋内部ループ構成概要図(機器グループ)	
第7.2-12図	分離建屋内部ループ構成概要図(機器グループ)	
第7.2-13図	精製建屋内部ループ構成概要図(機器グループ)	
第7.2-14図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋内部ループ構成概要図(機器グループ)	
第7.2-15図	高レベル廃液ガラス固化建屋内部ループ構成概要図(機器グループ)	
第7.2-16図	内部ループへの通水実施時の計量前中間貯槽に内包する高レベル廃液等の温度傾向	
第7.2-17図	内部ループへの通水実施時の高レベル廃液濃縮缶に内包する高レベル廃液等の温度傾向	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.2-18図	内部ループへの通水実施時のプルトニウム濃縮液一時貯槽に内包する高レベル廃液等の温度傾向	
第7.2-19図	内部ループへの通水実施時の硝酸プルトニウム貯槽に内包する高レベル廃液等の温度傾向	
第7.2-20図	内部ループへの通水実施時の高レベル廃液混合槽に内包する高レベル廃液等の温度傾向	
第7.2-21図	精製建屋における地震又は火山を想定した場合の貯槽等への注水, 冷却コイル等への通水, セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応に必要な要員及び作業項目(その1)	
	精製建屋における地震又は火山を想定した場合の貯槽等への注水, 冷却コイル等への通水, セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応に必要な要員及び作業項目(その2)	
	精製建屋における地震又は火山を想定した場合の貯槽等への注水, 冷却コイル等への通水, セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応に必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.2-22図	冷却コイル等への通水及び貯槽等への注水実施時の計量前中間貯槽に内包する高レベル廃液等の温度及び液量傾向	
第7.2-23図	冷却コイル等への通水及び貯槽等への注水実施時の高レベル廃液濃縮缶に内包する高レベル廃液等の温度及び液量傾向	
第7.2-24図	冷却コイル等への通水及び貯槽等への注水実施時のプルトニウム濃縮液一時貯槽に内包する高レベル廃液等の温度及び液量傾向	
第7.2-25図	冷却コイル等への通水及び貯槽等への注水実施時の硝酸プルトニウム貯槽に内包する高レベル廃液等の温度及び液量傾向	
第7.2-26図	冷却コイル等への通水及び貯槽等への注水実施時の高レベル廃液混合槽に内包する高レベル廃液等の温度及び液量傾向	
第7.2-27図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の計量前中間貯槽に内包する高レベル廃液等の温度, 液量, 放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-28図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の前処理建屋からの放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-29図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の高レベル廃液濃縮缶に内包する高レベル廃液等の温度, 液量, 放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-30図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の分離建屋からの放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-31図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時のプルトニウム濃縮液一時貯槽に内包する高レベル廃液等の温度, 液量, 放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-32図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の精製建屋からの放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-33図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の硝酸プルトニウム貯槽に内包する高レベル廃液等の温度, 液量, 放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-34図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋からの放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-35図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の高レベル廃液混合槽に内包する高レベル廃液等の温度, 液量, 放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-36図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の高レベル廃液ガラス固化建屋からの放出及び蒸気の凝縮傾向	
第7.2-37図	放射性物質の大気放出過程(分離建屋)	
第7.2-38図	放射性物質の大気放出過程(精製建屋)	
第7.2-39図	放射性物質の大気放出過程(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.2-40図	放射性物質の大気放出過程(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
7.3	放射線分解により発生する水素による爆発への対処	
7.3.1	水素爆発の発生防止対策	
7.3.1.1	水素爆発の発生防止対策の具体的内容	
7.3.1.2	水素爆発の発生防止対策の有効性評価	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
7.3.1.2.1	有効性評価	
7.3.1.2.2	有効性評価の結果	
7.3.1.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.3.1.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.3.2	水素爆発の拡大防止対策	
7.3.2.1	水素爆発の拡大防止対策の具体的内容	
7.3.2.1.1	水素爆発の再発を防止するための空気の供給	
7.3.2.1.2	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応	
7.3.2.2	水素爆発の拡大防止対策の有効性評価	
7.3.2.2.1	有効性評価	
7.3.2.2.2	有効性評価の結果	
7.3.2.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.3.2.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.3.3	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策に必要な要員及び資源	
7.3.4	参考文献一覧	
第7.3-1表	水素爆発の発生を仮定する貯槽等	
第7.3-2表	水素爆発を未然に防止するための空気の供給における手順及び設備の関係	
第7.3-3表	有効性評価に係る主要評価条件(前処理建屋)	
第7.3-4表	有効性評価に係る主要評価条件(分離建屋)	
第7.3-5表	有効性評価に係る主要評価条件(精製建屋)	
第7.3-6表	有効性評価に係る主要評価条件(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.3-7表	有効性評価に係る主要評価条件(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
第7.3-8表	水素爆発への対処に使用する設備	
第7.3-9表	前処理建屋における水素爆発への各対策に係る時間	
第7.3-10表	前処理建屋における水素爆発の各対策に係る要員	
第7.3-11表	前処理建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果	
第7.3-12表	前処理建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果(水素濃度)	
第7.3-13表	分離建屋における水素爆発への各対策に係る時間	
第7.3-14表	分離建屋における水素爆発の各対策に係る要員	
第7.3-15表	分離建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果	
第7.3-16表	分離建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果(水素濃度)	
第7.3-17表	精製建屋における水素爆発への各対策に係る時間	
第7.3-18表	精製建屋における水素爆発の各対策に係る要員	
第7.3-19表	精製建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果	
第7.3-20表	精製建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果(水素濃度)	
第7.3-21表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における水素爆発への各対策に係る時間	
第7.3-22表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における水素爆発の各対策に係る	
第7.3-23表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果	
第7.3-24表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果(水素濃度)	
第7.3-25表	高レベル廃液ガラス固化建屋における水素爆発への各対策に係る時	
第7.3-26表	高レベル廃液ガラス固化建屋における水素爆発の各対策に係る要員	
第7.3-27表	高レベル廃液ガラス固化建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果	
第7.3-28表	高レベル廃液ガラス固化建屋における水素爆発への各対策に係る評価結果(水素濃度)	
第7.3-29表	水素爆発の再発を防止するための空気の供給の手順及び設備の関	
第7.3-30表	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の手順及び設備の関係	
第7.3-31表	導出先セル	
第7.3-32表	水封安全器が設置されている導出先セル	
第7.3-33表	放射性物質の放出量(セシウム-137換算)	
第7.3-34表	放射性物質の放出量(前処理建屋)	
第7.3-35表	放射性物質の放出量(分離建屋)	
第7.3-36表	放射性物質の放出量(精製建屋)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.3-37表	放射性物質の放出量(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.3-38表	放射性物質の放出量(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
第7.3-1図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の概要図	
第7.3-2図	水素爆発の再発を防止するための空気の供給の概要図	
第7.3-3図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の概要図	
第7.3-4図	水素爆発に対処するための設備の系統概要図(精製建屋)(水素爆発を未然に防止するための空気の供給に使用する設備)	
	水素爆発に対処するための設備の系統概要図(精製建屋)(水素爆発の再発を防止するための空気の供給に使用する設備)	
	水素爆発に対処するための設備の系統概要図(精製建屋)(セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応に使用する設備)	
	水素爆発に対処するための設備の系統概要図(精製建屋)(「放射線分解により発生する水素による爆発」の発生を仮定する貯槽等)	
第7.3-5図	水素掃気機能の喪失による水素爆発に対処するための手順の概要(精製建屋)	
第7.3-6図	精製建屋における水素爆発を未然に防止するための空気の供給に必要な要員及び作業項目(1/3)	
	精製建屋における水素爆発を未然に防止するための空気の供給に必要な要員及び作業項目(2/3)	
	精製建屋における水素爆発を未然に防止するための空気の供給に必要な要員及び作業項目(3/3)	
第7.3-7図	火山を想定した場合の精製建屋における水素爆発を未然に防止するための空気の供給に必要な要員及び作業項目(1/3)	
	火山を想定した場合の精製建屋における水素爆発を未然に防止するための空気の供給に必要な要員及び作業項目(2/3)	
	火山を想定した場合の精製建屋における水素爆発を未然に防止するための空気の供給に必要な要員及び作業項目(3/3)	
第7.3-8図	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その1)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その2)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その3)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その4)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その5)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その6)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その7)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その8)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その9)	
	水素爆発の発生防止対策及び拡大防止対策のフォールトツリー分析(その10)	
第7.3-9図	安全圧縮空気系の系統概要図	
第7.3-10図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給実施時の計量前中間貯槽の水素濃度の傾向(前処理建屋)	
第7.3-11図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給実施時の第2一時貯留処理槽の水素濃度の傾向(分離建屋)	
第7.3-12図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給実施時のプルトニウム濃縮液一時貯槽の水素濃度の傾向(精製建屋)	
第7.3-13図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給実施時の硝酸プルトニウム貯槽の水素濃度の傾向(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給実施時の高レベル濃縮廃液貯槽の水素濃度の傾向(高レベル廃液ガラス固化建屋)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.3-15図	精製建屋における水素爆発の再発を防止するための空気の供給, セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応に必要な要員及び作業項目	
第7.3-16図	水素爆発の再発を防止するための空気の供給実施時の計量前中間貯槽の水素濃度の傾向(前処理建屋)	
第7.3-17図	水素爆発の再発を防止するための空気の供給実施時の第2一時貯留処理槽の水素濃度の傾向(分離建屋)	
第7.3-18図	水素爆発の再発を防止するための空気の供給実施時のプルトニウム溶液供給槽の水素濃度の傾向(精製建屋)	
第7.3-19図	水素爆発の再発を防止するための空気の供給実施時の硝酸プルトニウム貯槽の水素濃度の傾向(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.3-20図	水素爆発の再発を防止するための空気の供給実施時の高レベル濃縮廃液貯槽の水素濃度の傾向(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
第7.3-21図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の前処理建屋からの放出の傾向	
第7.3-22図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の分離建屋からの放出の傾向	
第7.3-23図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の精製建屋からの放出の傾向	
第7.3-24図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋からの放出の傾向	
第7.3-25図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応実施時の高レベル廃液ガラス固化建屋からの放出の傾向	
第7.3-26図	放射性物質の大気放出過程(前処理建屋)	
第7.3-27図	放射性物質の大気放出過程(分離建屋)	
第7.3-28図	放射性物質の大気放出過程(精製建屋)	
第7.3-29図	放射性物質の大気放出過程(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)	
第7.3-30図	放射性物質の大気放出過程(高レベル廃液ガラス固化建屋)	
7.4	有機溶媒等による火災又は爆発への対処	
7.4.1	TBP等の錯体の急激な分解反応の拡大防止対策	
7.4.1.1	TBP等の錯体の急激な分解反応の拡大防止対策の具体的内容	
7.4.1.1.1	プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止及びプルトニウム濃縮缶の加熱の停止	
7.4.1.1.2	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留	
7.4.1.2	TBP等の錯体の急激な分解反応の拡大防止対策の有効性評価	
7.4.1.2.1	有効性評価	
7.4.1.2.2	有効性評価の結果	
7.4.1.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.4.1.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.4.2	TBP等の錯体の急激な分解反応の拡大防止対策に必要な要員及び	
7.4.3	参考文献一覧	
第7.4-1表	プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止及びプルトニウム濃縮缶の加熱の停止における手順及び設備の関係	
第7.4-2表	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留における手順及び設備の関	
第7.4-3表	TBP等の錯体の急激な分解反応の対処に使用する設備	
第7.4-4表(1)	「精製施設のプルトニウム精製設備のプルトニウム濃縮缶のTBP等の錯体の急激な分解反応」時の放射性物質の放出量(セル排気系からの放射性物質の放出量)	
第7.4-4表(2)	「精製施設のプルトニウム精製設備のプルトニウム濃縮缶のTBP等の錯体の急激な分解反応」時の放射性物質の放出量(塔槽類廃ガス処理設備からの放射性物質の放出量)	
第7.4-5表	「精製施設のプルトニウム精製設備のプルトニウム濃縮缶のTBP等の錯体の急激な分解反応」時の放射性物質の放出量(セシウム-137換	
第7.4-1図	TBP等の錯体の急激な分解反応に対処するための設備の系統概要図(プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止, プルトニウム濃縮缶の加熱の停止)	
第7.4-2図	TBP等の錯体の急激な分解反応に対処するための設備の系統概要図(廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.4-3図(1)	TBP等の錯体の急激な分解反応に対処するための設備の系統概要図(プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止)	
第7.4-3図(2)	TBP等の錯体の急激な分解反応に対処するための設備の系統概要図(プルトニウム濃縮缶の加熱の停止)	
第7.4-4図	「プルトニウム濃縮缶のTBP等の錯体の急激な分解反応」の手順の概	
第7.4-5図	TBP等の錯体の急激な分解反応の拡大防止のための措置の作業及び所要時間(プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止, プルトニウム濃縮缶の加熱の停止, 廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留)	
第7.4-6図	TBP等の錯体の急激な分解反応に対処するための設備の系統概要図(廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留)	
第7.4-7図	TBP等の錯体の急激な分解反応発生時における放射性物質の放出率の推移 概念図	
第7.4-8図(1)	プルトニウム濃縮缶におけるTBP等の錯体の急激な分解反応の発生による放射性物質の大気放出過程(セルからの排気系からの放射性物質の放出量)	
第7.4-8図(2)	プルトニウム濃縮缶におけるTBP等の錯体の急激な分解反応の発生による放射性物質の大気放出過程(塔槽類廃ガス処理設備からの放射性物質の放出量)	
第7.4-9図	プルトニウム濃縮缶の運転概要, プルトニウム濃度及びTBP量の推	
7.5	使用済燃料貯蔵槽における燃料損傷への対処	
7.5.1	想定事故1の燃料損傷防止対策	
7.5.1.1	想定事故1の燃料損傷防止対策の具体的内容	
7.5.1.2	想定事故1の燃料損傷防止対策の有効性評価	
7.5.1.2.1	有効性評価	
7.5.1.2.2	有効性評価の結果	
7.5.1.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.5.1.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.5.2	想定事故2の燃料損傷防止対策	
7.5.2.1	想定事故2の燃料損傷防止対策の具体的内容	
7.5.2.2	想定事故2の燃料損傷防止対策の有効性評価	
7.5.2.2.1	有効性評価	
7.5.2.2.2	有効性評価の結果	
7.5.2.2.3	重大事故等の同時発生又は連鎖	
7.5.2.2.4	判断基準への適合性の検討	
7.5.3	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び	
7.5.3.1	想定事故1の燃料損傷防止対策に必要な要員及び資源	
7.5.3.2	想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び資源	
第7.5-1表	想定事故1及び想定事故2の発生を想定する設備	
第7.5-2表	燃料損傷防止対策(想定事故1)の対策の順序及び設備の関係	
第7.5-3表	燃料貯蔵プール等の水位及び水温の推移評価に係る主要評価条件(想定事故1)	
第7.5-4表	燃料損傷防止対策において使用する設備	
第7.5-5表	燃料貯蔵プール等のプール水が沸騰に至るまでの時間(想定事故1)	
第7.5-6表	燃料損傷防止対策(想定事故2)の対策の順序及び設備の関係	
第7.5-7表	燃料貯蔵プール等の水位及び水温の推移評価に係る主要評価条件(想定事故2)	
第7.5-8表	燃料貯蔵プール等のプール水が沸騰に至るまでの時間(想定事故2)	
第7.5-1図	燃料損傷防止対策系統概要図	
第7.5-2図	「燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失」の対処手順の概要(想定事故1)(対応フロー)	
第7.5-3図	想定事故1の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.5-3図	想定事故1の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.5-3図	想定事故1の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.5-4図	想定事故1の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(建屋外)(その1)	
第7.5-4図	想定事故1の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(建屋外)(その2)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.5-4図	想定事故1の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(建屋外)(その3)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(1/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(2/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(3/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(4/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(5/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(6/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(7/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(8/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(9/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(10/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(11/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(12/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(13/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(14/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(15/16)	
第7.5-5図	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(16/16)	
第7.5-6図	プール水冷却系, 安全冷却水系及び補給水設備の系統概要図	
第7.5-7図	想定事故1における燃料貯蔵プール等の水位の推移	
第7.5-8図	想定事故1における燃料貯蔵プール等の水温の推移	
第7.5-9図	想定事故1における燃料貯蔵プール等の水位と線量率の関係	
第7.5-10図	「燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失」の対応手順の概要(想定事故2)(対応フロー)	
第7.5-11図	想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.5-11図	想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.5-11図	想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.5-12図	想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(建屋外)(その1)	
第7.5-12図	想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(建屋外)(その2)	
第7.5-12図	想定事故2の燃料損傷防止対策に必要な要員及び作業項目(建屋外)(その3)	
第7.5-13図	想定事故2における燃料貯蔵プール等の水位の推移	
第7.5-14図	想定事故2における燃料貯蔵プール等の水温の推移	
第7.5-15図	想定事故2における燃料貯蔵プール等の水位と線量率の関係	
7.6	放射性物質の漏えいへの対処	
7.7	重大事故が同時に又は連鎖して発生した場合の対処	
7.7.1	重大事故等の同時発生	
7.7.1.1	同時発生が想定される重大事故等の種類と想定する条件	
7.7.1.2	重大事故等が同時発生した場合の有効性評価の範囲	
7.7.1.3	重大事故等が同時発生した場合の拡大防止対策の有効性評価	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
7.7.1.3.1	有効性評価	
7.7.1.3.2	有効性評価の結果	
7.7.1.3.3	判断基準への適合性の検討	
7.7.1.4	重大事故等が同時発生した場合の必要な要員及び資源	
7.7.2	重大事故等の連鎖	
7.7.2.1	臨界事故	
7.7.2.2	冷却機能の喪失による蒸発乾固	
7.7.2.3	放射線分解により発生する水素による爆発	
7.7.2.4	有機溶媒等による火災又は爆発(TBP等の錯体の急激な分解反応)	
7.7.2.5	使用済燃料貯蔵槽における燃料損傷	
7.7.2.6	分析結果	
第7.7-1表	重大事故等の同時発生を仮定する機器と重大事故等の種類の関係	
第7.7-2表	前処理建屋における同時発生時の水素爆発に係る評価結果	
第7.7-3表	分離建屋における同時発生時の水素爆発に係る評価結果	
第7.7-4表	精製建屋における同時発生時の水素爆発に係る評価結果	
第7.7-5表	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における同時発生時の水素爆発に係る評価結果	
第7.7-6表	高レベル廃液ガラス固化建屋における同時発生時の水素爆発に係る評価結果	
第7.7-7表	重大事故等が同時発生した場合の大気中への放射性物質の放出量(セシウム-137換算)	
第7.7-1図	冷却機能喪失及び水素掃気機能喪失の同時発生時のプルトニウム濃縮液一時貯槽の水素濃度の傾向(精製建屋)	
7.8	必要な要員及び資源の評価	
7.8.1	必要な要員及び資源の評価の条件	
7.8.2	重大事故等対策時に必要な要員の評価結果	
7.8.3	重大事故等対策時に必要な水源、燃料及び電源の評価結果	
7.8.3.1	水源の評価結果	
7.8.3.2	燃料の評価結果	
7.8.3.3	電源の評価結果	
第7.8-1図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-1図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-1図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-2図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-2図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-2図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-2図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.8-2図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その5)	
第7.8-2図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その6)	
第7.8-3図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-3図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-3図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-4図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-4図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.8-4図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-5図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-5図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-5図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-5図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.8-5図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その5)	
第7.8-5図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その6)	
第7.8-6図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-6図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-6図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その5)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その6)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その7)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その8)	
第7.8-7図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その9)	
第7.8-8図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の制御建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-8図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の制御建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-8図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の制御建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-9図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の放射線対応における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-9図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の放射線対応における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-9図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の放射線対応における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-10図	地震を要因とした重大事故等が同時発生した場合の情報把握計装設備における必要な要員及び作業項目	
第7.8-11図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-11図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-11図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の前処理建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.8-12図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-12図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-12図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-12図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.8-12図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その5)	
第7.8-12図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の分離建屋における必要な要員及び作業項目(その6)	
第7.8-13図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-13図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-13図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の精製建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-14図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-14図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-14図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合のウラン・プルトニウム混合脱硝建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-15図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-15図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-15図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-15図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.8-15図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その5)	
第7.8-15図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の高レベル廃液ガラス固化建屋における必要な要員及び作業項目(その6)	
第7.8-16図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-16図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-16図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その4)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その5)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その6)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その7)	
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その8)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第7.8-17図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の建屋外における必要な要員及び作業項目(その9)	
第7.8-18図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の制御建屋における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-18図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の制御建屋における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-18図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の制御建屋における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-19図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の放射線対応における必要な要員及び作業項目(その1)	
第7.8-19図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の放射線対応における必要な要員及び作業項目(その2)	
第7.8-19図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の放射線対応における必要な要員及び作業項目(その3)	
第7.8-20図	火山の影響を要因とした重大事故等が同時発生した場合の情報把握計装設備における必要な要員及び作業項目	
添付1	重大事故の発生及び拡大の防止に必要な措置を実施するために必要な技術的能力	
1.	臨界事故の拡大を防止するための手順等	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(2/9)	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(3/9)	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(4/9)	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(5/9)	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(6/9)	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(7/9)	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(8/9)	
第1-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(9/9)	
第1-2表	臨界事故の対処に使用する設備(1/3)	
第1-2表	臨界事故の対処に使用する設備(2/3)	
第1-2表	臨界事故の対処に使用する設備(3/3)	
第1-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(1/3)	
第1-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(2/3)	
第1-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(3/3)	
第1-4表	臨界事故の発生を仮定する機器	
第1-5表	臨界事故への対処における各対策の判断方法と判断基準	
第1-6表	臨界事故の対処において確認する補助パラメータ	
第1-7表	重要監視パラメータの代替方法	
第1-1図(1)	臨界事故の拡大防止対策のフォールトツリー分析(溶解槽)	
第1-1図(2)	臨界事故の拡大防止対策のフォールトツリー分析(エンドピース酸洗)	
第1-1図(3)	臨界事故の拡大防止対策のフォールトツリー分析(ハル洗浄槽)	
第1-1図(4)	臨界事故の拡大防止対策のフォールトツリー分析(精製建屋 第5-時貯留処理槽)	
第1-1図(5)	臨界事故の拡大防止対策のフォールトツリー分析(精製建屋 第7-時貯留処理槽)	
第1-2図	前処理建屋の臨界事故の拡大防止対策における対応フロー(1/2)	
第1-2図	前処理建屋の臨界事故の拡大防止対策における対応フロー(2/2)	
第1-3図	精製建屋の臨界事故の拡大防止対策における対応フロー(1/2)	
第1-3図	精製建屋の臨界事故の拡大防止対策における対応フロー(2/2)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第1-4図	前処理建屋の可溶性中性子吸収材の自動供給 概要図	
第1-5図	精製建屋の可溶性中性子吸収材の自動供給 概要図	
第1-6図	前処理建屋の可溶性中性子吸収材の自動供給 タイムチャート	
第1-7図	精製建屋の可溶性中性子吸収材の自動供給 タイムチャート	
第1-8図	前処理建屋の可溶性中性子吸収材の手動供給及び可溶性中性子吸収材緊急供給系からの可溶性中性子吸収材の供給 概要図	
第1-9図	精製建屋の可溶性中性子吸収材の手動供給 概要図	
第1-10図	前処理建屋の可溶性中性子吸収材の手動供給及び可溶性中性子吸収材緊急供給系からの可溶性中性子吸収材の供給 タイムチャート	
第1-11図	精製建屋の可溶性中性子吸収材の手動供給 タイムチャート	
第1-12図	前処理建屋の臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気 概要図	
第1-13図	精製建屋の臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気 概要図	
第1-14図	前処理建屋の臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気及び廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留 タイムチャート	
第1-15図	精製建屋の臨界事故により発生する放射線分解水素の掃気及び廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留 タイムチャート	
第1-16図(1)	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留に係る流量及び圧力の変化概要図	
第1-16図(2)	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留に係る流量及び圧力の変化概要図の解説	
第1-16図(3)	前処理建屋の廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留に係る流量及び圧力の制御 概念図	
第1-16図(4)	精製建屋の廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留に係る流量及び圧力の制御 概念図	
第1-17図	前処理建屋の廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留 概要図	
第1-18図	精製建屋の廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留 概要図	
第1-19図	対応手段の選択フローチャート(1/3)	
第1-19図	対応手段の選択フローチャート(2/3)	
第1-19図	対応手段の選択フローチャート(3/3)	
2.	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための手順等	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(3/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(4/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(5/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(6/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(7/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(8/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(9/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(10/11)	
第2-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(11/11)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(1/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(2/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(3/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(4/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(5/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(6/26)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(7/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(8/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(9/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(10/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(11/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(12/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(13/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(14/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(15/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(16/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(17/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(18/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(19/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(20/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(21/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(22/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(23/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(24/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(25/26)	
第2-2表	冷却機能の喪失による蒸発乾固の対処に使用する設備(26/26)	
第2-3表	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する対象貯槽等(1)	
第2-3表	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する対象貯槽等(2)	
第2-3表	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する対象貯槽等(3)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(1/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(2/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(3/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(4/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(5/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(6/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(7/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(8/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(9/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(10/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(11/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(12/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(13/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(14/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(15/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(16/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(17/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(18/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(19/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(20/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(21/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(22/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(23/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(24/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(25/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(26/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(27/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(28/29)	
第2-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(29/29)	
第2-5表	各対策での判断基準(1/4)	
第2-5表	各対策での判断基準(2/4)	
第2-5表	各対策での判断基準(3/4)	
第2-5表	各対策での判断基準(4/4)	
第2-6表	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する貯槽等の沸騰までの時間余裕(1/3)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第2-6表	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する貯槽等の沸騰までの時間余裕(2/3)	
第2-6表	「冷却機能の喪失による蒸発乾固」の発生を仮定する貯槽等の沸騰までの時間余裕(3/3)	
第2-7表	蒸発乾固の対処において確認する補助パラメータ	
第2-8表	制限時間と各対策に係る時間(1/4)	
第2-8表	制限時間と各対策に係る時間(2/4)	
第2-8表	制限時間と各対策に係る時間(3/4)	
第2-8表	制限時間と各対策に係る時間(4/4)	
第2-9表	重要監視パラメータの代替方法(1/3)	
第2-9表	重要監視パラメータの代替方法(2/3)	
第2-9表	重要監視パラメータの代替方法(3/3)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(1/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(2/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(3/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(4/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(5/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(6/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(7/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(8/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(9/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(10/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(11/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(12/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(13/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(14/15)	
第2-1図	蒸発乾固の発生防止対策のフォールトツリー分析(15/15)	
第2-2図	蒸発乾固の拡大防止対策のフォールトツリー分析(1/2)	
第2-2図	蒸発乾固の拡大防止対策のフォールトツリー分析(2/2)	
第2-3図	蒸発乾固の発生及び拡大防止対策における対応フロー	
第2-4図	内部ループへの通水による冷却概要図	
第2-5図	内部ループへの通水による冷却タイムチャート(1/6)	
第2-5図	内部ループへの通水による冷却タイムチャート(2/6)	
第2-5図	内部ループへの通水による冷却タイムチャート(3/6)	
第2-5図	内部ループへの通水による冷却タイムチャート(4/6)	
第2-5図	内部ループへの通水による冷却タイムチャート(5/6)	
第2-5図	内部ループへの通水による冷却タイムチャート(6/6)	
第2-6図	内部ループ通水による冷却タイムチャート(降灰予報発令時)(1/6)	
第2-6図	内部ループ通水による冷却タイムチャート(降灰予報発令時)(2/6)	
第2-6図	内部ループ通水による冷却タイムチャート(降灰予報発令時)(3/6)	
第2-6図	内部ループ通水による冷却タイムチャート(降灰予報発令時)(4/6)	
第2-6図	内部ループ通水による冷却タイムチャート(降灰予報発令時)(5/6)	
第2-6図	内部ループ通水による冷却タイムチャート(降灰予報発令時)(6/6)	
第2-7図	安全冷却水系の中間熱交換器バイパス操作による冷却における対応フロー	
第2-8図	安全冷却水系の中間熱交換器バイパス操作による冷却概要図	
第2-9図	前処理建屋の安全冷却水系の中間熱交換器バイパス操作による冷却タイムチャート	
第2-10図	分離建屋の安全冷却水系の中間熱交換器バイパス操作による冷却タイムチャート	
第2-11図	精製建屋の安全冷却水系の中間熱交換器バイパス操作による冷却タイムチャート	
第2-12図	高レベル廃液ガラス固化建屋の安全冷却水系の中間熱交換器バイパス操作による冷却タイムチャート	
第2-13図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系による冷却における対応フロー	
第2-14図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系による冷却概要図	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第2-15図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系による冷却タイムチャート	
第2-16図	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却における対応フロー	
第2-17図	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却概要図	
第2-18図	運転予備負荷用一般冷却水系による冷却タイムチャート	
第2-19図	対応手段の選択フローチャート(1/2)	
第2-19図	対応手段の選択フローチャート(2/2)	
第2-20図	貯槽等への注水概要図	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(1/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(2/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(3/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(4/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(5/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(6/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(7/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(8/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(9/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(10/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(11/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(12/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(13/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(14/15)	
第2-21図	蒸発乾固の拡大防止対策タイムチャート(15/15)	
第2-22図	冷却コイル等への通水による冷却概要図	
第2-23図	給水処理設備等から貯槽等への注水における対応フロー	
第2-24図	給水処理設備等から貯槽等への注水概要図	
第2-25図	前処理建屋の給水処理設備等から貯槽等への注水タイムチャート	
第2-26図	分離建屋の給水処理設備等から貯槽等への注水タイムチャート	
第2-27図	精製建屋の給水処理設備等から貯槽等への注水タイムチャート	
第2-28図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の給水処理設備等から貯槽等への注水タイムチャート	
第2-29図	高レベル廃液ガラス固化建屋の給水処理設備等から貯槽等への注水タイムチャート	
第2-30図	セルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応概要図	
3.	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための手順等	
第3-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/6)	
第3-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/6)	
第3-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(3/6)	
第3-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(4/6)	
第3-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(5/6)	
第3-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(6/6)	
第3-2表	放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備(1/5)	
第3-2表	放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備(2/5)	
第3-2表	放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備(3/5)	
第3-2表	放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備(4/5)	
第3-2表	放射線分解により発生する水素による爆発の対処において使用する設備(5/5)	
第3-3表	水素爆発の発生を仮定する貯槽等	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(1/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(2/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(3/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(4/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(5/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(6/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(7/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(8/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(9/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(10/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(11/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(12/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(13/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(14/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(15/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(16/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(17/18)	
第3-4表	計装設備を用いて監視するパラメータ(18/18)	
第3-5表	各対策での判断基準(1/2)	
第3-5表	各対策での判断基準(2/2)	
第3-6表	水素爆発の発生を仮定する貯槽等の発生防止対策の許容空白時間	
第3-7表	水素爆発の発生を仮定する貯槽等の拡大防止対策の許容空白時間	
第3-8表	水素爆発への対処において確認する補助パラメータ	
第3-9表	許容空白時間と各対策に係る時間	
第3-10表	重要監視パラメータの代替方法(1/3)	
	重要監視パラメータの代替方法(2/3)	
	重要監視パラメータの代替方法(3/3)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(1/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(2/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(3/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(4/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(5/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(6/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(7/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(8/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(9/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(10/11)	
第3-1図	水素爆発の発生防止対策のフォールトツリー分析(11/11)	
第3-2図	水素爆発の拡大防止対策のフォールトツリー分析(1/5)	
第3-2図	水素爆発の拡大防止対策のフォールトツリー分析(2/5)	
第3-2図	水素爆発の拡大防止対策のフォールトツリー分析(3/5)	
第3-2図	水素爆発の拡大防止対策のフォールトツリー分析(4/5)	
第3-2図	水素爆発の拡大防止対策のフォールトツリー分析(5/5)	
第3-3図	前処理建屋の水素爆発の発生及び拡大防止対策の手順の対応フ	
第3-4図	分離建屋の水素爆発の発生及び拡大防止対策の手順の対応フロー	
第3-5図	精製建屋の水素爆発の発生及び拡大防止対策の手順の対応フロー	
第3-6図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の水素爆発の発生及び拡大防止対策の手順の対応フロー	
第3-7図	高レベル廃液ガラス固化建屋の水素爆発の発生及び拡大防止対策の手順の対応フロー	
第3-8図	前処理建屋の水素爆発を未然に防止するための空気の供給の系統	
第3-9図	分離建屋の水素爆発を未然に防止するための空気の供給の系統概	
第3-10図	精製建屋の水素爆発を未然に防止するための空気の供給の系統概	
第3-11図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の水素爆発を未然に防止するための空気の供給の系統概要図	
第3-12図	高レベル廃液ガラス固化建屋の水素爆発を未然に防止するための空気の供給の系統概要図	
第3-13図	水素爆発の発生防止対策の作業と所要時間(1/7)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第3-13図	水素爆発の発生防止対策の作業と所要時間(2/7)	
第3-13図	水素爆発の発生防止対策の作業と所要時間(3/7)	
第3-13図	水素爆発の発生防止対策の作業と所要時間(4/7)	
第3-13図	水素爆発の発生防止対策の作業と所要時間(5/7)	
第3-13図	水素爆発の発生防止対策の作業と所要時間(6/7)	
第3-13図	水素爆発の発生防止対策の作業と所要時間(7/7)	
第3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の作業と所要時間(降灰予報発令時)(1/7)	
第3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の作業と所要時間(降灰予報発令時)(2/7)	
第3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の作業と所要時間(降灰予報発令時)(3/7)	
第3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の作業と所要時間(降灰予報発令時)(4/7)	
第3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の作業と所要時間(降灰予報発令時)(5/7)	
第3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の作業と所要時間(降灰予報発令時)(6/7)	
第3-14図	水素爆発を未然に防止するための空気の供給の作業と所要時間(降灰予報発令時)(7/7)	
第3-15図	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給の手順の対応フ	
第3-16図	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給の系統概要図	
第3-17図	水素爆発を未然に防止するための空気の一括供給の作業と所要時間	
第3-18図	対応手段の選択フローチャート(1/2)	
第3-18図	対応手段の選択フローチャート(2/2)	
第3-19図	前処理建屋の水素爆発の再発を防止するための空気の供給の系統概要図	
第3-20図	分離建屋の水素爆発の再発を防止するための空気の供給の系統概	
第3-21図	精製建屋の水素爆発の再発を防止するための空気の供給の系統概	
第3-22図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の水素爆発の再発を防止するための空気の供給の系統概要図	
第3-23図	高レベル廃液ガラス固化建屋の水素爆発の再発を防止するための空気の供給の系統概要図	
第3-24図	精製建屋の手動圧縮空気ユニットからの圧縮空気供給に係る作業と所要時間	
第3-25図	前処理建屋のセルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の系統概要図	
第3-26図	分離建屋のセルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の系統概要図	
第3-27図	精製建屋のセルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の系統概要図	
第3-28図	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋のセルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の系統概要図	
第3-29図	高レベル廃液ガラス固化建屋のセルへの導出経路の構築及び代替セル排気系による対応の系統概要図	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(1/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(2/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(3/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(4/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(5/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(6/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(7/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(8/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(9/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(10/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(11/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(12/15)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(13/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(14/15)	
第3-30図	水素爆発の拡大防止対策の作業と所要時間(15/15)	
4.	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための手順等	
第4-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/5)	
第4-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/5)	
第4-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(3/5)	
第4-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(4/5)	
第4-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(5/5)	
第4-2表	TBP等の錯体の急激な分解反応の対処に使用する設備	
第4-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(1/3)	
第4-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(2/3)	
第4-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(3/3)	
第4-4表	TBP等の錯体の急激な分解反応への対処における各対策の判断方法と判断基準	
第4-5表	TBP等の錯体の急激な分解反応の対処において確認する補助パラ	
第4-6表	重要監視パラメータの代替方法(1/2)	
第4-6表	重要監視パラメータの代替方法(2/2)	
第4-1図	TBP等の錯体の急激な分解反応の拡大防止対策のフォールトツリー	
第4-2図	TBP等の錯体の急激な分解反応の拡大防止対策における対応フロー	
第4-3図	プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止 概要図	
第4-4図	プルトニウム濃縮缶への供給液の供給停止及びプルトニウム濃縮缶の加熱の停止 タイムチャート	
第4-5図	プルトニウム濃縮缶の加熱の停止 概要図	
第4-6図(1)	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留に係る流量及び圧力の変化概念図	
第4-6図(2)	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留に係る流量及び圧力の変化概念図の解説	
第4-6図(3)	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留に係る流量及び圧力の制御概念図	
第4-7図	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留 概要図	
第4-8図	廃ガス貯留設備による放射性物質の貯留 タイムチャート	
第4-9図	対応手段の選択フローチャート(1/2)	
第4-9図	対応手段の選択フローチャート(2/2)	
5.	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための手順等	
第5-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/2)	
第5-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/2)	
第5-2表	使用済燃料貯蔵槽の冷却等の対処において使用する設備	
第5-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(1/3)	
第5-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(2/3)	
第5-3表	計装設備を用いて監視するパラメータ(3/3)	
第5-4表	各対策での判断基準(1/2)	
第5-4表	各対策での判断基準(2/2)	
第5-5表	燃料貯蔵プール等の冷却等の対処において確認する補助パラメータ	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(1/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(2/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(3/16)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(4/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(5/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(6/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(7/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(8/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(9/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(10/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(11/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(12/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(13/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(14/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(15/16)	
第5-1図(1)	想定事故1及び想定事故2の燃料損傷防止対策のフォールトツリー分析(16/16)	
第5-1図(2)	大量の水の漏えい時の燃料損傷緩和対策のフォールトツリー分析	
第5-2図	「燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失時」の対応フロー	
第5-3図	燃料貯蔵プール等への注水 系統概要図	
第5-4図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(1/6)	
第5-4図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(2/6)	
第5-4図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(3/6)	
第5-4図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(4/6)	
第5-4図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(5/6)	
第5-4図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(6/6)	
第5-5図	代替注水設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(南ルート)	
第5-6図	代替注水設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(北ルート)	
第5-7図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(降灰予報確認時)(1/6)	
第5-7図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(降灰予報確認時)(2/6)	
第5-7図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(降灰予報確認時)(3/6)	
第5-7図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(降灰予報確認時)(4/6)	
第5-7図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(降灰予報確認時)(5/6)	
第5-7図	燃料貯蔵プール等の冷却等の機能喪失への対処(プール注水)タイムチャート(降灰予報確認時)(6/6)	
第5-8図	対応手段の選択フローチャート	
第5-9図	燃料貯蔵プール等への水のスプレイ 系統概要図	
第5-10図	スプレイ設備による水のスプレイタイムチャート	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第5-11図	スプレイ設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(南ルート)	
第5-12図	スプレイ設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(北ルート)	
第5-13図	資機材による漏えい緩和の手順の概要	
第5-14図	資機材による漏えい緩和タイムチャート	
第5-15図	燃料貯蔵プール等の状況監視 系統概要図	
第5-16図	燃料貯蔵プール等からの大量の水の漏えい発生時の状況監視 タイムチャート	
第5-17図	燃料貯蔵プール等の監視に用いる設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(南ルート)(水位計, 温度計, 状態監視カメラ及び空間線	
第5-18図	燃料貯蔵プール等の監視に用いる設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(北ルート)(水位計, 温度計, 状態監視カメラ及び空間線	
第5-19図	燃料貯蔵プール等の監視に用いる設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(南ルート)(水位計(エアパージ式))	
第5-20図	燃料貯蔵プール等の監視に用いる設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(北ルート)(水位計(エアパージ式))	
第5-21図	燃料貯蔵プール等の監視に用いる設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(南ルート)(可搬型空冷ユニット等)	
第5-22図	燃料貯蔵プール等の監視に用いる設備の使用済燃料受入れ・貯蔵建屋内配置図(北ルート)(可搬型空冷ユニット等)	
6.	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための手順等	
第6-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/6)	
第6-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/6)	
第6-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(3/6)	
第6-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(4/6)	
第6-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(5/6)	
第6-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(6/6)	
第6-2表	計装設備を用いて監視するパラメータ(1/4)	
第6-2表	計装設備を用いて監視するパラメータ(2/4)	
第6-2表	計装設備を用いて監視するパラメータ(3/4)	
第6-2表	計装設備を用いて監視するパラメータ(4/4)	
第6-1図	「放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制」及び「海洋, 河川, 湖沼等への放射性物質の流出抑制」の手順の対応フロー	
第6-2図(1)	「放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制」に係る作業と所要時間	
第6-2図(2)	「放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制」に係る作業と所要時間	
第6-2図(3)	「放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制」に係る作業と所要時間	
第6-2図(4)	「放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制」に係る作業と所要時間	
第6-3図	「放水設備による大気中への放射性物質の放出抑制」及び「燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(第1貯水槽~各対処場所)	
第6-4図	「主排気筒内への散水」の手順の対応フロー	
第6-5図	「主排気筒内への散水」に係る作業と所要時間	
第6-6図	「燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制」の手順の対応フロー	
第6-7図	「燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制」に係る作業と所要時間	
第6-8図	「燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制」の可搬型建屋内ホース敷設ルート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋境界近傍~燃料貯蔵プール等)(北ルート)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第6-9 図	「燃料貯蔵プール等への大容量の注水による工場等外への放射線の放出抑制」の可搬型建屋内ホース敷設ルート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋境界近傍～燃料貯蔵プール等)(南ルート)	
第6-10 図	「海洋, 河川, 湖沼等への放射性物質の流出抑制」の概要図	
第6-11 図	「海洋, 河川, 湖沼等への放射性物質の流出抑制」に係る作業と所要時間	
第6-12 図	「再処理施設の各建物周辺における航空機衝突による航空機燃料火災, 化学火災の対応」の手順の対応フロー	
第6-13 図	「再処理施設の各建物周辺における航空機衝突による航空機燃料火災, 化学火災の対応」に係る作業と所要時間	
7.		
第7-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対応設備, 手順書一覧(1/5)	
第7-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対応設備, 手順書一覧(2/5)	
第7-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対応設備, 手順書一覧(3/5)	
第7-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対応設備, 手順書一覧(4/5)	
第7-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対応設備, 手順書一覧(5/5)	
第7-2表	計装設備を用いて監視するパラメータ(1/2)	
第7-2表	計装設備を用いて監視するパラメータ(2/2)	
第7-3表	重大事故等への対応に必要となる水の供給の対応において確認する補助パラメータ	
第7-1 図	水源及び補給源の配置図	
第7-2 図	「水源の確保」及び「第1 貯水槽へ水を補給するための対応」の手順の対応フロー	
第7-3 図	「水源の確保」の作業と所要時間	
第7-4 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(1)	
第7-5 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(2)	
第7-6 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(3)	
第7-7 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(4)	
第7-8 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(5)	
第7-9 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(6)	
第7-10 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(7)	
第7-11 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(8)	
第7-12 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(9)	
第7-13 図	「水源の確保の対応」の可搬型建屋外ホース敷設ルート(10)	
第7-14 図	「水を補給するための対応」の作業と所要時間(第2 貯水槽を水の補給源とした, 第1 貯水槽への水の補給)	
第7-15 図	「水を補給するための対応」の作業と所要時間(敷地外水源を水の補給源とした, 第1 貯水槽への水の補給)	
第7-16 図	「淡水取水源を水の補給源とした, 第1 貯水槽への水の補給」の手順の対応フロー	
第7-17 図	「淡水取水源を水の補給源とした, 第1 貯水槽への水の補給」の作業と所要時間(二又川取水場所B から第1 貯水槽へ水を補給)	
第7-18 図	「淡水取水源を水の補給源とした, 第1 貯水槽への水の補給」の作業と所要時間(淡水取水設備貯水池から第1 貯水槽へ水を補給)	
第7-19 図	「淡水取水源を水の補給源とした, 第1 貯水槽への水の補給」の作業と所要時間(敷地内西側貯水池から第1 貯水槽へ水を補給)	
8.	電源の確保に関する手順等	
第8-1表	共通電源車の主要負荷	
第8-2表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対応設備, 手順書一	
第8-3表	各条文における電源設備整理表(1/2)	
第8-3表	各条文における電源設備整理表(2/2)	
第8-4表	各対策での判断基準	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第8-5表	共通電源車及び可搬型発電機による給電のタイムチャート	
第8-6表	共通電源車及び制御建屋可搬型発電機による給電のタイムチャート	
第8-7表	共通電源車及び使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機による給電のタイムチャート	
第8-8表	共通電源車による給電のタイムチャート	
第8-9表	重大事故等対処設備を活用する手順等の判断基準として用いる補助パラメータ(1/2)	
第8-9表	重大事故等対処設備を活用する手順等の判断基準として用いる補助パラメータ(2/2)	
第8-10表	軽油貯槽からの燃料の移送のタイムチャート(1/2)	
第8-10表	軽油貯槽からの燃料の移送のタイムチャート(2/2)	
第8-1図	全交流動力電源喪失のフォールトツリー分析	
第8-2図	電源確保の機器配置概要図(重大事故等への対処に必要な可搬型発電機の配備計画と保管場所)	
第8-3図	電源給電確保の手順の概要	
第8-4図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(前処理建屋可搬型発電機接続時)	
第8-5図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(分離建屋可搬型発電機接続時)	
第8-6図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(制御建屋可搬型発電機接続時)	
第8-7図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型発電機接続時(精製建屋への給電を含む))	
第8-8図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型発電機接続時)	
第8-9図	全交流動力電源喪失に対処するための電源系統図(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設可搬型発電機接続時)	
第8-10図	共通電源車による非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線への給電の系統図	
第8-11図	共通電源車による制御建屋の6.9kV非常用母線への給電の系統図	
第8-12図	共通電源車によるユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線への給電の系統図(1/5)	
第8-12図	共通電源車によるユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線への給電の系統図(2/5)	
第8-12図	共通電源車によるユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線への給電の系統図(3/5)	
第8-12図	共通電源車によるユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線への給電の系統図(4/5)	
第8-12図	共通電源車によるユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線への給電の系統図(5/5)	
第8-13図	共通電源車による使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線への給電の系統図(1/3)	
第8-13図	共通電源車による使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線への給電の系統図(2/3)	
第8-13図	共通電源車による使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線への給電の系統図(3/3)	
第8-14図	共通電源車の機器配置概要図	
第8-15図	可搬型発電機及び共通電源車への補給の系統図(1/2)	
第8-15図	可搬型発電機及び共通電源車への補給の系統図(2/2)	
9.	事故時の計装に関する手順等	
第9-1表	パラメータ計測に使用する設備(1/4)	
第9-1表	パラメータ計測に使用する設備(2/4)	
第9-1表	パラメータ計測に使用する設備(3/4)	
第9-1表	パラメータ計測に使用する設備(4/4)	
第9-2表	事故時に必要な計装に関する手順(1/3)	
第9-2表	事故時に必要な計装に関する手順(2/3)	
第9-2表	事故時に必要な計装に関する手順(3/3)	
第9-1図	重大事故等時に必要なパラメータ選定フロー	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9-2図	監視機能喪失のフォールトツリー分析	
第9-3図	重大事故等時のパラメータを監視及び記録する手順の概要(1/4)	
第9-3図	重大事故等時のパラメータを監視及び記録する手順の概要(2/4)	
第9-3図	重大事故等時のパラメータを監視及び記録する手順の概要(3/4)	
第9-3図	重大事故等時のパラメータを監視及び記録する手順の概要(4/4)	
第9-4図	臨界事故の拡大を防止するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(1/2)	
第9-4図	臨界事故の拡大を防止するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(2/2)	
第9-5図	臨界事故の拡大を防止するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(1/2)	
第9-5図	臨界事故の拡大を防止するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(2/2)	
第9-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(1/7)	
第9-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(2/7)	
第9-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(3/7)	
第9-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(4/7)	
第9-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(5/7)	
第9-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(6/7)	
第9-6図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(7/7)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(1/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(2/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(3/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(4/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(5/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(6/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(7/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(8/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(9/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(10/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(11/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(12/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(13/14)	
第9-7図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(14/14)	
第9-8図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(1/7)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9-8図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(2/7)	
第9-8図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(3/7)	
第9-8図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(4/7)	
第9-8図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(5/7)	
第9-8図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(6/7)	
第9-8図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(7/7)	
第9-9図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(1/7)	
第9-9図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(2/7)	
第9-9図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(3/7)	
第9-9図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(4/7)	
第9-9図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(5/7)	
第9-9図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(6/7)	
第9-9図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(7/7)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(1/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(2/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(3/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(4/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(5/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(6/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(7/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(8/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(9/10)	
第9-10図	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(10/10)	
第9-11図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(1/5)	
第9-11図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(2/5)	
第9-11図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(3/5)	
第9-11図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(4/5)	
第9-11図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(前処理建屋)(5/5)	
第9-12図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(1/7)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9-12図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(2/7)	
第9-12図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(3/7)	
第9-12図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(4/7)	
第9-12図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(5/7)	
第9-12図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(6/7)	
第9-12図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(分離建屋)(7/7)	
第9-13図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(1/3)	
第9-13図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(2/3)	
第9-13図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(精製建屋)(3/3)	
第9-14図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(1/)	
第9-14図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(2/)	
第9-14図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(3/)	
第9-14図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(4/)	
第9-14図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋)(5/)	
第9-15図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(1/2)	
第9-15図	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するために必要な計装設備のタイムチャート(高レベル廃液ガラス固化建屋)(2/2)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(1/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(2/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(3/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(4/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(5/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(6/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(7/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(8/9)	
第9-16図	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のために必要な計装設備のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)(9/9)	
第9-17図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備のタイムチャート(1/4)	
第9-17図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備のタイムチャート(2/4)	
第9-17図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備のタイムチャート(3/4)	
第9-17図	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するために必要な計装設備のタイムチャート(4/4)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第9-18図	重大事故等への対処に必要なとなる水の供給に必要な計装設備のタイムチャート(1/2)	
第9-18図	重大事故等への対処に必要なとなる水の供給に必要な計装設備のタイムチャート(2/2)	
第9-19図	情報把握計装設備のタイムチャート	
第9-20図	情報把握計装設備のアクセスルート図(前処理建屋 地上1階)	
第9-21図	情報把握計装設備のアクセスルート図(分離建屋 地上1階)	
第9-22図	情報把握計装設備のアクセスルート図(精製建屋 地上1階)	
第9-23図	情報把握計装設備のアクセスルート図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階)	
第9-24図	情報把握計装設備のアクセスルート図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)	
第9-25図	情報把握計装設備のアクセスルート図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階)	
第9-26図	情報把握計装設備のアクセスルート図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上2階)	
第9-27図	情報把握計装設備のアクセスルート図(制御建屋 地上1階)	
第9-28図	情報把握計装設備のアクセスルート図(第1保管庫・貯水所)	
第9-29図	情報把握計装設備のアクセスルート図(第2保管庫・貯水所)	
10.	制御室の居住性等に関する手順等	
第10-1表	対策活動における防護具選定基準	
第10-2表	制御室に係る重大事故等対処設備及び自主対策設備の整理(1/3)	
第10-2表	制御室に係る重大事故等対処設備及び自主対策設備の整理(2/3)	
第10-2表	制御室に係る重大事故等対処設備及び自主対策設備の整理(3/3)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(3/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(4/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(5/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(6/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(7/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(8/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(9/10)	
第10-3表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(10/10)	
第10-4表	各対策での判断基準(1/4)	○
第10-4表	各対策での判断基準(2/4)	
第10-4表	各対策での判断基準(3/4)	
第10-4表	各対策での判断基準(4/4)	○
第10-5表	中央制御室換気設備, 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋制御室換気設備の時間余裕	
第10-1図	中央制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(1/4)	
第10-1図	中央制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(2/4)	
第10-1図	中央制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(3/4)	
第10-1図	中央制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(4/4)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第10-2図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(1/4)	
第10-2図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(2/4)	
第10-2図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(3/4)	
第10-2図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(換気)のための措置のフォールトツリー分析(4/4)	
第10-3図	中央制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(1/5)	
第10-3図	中央制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(2/5)	
第10-3図	中央制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(3/5)	
第10-3図	中央制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(4/5)	
第10-3図	中央制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(5/5)	
第10-4図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(1/5)	
第10-4図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(2/5)	
第10-4図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(3/5)	
第10-4図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(4/5)	
第10-4図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保(照明)のための措置のフォールトツリー分析(5/5)	
第10-5図	中央制御室の居住性確保の手順の概要	
第10-6図	タイムチャート(居住性確保)	
第10-7図	タイムチャート(居住性確保)(降灰予報発令時)	
第10-8図	代替制御建屋中央制御室換気設備概要図	
第10-9図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の居住性確保の手順の概要	
第10-10図	代替使用済燃料受入れ・貯蔵建屋制御室換気設備概要図	
第10-11図	中央制御室 可搬型代替照明 配置概要図	
第10-12図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室 可搬型代替照明 配置概要図	
第10-13図	中央制御室の環境測定設備, 制御建屋放射線計測設備 測定範囲図	
第10-14図	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の環境測定設備, 制御建屋放射線計測設備測定範囲図	
第10-15図	タイムチャート(出入管理区画の設置)	
第10-16図	共通電源車を用いた中央制御室の換気機能の復旧手順の概要(制御建屋給電)	
第10-17図	制御建屋中央制御室換気設備概要図	
第10-18図	共通電源車を用いた中央制御室の換気機能の復旧手順の概要(非常用電源建屋給電)	
第10-19図	共通電源車を用いた使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の換気機能の復旧手順の概要	
第10-20図	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋制御室換気設備概要図	
11.	監視測定等に関する手順等	
第11-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/6)	
第11-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/6)	
第11-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(3/6)	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第11-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(4/6)	
第11-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(5/6)	
第11-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覽(6/6)	
第11-2表	監視測定に使用する設備(1/2)	
第11-2表	監視測定に使用する設備(2/2)	
第11-3表	重大事故等の対処に必要な監視項目(1/5)	
第11-3表	重大事故等の対処に必要な監視項目(2/5)	
第11-3表	重大事故等の対処に必要な監視項目(3/5)	
第11-3表	重大事故等の対処に必要な監視項目(4/5)	
第11-3表	重大事故等の対処に必要な監視項目(5/5)	
第11-4表	審査基準における要求事項ごとの給電対策設備	
第11-5表	各手順の判断基準(1/5)	
第11-5表	各手順の判断基準(2/5)	
第11-5表	各手順の判断基準(3/5)	
第11-5表	各手順の判断基準(4/5)	
第11-5表	各手順の判断基準(5/5)	
第11-1図	フォールトツリー分析(排気モニタリング設備)	
第11-2図	フォールトツリー分析(環境モニタリング設備)	
第11-3図	フォールトツリー分析(放射能観測車)	
第11-4図	フォールトツリー分析(気象観測設備)	
第11-5図	可搬型発電機接続時の系統図	
第11-6図	排気モニタリングの手順の概要(1/2)	
第11-6図	排気モニタリングの手順の概要(2/2)	
第11-7図	可搬型発電機による給電手順の概要	
第11-8図	可搬型排気モニタリング設備による放射性物質の濃度の測定のタイムチャート(主排気筒)	
第11-9図	放出管理分析設備による放射性物質の濃度の測定のタイムチャート	
第11-10図	可搬型試料分析設備による放射性物質の濃度の測定のタイムチャート	
第11-11図	可搬型排気モニタリング設備による放射性物質の濃度の測定のタイムチャート(北換気筒(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒))	
第11-12図	環境モニタリングの手順の概要(1/2)	
第11-12図	環境モニタリングの手順の概要(2/2)	
第11-13図	可搬型環境モニタリング設備の設置場所の例	
第11-14図	可搬型環境モニタリング設備による空気中の放射性物質の濃度及び線量の代替測定のタイムチャート	
第11-15図	可搬型建屋周辺モニタリング設備による空気中の放射性物質の濃度及び線量の測定のタイムチャート	
第11-16図	放射能観測車による空気中の放射性物質の濃度及び線量の測定のタイムチャート	
第11-17図	可搬型放射能観測設備による空気中の放射性物質の濃度及び線量の代替測定のタイムチャート	
第11-18図	環境試料測定設備による空気中の放射性物質の濃度の測定のタイムチャート	
第11-19図	環境試料測定設備による水中又は土壌中の放射性物質の濃度の測定のタイムチャート	
第11-20図	可搬型試料分析設備による空気中の放射性物質の濃度の測定のタイムチャート	
第11-21図	可搬型試料分析設備による水中又は土壌中の放射性物質の濃度の測定のタイムチャート	
第11-22図	モニタリングポストのバックグラウンド低減対策のタイムチャート	
第11-23図	可搬型環境モニタリング設備のバックグラウンド低減対策のタイム	
第11-24図	気象観測の手順の概要	
第11-25図	可搬型気象観測設備の設置場所の例	
第11-26図	可搬型気象観測設備による気象観測項目の代替測定のタイムチャート	
第11-27図	可搬型風向風速計による風向及び風速の測定のタイムチャート	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第11-28図	環境モニタリング用可搬型発電機による環境モニタリング設備への給電のタイムチャート	
第11-29図	排気モニタリングのアクセスルート(制御建屋(第1アクセスルート)(北ルート)(地上1階))	
第11-30図	排気モニタリングのアクセスルート(制御建屋(第1アクセスルート)(南ルート)(地上1階))	
第11-31図	排気モニタリングのアクセスルート(主排気筒管理建屋(第1アクセスルート)(地上1階))	
第11-32図	排気モニタリングのアクセスルート(制御建屋(第2アクセスルート)(北ルート)(地下1階))	
第11-33図	排気モニタリングのアクセスルート(制御建屋(第2アクセスルート)(北ルート)(地上1階))	
第11-34図	排気モニタリングのアクセスルート(制御建屋(第2アクセスルート)(南ルート)(地下1階))	
第11-35図	排気モニタリングのアクセスルート(制御建屋(第2アクセスルート)(南ルート)(地上1階))	
第11-36図	排気モニタリングのアクセスルート(主排気筒管理建屋(第2アクセスルート)(地上1階))	
第11-37図	環境モニタリングのアクセスルート(制御建屋(北ルート)(地上1階))	
第11-38図	環境モニタリングのアクセスルート(制御建屋(南ルート)(地上1階))	
第11-39図	環境モニタリングのアクセスルート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(北ルート)(地上2階))	
第11-40図	環境モニタリングのアクセスルート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(南ルート)(地上1階))	
第11-41図	環境モニタリングのアクセスルート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋(南ルート)(地上2階))	
第11-42図	気象観測のアクセスルート(制御建屋(北ルート)(地上1階))	
第11-43図	気象観測のアクセスルート(制御建屋(南ルート)(地上1階))	
第11-44図	気象観測のアクセスルート(主排気筒管理建屋(地上1階))	
12.	緊急時対策所の居住性等に関する手順等	
第12-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(1/3)	
第12-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(2/3)	
第12-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(3/3)	
第12-2表	重大事故等対処に係る監視計器	
第12-3表	審査基準における要求事項ごとの給電対象設備	
第12-4表	重大事故等対処に係る通信連絡設備一覧	
第12-1図	フォールトツリー分析(電源設備)	
第12-2図	フォールトツリー分析(情報)	
第12-3図	フォールトツリー分析(所内通信)	
第12-4図	フォールトツリー分析(所外通信)	
第12-5図	緊急時対策建屋換気設備の切替概要図	
第12-6図	緊急時対策建屋換気設備の起動確認のタイムチャート	
第12-7図	緊急時対策建屋環境測定設備, 緊急時対策建屋放射線計測設備測定範囲図	
第12-8図	緊急時対策建屋放射線計測設備(可搬型環境モニタリング設備)の測定のタイムチャート	
第12-9図	緊急時対策建屋換気設備によるモード切替判断のフローチャート	○
第12-10図	緊急時対策建屋換気設備の再循環モード切り替えのタイムチャート	
第12-11図	緊急時対策建屋加圧ユニットによる加圧のタイムチャート	
第12-12図	緊急時対策建屋加圧ユニットによる加圧から外気取入加圧モードへの切り替えのタイムチャート	
第12-13図	通信連絡設備の系統概要図	
第12-14図	出入管理区画設置のタイムチャート	
第12-15図	緊急時対策建屋換気設備の切り替えのタイムチャート	
第12-16図	緊急時対策建屋電源系統概略図	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第12-17図	緊急時対策建屋燃料供給系統概略図	
第12-18図	緊急時対策建屋用発電機による給電確認のタイムチャート	
第12-19図	緊急時対策建屋用電源車による給電のタイムチャート	
13.	通信連絡に関する手順等	
第13-1表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(再処理事業所内の通信連絡をする必要のある場所との通信連絡)	
第13-2表	機能喪失を想定する設備と整備する対応手段, 対処設備, 手順書一覧(再処理事業所外の通信連絡をする必要のある場所との通信連絡)	
第13-3表	審査基準における要求事項毎の給電対象設備	
第13-4表	通信連絡を行なうために必要な設備	
第13-1図	屋内(現場)における再処理事業所内への通信連絡手順の概要	
第13-2図	屋外(現場)における再処理事業所内への通信連絡手順の概要	
第13-3図	屋内(中央制御室及び緊急時対策所等)における再処理事業所内への通信連絡手順の概要	
第13-4図	中央制御室における再処理事業所外への通信連絡手順の概要	
第13-5図	緊急時対策所における再処理事業所外への通信連絡手順の概要	
第13-6図	可搬型衛星電話(屋内用)及び可搬型トランシーバ(屋内用)のタイムチャート(制御建屋)	
第13-7図	可搬型衛星電話(屋内用)及び可搬型トランシーバ(屋内用)のタイムチャート(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋)	
第13-8図	可搬型衛星電話(屋内用)及び可搬型トランシーバ(屋内用)のタイムチャート(緊急時対策建屋)	
第13-9図	所内通信連絡設備におけるフォールトツリー分析	
第13-10図	所外通信連絡設備におけるフォールトツリー分析	
第13-11図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(前処理建屋 地上1階)	
第13-12図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(分離建屋 地上1階)	
第13-13図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(精製建屋 地上1階)	
第13-14図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋 地上1階)	
第13-15図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(高レベル廃液ガラス固化建屋 地上1階)	
第13-16図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上1階)	
第13-17図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 地上2階)	
第13-18図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(制御建屋 地下1階)	
第13-19図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(制御建屋 地上1階)	
第13-20図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(制御建屋 地上2階)	
第13-21図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(制御建屋 地上3階)	
第13-22図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(緊急時対策建屋 地下1階)	
第13-23図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(緊急時対策建屋 地上1階)	
第13-24図	代替通信連絡設備のアクセスルート図(緊急時対策建屋 地上2階)	
添付2	重大事故の発生を仮定する機器の特定結果	
1.	重大事故の発生を仮定する機器の特定の考え方	
2.	重大事故に至る可能性のある機能喪失又はその組合せの特定	
3.	重大事故の発生を仮定する機器の特定結果	
3.1	臨界事故(機器内)	
3.1.1	「核的制限値の維持機能」の喪失	
3.1.2	「火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的, 化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失	
3.1.3	「ノースタム制限機能」の喪失(溶解槽における臨界発生時)	
3.2	臨界事故(機器外)	
3.2.1	「火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能」の喪失	
3.2.2	「落下・転倒防止機能」の喪失	
3.2.3	「放射性物質の保持機能」及び「核的制限値の維持機能」の同時喪失	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
3.2.4	「火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的, 化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失	
3.3	冷却機能喪失による蒸発乾固	
3.3.1	蒸発乾固(機器内)	
3.3.2	蒸発乾固(機器外)	
3.4	放射線分解により発生する水素による爆発	
3.4.1	水素爆発(機器内)	
3.4.2	水素爆発(機器外)	
3.5	有機溶媒等による火災又は爆発	
3.5.1	有機溶媒火災(機器内)	
3.5.2	有機溶媒火災(機器外)	
3.5.3	プロセス水素による爆発	
3.5.4	TBP等の錯体の急激な分解反応	
3.6	使用済燃料の著しい損傷	
3.6.1	想定事故1	
3.6.2	想定事故2	
3.7	放射性物質の漏えい	
3.7.1	液体状の放射性物質の機器外への漏えい	
3.7.2	固体状の放射性物質の機器外への漏えい	
3.7.2.1	「放射性物質の保持機能」の喪失	
3.7.2.2	「落下・転倒防止機能」の喪失	
3.7.2.3	「火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的, 化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時発生	
3.7.2.4	「ソースターム制限機能」の喪失(溶融ガラス誤流下時)	
3.7.3	気体状の放射性物質の漏えい	
3.7.4	温度上昇による閉じ込め喪失	
3.7.4.1	「崩壊熱等の除去機能」の喪失	
3.7.4.2	「火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的, 化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失	
3.8	重大事故の発生を仮定する際の条件を超える条件による重大事故の発生を仮定する機器の特定	
第1表	放射性物質の保持機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第2表	放射性物質の保持機能の喪失(漏えい)後の事象進展により発生する可能性がある重大事故	
第3表	放出経路の維持機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第4表	放射性物質の捕集機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第5表	放射性物質の浄化機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第6表	放射性物質の排気機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第7表	安全機能(放射性物質の保持機能)の喪失(漏えい)後の事象進展により発生する可能性がある重大事故	
第8表	火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第9表	掃気機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第10表	崩壊熱等の除去機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第11表	核的制限値(寸法)の維持機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第12表	安全機能(放射性物質の保持機能)の喪失(漏えい)後の事象進展により発生する可能性がある重大事故	
第13表	遮蔽機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第14表	落下・転倒防止機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第15表	熱的, 化学的又は核的制限値等の維持機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第16表	安全機能(火災, 爆発, 臨界等に係るプロセス量等の維持機能)の喪失後の事象進展により発生する可能性がある重大事故	
第17表	静的な閉じ込め機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第18表	動的な閉じ込め機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第19表	ソースターム制限機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第20表	安全機能(放射性物質の保持機能)の喪失(漏えい)後の事象進展により発生する可能性がある重大事故	
第21表	設計基準事故の影響拡大により発生する可能性がある重大事故	
第22表	遮蔽機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第23表	事故時の放射性物質の放出量の監視機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第24表	事故時の対応操作に必要な居住性等の維持機能の喪失により発生する可能性がある重大事故	
第25表	重大事故に至る可能性がある機能喪失又はその組合せ	
第26表	「核的制限値の維持機能」の喪失による臨界事故(機器内)の想定箇所の特定結果(1/2)	
第27表	「核的制限値の維持機能」の喪失による臨界事故(機器内)の想定箇所の特定結果(2/2)【複数ユニット】	
第28表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的、化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失による臨界事故(機器内)の想定箇所	
第29表	「ソースターム制限機能(溶解槽における臨界発生時)」の喪失による臨界事故(機器内)の想定箇所の特定結果	
第30表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能」の喪失による臨界事故(機器外)の想定箇所の特定結果	
第31表	「落下・転倒防止機能」の喪失による臨界事故(機器外)の想定箇所の特定結果	
第32表	「放射性物質の保持機能」及び「核的制限値の維持機能」の同時喪失による臨界事故(機器外)の想定箇所の特定結果	
第33表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的、化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失による臨界事故(機器外)の想定箇所	
第34表	「崩壊熱除去機能」の喪失による蒸発乾固(機器内)の想定箇所の特定結果	
第35表	「放射性物質の保持機能」及び「ソースターム制限機能(回収系)」の同時喪失による蒸発乾固(機器外)の想定箇所の特定結果	
第36表	「掃気機能」の喪失による水素爆発(機器内)の想定箇所の特定結果	
第37表	「放射性物質の保持機能」、「ソースターム制限機能(回収系)」及び「放射性物質の排気機能」の同時喪失による水素爆発(機器外)の想定箇所の特定結果	
第38表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的、化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失による有機溶媒火災(機器内)の想定箇所の特定結果	
第39表	「放射性物質の保持機能」及び「ソースターム制限機能(回収系)」の同時喪失による有機溶媒火災(機器外)の想定箇所の特定結果	
第40表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的、化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失によるプロセス水素による爆発の想定箇所の特定結果	
第41表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)及び「熱的、化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失によるTBP等の錯体の急激な分解反応の想定箇所の特定結果	
第42表	「崩壊熱除去機能」の喪失による想定事故1の想定箇所の特定結果	
第43表	「プール水の保持機能」の喪失による想定事故2の想定箇所の特定結果	
第44表	「放射性物質の保持機能」の喪失による液体放射性物質の機器外への漏えいの想定箇所の特定結果	
第45表	「放射性物質の保持機能」の喪失による固体放射性物質の機器外への漏えいの想定箇所の特定結果	

申請書 添付書類八

※有毒ガス防護に係る項目が空白の箇所は現在確認中

項目番号	項目タイトル	有毒ガス防護に係る項目
第46表	「落下・転倒防止機能」の喪失による固体放射性物質の機器外への漏えいの想定箇所の特定結果	
第47表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)」及び「熱的、化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失による固体放射性物質の機器外への漏えいの想定箇所の特定結果	
第48表	「ソースターム制限機能」の喪失による固体放射性物質の機器外への漏えいの想定箇所の特定結果	
第49表	「放射性物質の閉じ込め機能(放出経路の維持機能、放射性物質の捕集・浄化機能、排気機能)」の喪失による気体放射性物質の漏えいの想定箇所の特定結果	
第50表	「崩壊熱等の除去機能」の喪失による温度上昇による閉じ込め機能喪失の想定箇所の特定結果	
第51表	「火災、爆発、臨界等に係るプロセス量等の維持機能(安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設)」及び「熱的、化学的又は核的制限値等の維持機能」の同時喪失による温度上昇による閉じ込め機能喪失の想定箇所の特定結果	
添付3	全身線量の人口積算値について	

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>第九条（外部からの衝撃による損傷の防止）</p> <p>【本文 四、A.ロ.(7)(i)(a)外部からの衝撃による損傷の防止】(P42)</p> <p>安全機能を有する施設は、敷地内又はその周辺の自然環境を基に想定される洪水、風（台風）、竜巻、凍結、降水、積雪、落雷、地滑り、火山の影響、生物学的事象、森林火災等の自然現象（地震及び津波を除く。）又は地震及び津波を含む組合せに遭遇した場合において、自然現象そのものもたらす環境条件及びその結果として再処理施設で生じ得る環境条件においても、安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>（略）</p> <p>また、安全機能を有する施設は、敷地内又はその周辺の状況を基に想定される飛来物（航空機落下等）、ダムの崩壊、爆発、近隣工場等の火災、有毒ガス、船舶の衝突、電磁的障害等のうち再処理施設の安全性を損なわせる原因となるおそれがある事象であって人為によるもの（故意によるものを除く。）（以下「人為事象」という。）に対して安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>（略）</p> <p>自然現象及び人為事象の組合せについては、地震、風（台風）、竜巻、凍結、降水、積雪、火山の影響、生物学的事象、森林火災等を考慮する。これらの事象が単独で発生した場合の影響と比較して、複数の事象が重畳することで影響が増長される組合せを特定し、その組合せの影響に対しても安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>ここで、想定される自然現象及び人為事象に対して、安全機能を有する施設が安全機能を損なわないために必要な安全機能を有する施設以外の施設又は設備等（重大事故等対処設備を含む。）への措置を含める。</p> <p>また、想定される自然現象及び人為事象の発生により、再処理施設に重大な影響を及ぼすおそれがあると判断した場合は、必要に応じて使用済燃料の再処理を停止する等、再処理施設への影響を軽減するための措置を講ずるよう手順を整備する。</p> <p>【添付書類六 1.7.9.1 自然現象の抽出】(P6-1-537)</p> <p>検討の結果、設計上の考慮を必要とする事象は、第1.7.9-1表に示す風（台風）、竜巻、凍結、高温、降水、積雪、落雷、火山の影響、生物学的事象、森林火災及び塩害といった自然現象とし、敷地及び周辺地域の過去の記録並びに現地調査を参考にして、予想される最も過酷と考えられる条件を適切に考慮する。また、これらの自然現象ごとに、関連して発生する可能性がある自然現象も含めて考慮する。</p>		<p>＜既許可への影響＞</p> <p>【本文 四、A.ロ.(7)(i)(a)外部からの衝撃による損傷の防止】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部衝撃に対する設計方針の記載であり、既許可の記載に変更はない。 <p>【添付書類六 1.7.9.1 自然現象の抽出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事象の抽出及び関連する事象の考慮に関する記載であり、既許可の記載に変更はない。 <p>【添付書類六 1.7.9.4 人為事象の抽出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事象の抽出及び関連する事象の考慮に関する記載であり、既許可の記載に変更はない。 <p>【添付書類六 1.7.9.6 手順等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 有毒ガスが発生した場合の手順を整備する方針に関する記載であり、既許可の記載に変更はない。

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>【添付書類六 1.7.9.4 人為事象の抽出】(P6-1-545)</p> <p>検討の結果，設計上の考慮を必要とする人為事象は，第1.7.9-2表に示す飛来物（航空機落下），爆発，近隣工場等の火災，有毒ガス，電磁的障害及び再処理事業所内における化学物質の漏えいといった事象とし，敷地及び周辺地域の過去の記録並びに現地調査を参考にして，予想される最も過酷と考えられる条件を適切に考慮する。</p> <p>【添付書類六 1.7.9.6 手順等】(P6-1-549)</p> <p>有毒ガスが発生した場合，必要に応じて制御建屋中央制御室換気設備の外気の連絡を遮断し，制御建屋の中央制御室内空気を再循環する措置を講ずることにより，運転員への影響を防止するよう手順を整備する。</p>		

有毒ガス発生源
防護対象者
検知手段
防護対策

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>【本文 四、A.ロ.(7)(i)(a)外部からの衝撃による損傷の防止 (チ) 航空機落下、爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象 1) 有毒ガス】(P52)</p> <p>安全機能を有する施設は、再処理事業所内及びその周辺で発生する有毒ガスに対して安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>再処理施設は、想定される有毒ガスの発生に対し、制御建屋中央制御室換気設備により、中央制御室の居住性を損なわない設計とする。</p> <p>【添付書類六 1.7.9.5 航空機落下、爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象に対する設計方針 (1) 有毒ガス】(P6-1-546)</p> <p>有毒ガスの漏えいについては、固定施設（六ヶ所ウラン濃縮工場）と可動施設（陸上輸送、海上輸送）からの流出が考えられる。六ヶ所ウラン濃縮工場から漏えいする有毒ガスについては、再処理施設の安全機能に直接影響を及ぼすことは考えられないため、再処理施設の運転員に対する影響を想定する。六ヶ所ウラン濃縮工場は、それらが発生した場合の周辺監視区域境界の公衆に対する影響が小さくなるよう設計されており、中央制御室の居住性を損なうことはない。再処理施設周辺の可動施設から発生する有毒ガスについては、敷地周辺には鉄道路線がないこと、最も近接する幹線道路については中央制御室が設置される制御建屋までは約700m離れていること及び海岸から再処理施設までは約5km離れていることから、幹線道路及び船舶航路にて運搬される有毒ガスが漏えいしたとしても、再処理施設の安全機能及び中央制御室の居住性を損なうことはない。</p> <p>再処理事業所内において化学物質を貯蔵する施設については、化学物質が漏えいし難い設計とする。</p> <p>制御建屋中央制御室換気設備は、近隣工場等の火災及び航空機墜落火災による有毒ガスの発生と同様に、外気の連絡を遮断し制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計とする。再循環運転については、中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮する。これにより、再処理事業所内において有毒ガスが発生した場合においても、再循環運転を行うことで中央制御室の居住性を損なわない設計とする。また、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については、必要に応じて外気との連絡口を遮断し、運転員への影響を防止することで再処理施設の安全機能を損なわない設計とする。上記以外の建屋については、安全機能維持の観点から運転員の居住性を考慮する必要はない。</p>	<p>有毒ガスの漏えいについては、固定施設（六ヶ所ウラン濃縮工場、石油備蓄基地）と可動施設（陸上輸送、海上輸送）からの流出が考えられる。六ヶ所ウラン濃縮工場及び石油備蓄基地から漏えいする有毒ガスについては、再処理施設の安全機能に直接影響を及ぼすことは考えられないため、再処理施設の運転員に対する影響を想定する。六ヶ所ウラン濃縮工場は、それらが発生した場合の周辺監視区域境界の公衆に対する影響が小さくなるよう設計されており、中央制御室の居住性を損なうことはない。石油備蓄基地の漏えいで発生する有毒ガスについては、人体への影響の観点から、再処理施設の運転員に対する影響を想定する。再処理施設周辺の可動施設から発生する有毒ガスについては、敷地周辺には鉄道路線がないこと、最も近接する幹線道路については中央制御室が設置される制御建屋までは約700m離れていること及び海岸から再処理施設までは約5km離れていることから、幹線道路及び船舶航路にて運搬される有毒ガスが漏えいしたとしても、再処理施設の安全機能及び中央制御室の居住性を損なうことはない。再処理事業所内での可動施設から発生する有毒ガスについては、人体への影響の観点から、再処理施設の運転員に対する影響を想定する。</p> <p>再処理事業所内において化学物質を貯蔵する施設については、化学物質が漏えいし難い設計とする。</p> <p>制御建屋中央制御室換気設備は、近隣工場等の火災及び航空機墜落火災による有毒ガスの発生と同様に、外気の連絡を遮断し制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計とする。再循環運転については、中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮する。これにより、再処理事業所内において有毒ガスが発生した場合においても、再循環運転を行うことで中央制御室の居住性を損なわない設計とする。また、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については、必要に応じて外気との連絡口を遮断し、運転員への影響を防止することで再処理施設の安全機能を損なわない設計とする。上記以外の建屋については、安全機能維持の観点から運転員の居住性を考慮する必要はない。</p>	<p>●有毒ガス</p> <p><既許可の対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有毒ガス発生源： <ul style="list-style-type: none"> ・ 六ヶ所ウラン濃縮工場から漏えいする有毒ガス ・ 再処理施設周辺の可動施設から発生する有毒ガス ・ 再処理事業所内において化学物質を貯蔵する施設（化学物質の漏えい） ・防護対象者：運転員 ・検知手段：－ ・防護対策： <ul style="list-style-type: none"> ・ 制御建屋中央制御室換気設備は、近隣工場等の火災及び航空機墜落火災による有毒ガスの発生と同様に、外気の連絡を遮断し制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計 ・ 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については、必要に応じて外気との連絡口を遮断し、運転員への影響を防止することで再処理施設の安全機能を損なわない設計 <p><影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 六ヶ所ウラン濃縮工場について、スクリーニング評価対象の特定フローによりスクリーニング評価対象外としており、既許可への影響はない。 ・ 敷地外固定源に特定した石油備蓄基地を固定施設として記載する。（記載の明確化） ・ 再処理施設周辺の可動施設から発生する有毒ガスは調査の対象外としており、既許可への影響はない。 ・ 敷地内で輸送する有毒化学物質の漏えいで発生する有毒ガスについて、可動施設として記載する。（記載の明確化） ・ 再処理事業所内において化学物質を貯蔵する施設（化学物質の漏えい）については、液化NOx及びアンモニア、混触で発生するNOxガスを敷地内固定源として特定した。敷地内固定源のスクリーニング評価の結果、有毒ガス防護判断基準値を下回ることを確認しており、既許可への影響はない。 ・ 換気設備の防護対策については、外気の連絡を遮断するとあるが、有毒ガス全般に対する設計方針であり、既許可への影響はない。

有毒ガス発生源 防護対象者 検知手段 防護対策

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>【添付書類六 1.9.9 外部からの衝撃による損傷の防止 適合のための設計方針 第3項について（4）有毒ガス】（P6-1-913）</p> <p>安全機能を有する施設は、敷地内及び敷地周辺で発生する有毒ガスに対して安全機能を損なわない設計とする。また、再処理施設は、想定される有毒ガスの発生に対し、制御建屋中央制御室換気設備により、中央制御室の居住性を損なわない設計とする。</p> <p>再処理施設周辺の固定施設で発生する可能性のある有毒ガスとしては、六ヶ所ウラン濃縮工場から漏えいする六ふっ化ウランが加水分解して発生するふっ化ウラニル及びふっ化水素を想定する。これらの有毒ガスが、再処理施設の安全機能に直接影響を及ぼすことは考えられない。また、六ヶ所ウラン濃縮工場において六ふっ化ウランを正圧で扱う工程における漏えい事故が発生したと仮定しても、六ふっ化ウランが加水分解して発生するふっ化ウラニル及びふっ化水素の濃度は公衆に対する影響が十分に小さい値となることから、六ヶ所ウラン濃縮工場の敷地外に立地する再処理施設の運転員に対しても影響を及ぼすことはない。</p> <p>再処理施設周辺の可動施設から発生する有毒ガスについては、敷地周辺には鉄道路線がないこと、最も近接する幹線道路については中央制御室が設置される制御建屋までは約700m離れていること及び海岸から再処理施設までは約5km離れていることから、幹線道路及び船舶航路にて運搬される有毒ガスが漏えいしたとしても、再処理施設の安全機能及び運転員に影響を及ぼすことは考え難い。</p> <p>万一、六ヶ所ウラン濃縮工場又は可動施設から発生した有毒ガスが中央制御室に到達するおそれがある場合には、必要に応じて制御建屋中央制御室換気設備の外気との連絡口を遮断し、制御建屋の中央制御室内空気を再循環する措置を講ずることにより、運転員への影響を防止することで再処理施設の安全機能を損なわない設計とする。使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設の制御室においても、必要に応じて外気との連絡口を遮断し、運転員への影響を防止することで再処理施設の安全機能を損なわない設計とする。</p>		

有毒ガス発生源 防護対象者 検知手段 防護対策

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>【本文 四、A.ロ.(7)(i)(a)外部からの衝撃による損傷の防止 (チ) 航空機落下、爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象 3) 再処理事業所内における化学物質の漏えい】(P52)</p> <p>安全機能を有する施設は、想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し、安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>安全機能を有する施設は、想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し、制御建屋中央制御室換気設備により、中央制御室の居住性を損なわない設計とする。</p> <p>【添付書類六 1.7.9.5 航空機落下、爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象に対する設計方針 (3) 再処理事業所内における化学物質の漏えい】(P6-1-547)</p> <p>再処理事業所内にて運搬及び貯蔵又は使用される化学物質としては、試薬建屋の機器に内包される化学薬品、各建屋の機器に内包される化学薬品並びに試薬建屋への受入れの際に運搬される化学物質がある。再処理事業所内において化学物質を貯蔵する施設については化学物質が漏えいし難い設計とするため、人為事象として試薬建屋への受入れの際に運搬される化学物質の漏えいを想定する。</p> <p>これらの化学物質の漏えいによる影響としては再処理施設に直接被水すること等による安全機能への影響及び漏えいした化学物質の反応等によって発生する有毒ガスによる人体への影響が考えられる。</p> <p>屋外で運搬又は受入れ時に化学物質の漏えいが発生した場合については、12条「化学薬品の漏えいによる損傷の防止」で整理する。</p> <p>一方、人体への影響の観点から、再処理施設の運転員に対する影響を想定し、制御建屋中央制御室換気設備は、外気の連絡を遮断し制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計とする。再循環運転については、中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮する。これにより、再処理事業所内において化学物質の漏えいが発生した場合においても、再循環運転を行うことで中央制御室の居住性を損なわない設計とする。また、使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については、必要に応じて外気との連絡口を遮断し、運転員への影響を防止することで再処理施設の安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>上記以外の建屋については、安全機能維持の観点から運転員の居住性を考慮する必要はない。</p>		<p>●化学物質の漏えい</p> <p><既許可の対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有毒ガス発生源： <ul style="list-style-type: none"> ・ 試薬建屋の機器に内包される化学薬品 ・ 各建屋の機器に内包される化学薬品 ・ 試薬建屋への受入れの際に運搬される化学物質 ・防護対象者：運転員 ・検知手段：－ ・防護対策： <ul style="list-style-type: none"> ・ 制御建屋中央制御室換気設備は、外気の連絡を遮断し制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計 ・ 使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については、必要に応じて外気との連絡口を遮断し、運転員への影響を防止することで再処理施設の安全機能を損なわない設計 <p><影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再処理事業所内において化学物質を貯蔵する施設については、液化NO_x及びアンモニア、混触で発生するNO_xガスを敷地内固定源として特定した。敷地内固定源のスクリーニング評価の結果、有毒ガス防護判断基準値を下回ることを確認しており、既許可への影響はない。 ・ 敷地内で輸送する有毒化学物質（硝酸、液化NO_x、アンモニア、メタノール）を敷地内可動源として特定したが、既許可においても人体影響の観点から運転員に対する影響を想定するとしており、既許可への影響はない。 ・ 試薬建屋の機器に内包される化学薬品及び各建屋の機器に内包される化学薬品は運転員への影響がないことから、既許可の記載に変更はない。 ・ 換気設備の防護対策については、化学物質の漏えいで発生する有毒ガス全般に対する設計方針であり、既許可への影響はない。

有毒ガス発生源 防護対象者 検知手段 防護対策

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>【添付書類六 1.9.9 外部からの衝撃による損傷の防止 適合のための設計方針 第3項について（6）再処理事業所内における化学物質の漏えい】（P6-1-915）</p> <p>安全機能を有する施設は、想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し、安全機能を損なわない設計とする。</p> <p>再処理事業所内にて運搬及び貯蔵又は使用される化学物質としては、試薬建屋の機器に内包される化学薬品、各建屋の機器に内包される化学薬品並びに試薬建屋への受入れの際に運搬される化学物質がある。</p> <p>このうち、人為事象として試薬建屋への受入れの際に運搬される化学物質の漏えいを想定する。</p> <p>これらの化学物質の漏えいによる影響としては、安全機能を有する施設に直接被水すること等による安全機能への影響及び漏えいした化学物質の反応等によって発生する有毒ガスによる人体への影響が考えられる。このうち、屋外で運搬又は受入れ時に化学物質の漏えいが発生した場合については、12条「化学薬品の漏えいによる損傷の防止」にて整理する。</p> <p>人体への影響の観点から、再処理施設の運転員に対する影響を想定し、制御建屋中央制御室換気設備は外気の連絡口を遮断し、制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計とする。また、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室についても、必要に応じて外気との連絡口を遮断し制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計とする。</p>		

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>第二十条（制御室等）</p> <p>【本文 四、A.ロ.(7)(i)(1)制御室等】(P63)</p> <p>再処理施設の運転の状態を集中的に監視及び制御するため、制御建屋に中央制御室を設けるほか、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋に使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室を設ける。</p> <p>制御室には、再処理施設の健全性を確保するために必要なパラメータを監視及び制御し、再処理施設の安全性を確保するために必要な操作を手動により行うことができるよう、主要な警報装置及び計測制御系統設備を備える設計とする。</p> <p>再処理施設に影響を及ぼす可能性のある自然現象等（森林火災、草原火災、航空機落下及び近隣工場等の火災等）及び人為事象については、再処理施設の外の状況を把握するための暗視機能を有する監視カメラ、気象観測設備及び公的機関から気象情報を入手できる設備等を設置し、昼夜にわたり制御室において把握できる設計とする。</p> <p>分離施設、精製施設その他必要な施設には、再処理施設の健全性を確保するために計測制御系統施設で監視が要求されるパラメータを連続的に監視するための設備及び再処理施設の安全性を確保するために必要な操作を手動により行うことができる設備を設ける設計とする。</p> <p>制御室及びこれに連絡する通路並びに運転員その他の従事者が制御室に出入りする区域は、設計基準事故が発生した場合に再処理施設の安全性を確保するための措置をとれるよう、運転員その他の従事者が支障なく入ることができる設計とする。また、運転員その他の従事者が、制御室に一定期間とどまり、必要な操作を行う際に過度の被ばくを受けないよう、適切な遮蔽を設ける設計とする。</p>	<p>【本文 四、A.ロ.(7)(i)(1)制御室等】(P63)</p> <p>再処理施設の運転の状態を集中的に監視及び制御するため、制御建屋に中央制御室を設けるほか、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋に使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室を設ける。</p> <p>制御室には、再処理施設の健全性を確保するために必要なパラメータを監視及び制御し、再処理施設の安全性を確保するために必要な操作を手動により行うことができるよう、主要な警報装置及び計測制御系統設備を備える設計とする。</p> <p>再処理施設に影響を及ぼす可能性のある自然現象等（森林火災、草原火災、航空機落下及び近隣工場等の火災等）及び人為事象については、再処理施設の外の状況を把握するための暗視機能を有する監視カメラ、気象観測設備及び公的機関から気象情報を入手できる設備等を設置し、昼夜にわたり制御室において把握できる設計とする。</p> <p>分離施設、精製施設その他必要な施設には、再処理施設の健全性を確保するために計測制御系統施設で監視が要求されるパラメータを連続的に監視するための設備及び再処理施設の安全性を確保するために必要な操作を手動により行うことができる設備を設ける設計とする。</p> <p>制御室及びこれに連絡する通路並びに運転員その他の従事者が制御室に出入りする区域は、設計基準事故が発生した場合に再処理施設の安全性を確保するための措置をとれるよう、運転員その他の従事者が支障なく入ることができる設計とする。また、運転員その他の従事者が、制御室に一定期間とどまり、必要な操作を行う際に過度の被ばくを受けないよう、適切な遮蔽を設ける設計とする。</p> <p>制御室は、有毒ガスが及ぼす影響により、運転員の対処能力が著しく低下し、安全機能を有する施設の安全機能が損なわれることがない設計とする。そのために、敷地内外において貯蔵施設に保管されている有毒ガスを発生させるおそれのある有毒化学物質（以下「固定源」という。）及び敷地内において輸送手段の輸送容器に保管されている有毒ガスを発生させるおそれのある有毒化学物質（以下「可動源」という。）それぞれに対して、有毒ガスが発生した場合の影響評価（以下「有毒ガス防護に係る影響評価」という。）を実施する。有毒ガス防護に係る影響評価に当たっては、有毒ガスが大気中に多量に放出されるかの観点から、有毒化学物質の性状、貯蔵状況等を踏まえ固定源及び可動源を特定する。敷地内の固定源に対しては、運転員の吸気中の有毒ガス濃度の評価結果が有毒ガス防護のための判断基準値を下回ることにより、運転員を防護できる設計とする。敷地外の固定源及び敷地内の可動源に対しては、換気設備の隔離等の対策により、運転員を防護できる設計とする。</p>	<p><既許可の対応></p> <ul style="list-style-type: none"> ・有毒ガス発生源 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 再処理施設に影響を及ぼす可能性のある自然現象等（森林火災、草原火災、航空機落下及び近隣工場等の火災等）及び人為事象 ➢ 火災又は爆発により発生する有毒ガス ・防護対象者：運転員その他の従事者 ・検知手段：再処理施設の外の状況を把握するための暗視機能を有する監視カメラ、気象観測設備及び公的機関から気象情報を入手できる設備等 ・防護対策：換気設備の隔離その他の適切に防護するための措置に必要な設備を設ける設計 <p><影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響></p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 今回評価対象とした有毒ガス発生源については、「自然現象等（森林火災、草原火災、航空機落下及び近隣工場等の火災等）及び人為事象」に包含されているため、既許可への影響はない。 ➢ 影響評価ガイドに基づき設定する有毒ガス防護対象者については、「運転員その他の従事者」に包含されているため、既許可への影響はない。 ➢ 新たな要求事項である検知装置等の設置（可動源に対する検知を含む）については、「再処理施設の外の状況を把握するための暗視機能を有する監視カメラ、気象観測設備及び公的機関から気象情報を入手できる設備等」に包含されているが、基準規則への適合性を明確にするため、既許可へ反映する。記載内容については、今回申請の改正案からの修正（下記修正案参照）を検討中である。（新規要求の追加） ➢ 影響評価ガイドに基づき実施する防護対策については、「火災又は爆発により発生する有毒ガス」に対して実施する「換気設備の隔離その他の適切に防護するための措置に必要な設備を設ける設計」が、火災又は爆発以外の要因による有毒ガスに対しても有効であり、有毒ガス全般に対する防護対策が包含されていると言えるが、対象を明確にするため、既許可へ反映する。（記載の明確化） <p><申請書検討中修正案（左記の囲み内を書き換えることを検討中）></p> <p>制御室及びその近傍並びに有毒ガスの発生源の近傍は、設計基準事故が発生した場合に再処理施設の安全性を確保するための措置をとるため、運転員その他の従事者が制御室に一定期間とどまり、当該措置をとるための操作を行うことができるよう、工場等内における運転員の対処能力が損なわれるおそれがある有毒ガスが存在する場合は、その発生を検出するための装置及び当該装置が</p>

有毒ガス発生源 防護対象者 検知手段 防護対策

有毒ガス防護に係る申請書項目の整理結果及び新旧比較表（サンプル）

事業指定申請書（既許可）	事業指定申請書（変更内容）	既許可の対応並びに影響評価ガイドに基づく評価及び既許可への影響
<p>さらに、制御室に運転員その他の従事者がとどまれるよう、気体状の放射性物質及び火災又は爆発により発生する有毒ガスに対する換気設備の隔離その他の適切に防護するための措置に必要な設備を設ける設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合において、実施組織要員のマスクの着用及び交代要員体制を考慮しなくとも、制御室にとどまる実施組織要員及びMOX燃料加工施設から中央制御室に移動する要員の実効線量が7日間で100mSvを超えず、当該重大事故等に対処するために適切な措置が講じられるよう、実施組織要員が制御室にとどまるために必要な居住性を確保するための重大事故等対処施設を設ける設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合において、制御室にとどまり必要な操作、監視及び措置を行う実施組織要員がとどまるために必要な居住性を確保するための重大事故等対処施設を設置及び保管する。</p> <p>制御室に必要な重大事故等対処設備は、計測制御装置、制御室換気設備、制御室照明設備、制御室遮蔽設備、制御室環境測定設備及び制御室放射線計測設備で構成する。</p> <p>計測制御装置、制御室換気設備、制御室照明設備、制御室遮蔽設備、制御室環境測定設備及び制御室放射線計測設備は、設計基準事故及び重大事故等を考慮した設計とする。</p>	<p>さらに、制御室に運転員その他の従事者がとどまれるよう、気体状の放射性物質及び <input type="text"/> 有毒ガスに対する換気設備の隔離その他の適切に防護するための措置に必要な設備を設ける設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合において、実施組織要員のマスクの着用及び交代要員体制を考慮しなくとも、制御室にとどまる実施組織要員及びMOX燃料加工施設から中央制御室に移動する要員の実効線量が7日間で100mSvを超えず、当該重大事故等に対処するために適切な措置が講じられるよう、実施組織要員が制御室にとどまるために必要な居住性を確保するための重大事故等対処施設を設ける設計とする。</p> <p>重大事故等が発生した場合において、制御室にとどまり必要な操作、監視及び措置を行う実施組織要員がとどまるために必要な居住性を確保するための重大事故等対処施設を設置及び保管する。</p> <p>制御室に必要な重大事故等対処設備は、計測制御装置、制御室換気設備、制御室照明設備、制御室遮蔽設備、制御室環境測定設備及び制御室放射線計測設備で構成する。</p> <p>計測制御装置、制御室換気設備、制御室照明設備、制御室遮蔽設備、制御室環境測定設備及び制御室放射線計測設備は、設計基準事故及び重大事故等を考慮した設計とする。</p>	<p>有毒ガスの発生を検出した場合に制御室において自動的に警報するための装置を設ける設計とする。</p>

有毒ガス発生源 防護対象者 検知手段 防護対策

有毒ガス防護に係る整理資料構成案

現在の整理資料の構成	構成変更案	構成変更方針
<p>1. はじめに</p> <p>1. 1 有毒ガス防護に係る規則等の改正への対応</p> <p>1. 2 評価概要</p> <p>2. 有毒ガス防護に係る妥当性確認の流れ</p> <p>3. 評価に当たって行う事項</p> <p>3. 1 固定源及び可動源の調査</p> <p>3. 1. 1 敷地内固定源</p> <p>3. 1. 2 敷地内可動源</p> <p>3. 1. 3 敷地外固定源</p> <p>3. 2 有毒ガス防護判断基準値の設定</p> <p>4. 対象発生源特定のためのスクリーニング評価</p> <p>4. 1 スクリーニング評価対象物質の設定（種類，貯蔵量及び距離）</p> <p>4. 2 有毒ガスの発生事象の想定</p> <p>4. 3 有毒ガスの放出の評価</p> <p>4. 3. 1 液化 NOx の放出の評価</p> <p>4. 3. 2 NOx ガスの放出の評価</p> <p>4. 3. 3 アンモニアの放出量の評価</p> <p>4. 3. 4 硝酸と炭素鋼との反応により発生する NOx ガスの放出の評価</p> <p>4. 4 大気拡散及び濃度の評価</p>	<p>1. はじめに</p> <p>1. 1 有毒ガス防護に係る規則等の改正への対応</p> <p>1. 2 評価概要</p> <p>2. 既許可との関係性</p> <p>2. 1 全体概要</p> <p>2. 2 第5条に係る有毒ガス影響評価の整理</p> <p>2. 3 第9条に係る有毒ガス影響評価の整理</p> <p>2. 3. 1 外部火災の二次的影響</p> <p>2. 3. 2 有毒ガス</p> <p>2. 3. 3 化学物質の漏えい</p> <p>2. 3. 4 降下火砕物</p> <p>2. 3. 5 毒性ガス</p> <p>2. 4 第12条に係る有毒ガス影響評価の整理</p> <p>2. 5 第20条に係る有毒ガス影響評価の整理</p> <p>2. 6 第26条に係る有毒ガス影響評価の整理</p> <p>2. 7 第33条及び審査基準（技術的能力）に係る有毒ガス影響評価の整理</p> <p>3. 影響評価ガイドに基づく整理</p> <p>3. 1 有毒ガス発生源の調査</p> <p>3. 1. 1 有毒ガス発生源の特定</p> <p>3. 1. 2 有毒ガス防護判断基準値の設定</p> <p>3. 2 有毒ガス影響評価</p> <p>3. 2. 1 制御室等外評価点での濃度評価</p> <p>3. 2. 2 アクセスルート上での濃度評価</p> <p>3. 3 評価にあたって機能を期待する設備等の整理</p> <p>3. 4 有毒ガス防護対象者</p> <p>3. 4. 1 固定源及び可動源に対する有毒ガス防護対象者</p> <p>3. 4. 2 予期せず発生する有毒ガスに対する有毒ガス防護対象者</p>	<p>現在の整理資料の 1. に今回申請の目的を追加して記載</p> <p>新旧比較表をもとに新たな項目として作成。3.以降で評価する有毒ガス（既許可から追加となった部分）についてここで明確にする。</p> <p>現在の整理資料の 2. から 4. の記載を既許可との関係性を踏まえて再整理（評価方法に他する個別の指摘事項も反映する）</p> <p>評価にあたって機能を期待する設備等を整理</p>

現在の整理資料の構成	構成変更案	構成変更方針
<p>4. 4. 1 制御室等外評価点</p> <p>4. 4. 2 制御室等外評価点での濃度評価</p> <p>4. 4. 3 運転・対処要員の吸気中の濃度評価</p> <p> 4. 4. 3. 1 敷地内固定源</p> <p> 4. 4. 3. 2 敷地内可動源</p> <p> 4. 4. 3. 3 敷地外固定源</p> <p>4. 5 対象発生源の特定</p> <p>5. 有毒ガス防護に対する妥当性の判断</p> <p>5. 1 対象発生源がある場合の対策</p> <p> 5. 1. 1 敷地内固定源に対する対策</p> <p> 5. 1. 2 敷地内可動源に対する対策</p> <p> 5. 1. 2. 1 有毒ガスの発生の検出</p> <p> 5. 1. 2. 2 通信連絡設備による伝達</p> <p> 5. 1. 2. 3 防護措置</p> <p> 5. 1. 2. 3. 1 換気空調設備の隔離及び防護具等の配備</p> <p> 5. 1. 2. 3. 2 有毒ガス発生の終息活動</p> <p> 5. 1. 3 敷地外固定源に対する対策</p> <p> 5. 1. 3. 1 敷地外からの連絡</p> <p> 5. 1. 3. 2 通信連絡設備による伝達</p> <p> 5. 1. 3. 3 防護措置</p> <p> 5. 1. 3. 3. 1 換気空調設備の隔離及び防護具等の配備</p> <p>5. 2 予期せず発生する有毒ガスに関する対策</p> <p> 5. 2. 1 防護具等の配備</p> <p> 5. 2. 1. 1 防護のための実施体制及び手順</p> <p> 5. 2. 1. 2 必要人数分の酸素呼吸器の配備</p> <p> 5. 2. 1. 3 バックアップの供給体制の整備</p> <p> 5. 2. 2 通信連絡設備による伝達</p> <p> 5. 2. 3 敷地外からの連絡</p> <p>6. まとめ</p>	<p>3. 3 防護対策の妥当性確認</p> <p> 3. 3. 1 固定源及び可動源に対する有毒ガス防護対象者</p> <p> 3. 3. 2 予期せず発生する有毒ガスに対する有毒ガス防護対象者</p> <p>3. 4 検知手段の妥当性確認</p> <p> 3. 4. 1 固定源に対する検知手段</p> <p> 3. 4. 2 可動源に対する検知手段</p> <p> 3. 4. 3 予期せず発生する有毒ガスに対する検知手段</p> <p>4. まとめ</p>	<p>現在の整理資料の 5. の記載を既許可との関係性を踏まえて再整理</p> <p>現在の整理資料の 6. を既許可との関係性の確認結果（有毒ガス防護に対する全体像）を追加して記載</p>